

関西大学図書館シリーズ 第十八輯

関西大学所蔵

河内国丹北郡六反村谷川家文書目録

関西大学図書館

関西大学図書館
事務用蔵書
NO. 55-16
日付 55.7.10

序

関西大学図書館は大阪周辺地域を中心に近世文書の蒐集を心がけているが、一九六〇年に刊行した所蔵大阪関係資料目録に概略を記した摂河泉近世文書中、その後調査と整備を終えた部分の細目につき、逐次冊子目録として上梓している。

本目録は河内国丹北郡六反村谷川家旧蔵文書三六〇六点を収め、その年代は一六六七年（寛文七年）より一九四三年（昭和一八年）にわたる。この文書は本館には一九六七年、購入によって架蔵したものである。昨年刊行の西田家文書目録と同様、学内外の研究に寄与することを期待する。

本文書の整理と目録の編纂を担当したのは、運営課主幹小西愛之助である。

一九八〇年三月一日

関西大学図書館長

大庭 脩

凡 例

- 一、本目録は、関西大学図書館古文書室所蔵「河内国丹北郡六反村谷川家文書」三六〇六点を収めた。
- 一、文書の分類は、関西大学図書館近世史料分類表（主題別）によった。
- 一、同一分類項目の中は、文書の年代順に排列した。年次不明のものは、各項目の末尾に日付順に排列した。
- 一、文書の記述は、整理番号、標題、作成年月日、差出人・宛名人（又は作成者）、数量の順である。
- 一、標題は原則として原標題によったが、標題のない場合及び注意内容を補記する場合は（ハ）を付した。なお標題以外で補記する場合は（ ）を付した。
- 一、人名、地名、年号干支及び月日その他の誤字・宛字は原則としてそのまま記した。
- 一、巻末に「大阪府河内国渋川郡六反村誌」及び「大阪府河内国丹北郡六反村誌写」を附載した。

河内国丹北郡六反村谷川家文書目錄目次

總記	一	上納・皆濟(地租)	一四	農制	三九
村誌	一	國役	二〇	耕作	四三
繪図	一	助郷	二〇	改良米	四三
医療	二	村制	二〇	水利	四三
美術・芸能	三	村役人	二一	蚕産	四六
学芸	三	村政	二三	土木・建築・工業	四七
支配	四	村入用	二四	治水	四七
役職	四	五人組	三二	土木	四八
法規	四	戸口	三三	建築	四九
施政	五	格式	三四	工業	五〇
財政	五	奉公人	三四	金融・商業	五〇
軍役	六	書式集	三六	通貨	五〇
土地・租税	七	治安・凶荒・救恤・交通	三六	金物	五〇
検地帳	七	騷擾・犯罪	三六	質物	五四
郷村高帳	七	取締	三七	貨借	五五
高反別帳	八	訴訟	三七	売買	七四
名寄帳	八	地蔵	三八	商組織	八一
田畑・屋敷	八	救恤	三八	商人	八一
荒地・引高	八	交通	三八	米穀	八一
敷地	九	宿駅	三八	商品	八二
印税	九	運輸	三八		
租法・取立	九	通信	三九		

家制・民俗	八二
家系	八二
家族・相統(普信)	八二
家産・生業	八八
食制・服制	九四
礼儀・作法	九四
冠婚・葬祭	九五
祭礼・信仰	九九
角力	〇〇
寺社	〇〇
由来	〇〇
教理	〇一
僧侶	〇一
祭典	〇一
祭器・宝物	〇四
寺社経済	〇五
造宮・修復	一一
修験道	一四
雑	一五

附
大阪府河内国浪川郡六反村誌……………一六
大阪府河内国丹北郡六反村誌写……………一七

河内国丹北郡六反村谷川家文書目録

総記

村誌

- 一 大阪府河内国洪川郡六反村誌 明治十五年七月 河内国洪川郡六反村戸長水谷貞平と大阪府知事建野郷三殿 一冊
- 二 大坂府河内国丹北郡六反村誌写 明治十七年一月廿日 河内国丹北郡六反村戸長谷川万寿次郎と大阪府知事建野郷三殿 一冊

絵図

- 三 河劬丹北郡六反村と道法絵図 安永八年亥十月 河劬丹北郡六反村庄屋茂一郎他七名 一枚
- 四 角倉与一御代官所河州丹北郡六反村絵図 天明三年寅九月 庄屋五郎右衛門他三名 一枚
- 五 角倉与一御代官所河劬洪川郡六反村絵図 天明三年寅九月 庄屋五郎右衛門他一名 一枚
- 六 角倉与一御代官所河劬丹北郡六反村絵図 天明三年寅九月 庄屋五郎右衛門他三名 一枚
- 七 河劬洪川郡六反村絵図 天明三年寅九月 庄屋五郎右衛門他一名 一枚
- 八 角倉与一殿御代官所河劬丹北郡六反村絵図 一枚

九 御普請樋五ヶ所御願申上候絵図 天明三年卯九月 河劬丹北郡庄屋五郎右衛門他一名 一枚

〇 〔青地樋井手口樋河樋用水平野川筋絵図〕 鈴木新吉殿御代官所願方河劬丹北郡六反村他四ヶ村 一枚

一 河内国丹北郡六反村絵図 文化元年子八月 安太郎他二名 一枚

二 河州丹北郡六反村絵図 文化拾年酉五月 一枚

三 河内国洪川郡六反村絵図 庄屋藤兵衛他二名 一枚

四 河内国洪川郡六反村絵図 庄屋藤兵衛他二名 一枚

五 河内国丹北郡六反村絵図 源右衛門他三名 一枚

六 河州丹北郡六反村絵図 庄屋源右衛門他二名 一枚

七 字六ツくろ絵図 天保九年戌四月廿三日 年寄仁兵衛他二名 一枚

八 河内国洪川郡六反村絵図 天保十一年子四月廿日 年寄仁兵衛他二名 一枚

九 字五反地絵図 弘化三年二月十日 一枚

〇 田畑絵図面 嘉永五年子二月日 谷川喜右衛門 一冊

一 耕地絵図 嘉永六月丑九月 当御支配所河州洪川郡六反村百姓代三左衛門他三名と谷町御役所 一枚

二 耕地絵図(六反村) 嘉永六年丑九月 河州洪川郡六反村百姓代三左衛門他三名と谷町御役所 一枚

三 大久保加賀守様御領分河劬丹北郡六反村領字ふるでん五丁坊田畑絵図書(本調分) 安政六未年三月日 大坂西高津町勝谷忠兵衛所持 支配人谷川喜右衛門 一冊

四 〔字ふるでん・字五丁坊絵図〕 安政六未年 一枚

五 大久保加賀守様御領分河劬丹北郡六反村領字ふるでん五丁坊 一冊

- 田畑絵図書 大坂西高津町勝谷忠兵衛所持 支配人河島丹北郡六反村谷川喜右衛門
- 一 〔字五丁坊・字ふろでん絵図〕 一枚
- 二 〔河内国丹北郡六反村絵図〕 万延元庚申年九月 一枚
- 三 河州河内郡六反村絵図 万延元申年十二月 谷川喜右衛門 一枚
- 四 御私領御領内鹿絵図(河島丹北郡六反村絵図) 万延元申年十二月 谷川氏喜右衛門 一枚
- 五 御料所御領内鹿絵図 万延元申年十二月 河州河内郡六反村 一枚
- 六 御私領御領内鹿絵図 万延元申年十二月 河州河内郡六反村 一枚
- 七 耕地絵図 元治元年九月 当御支配所河州河内郡六反村百姓代喜右衛門他一名。信楽御役所 一枚
- 八 丹北郡六反村地引絵図 明治六年改正 図引人丹北郡六反村泰寿平 一枚
- 九 大阪府管下河内国河内郡太子堂村地引 明治十六年 河内国河内郡太子堂村調人野口林三郎他九名。大阪府知事建野郷三殿 一括
- 一〇 大阪府管下河内国河内郡太子堂村地引 明治十六年 河内国河内郡太子堂村調人野口林三郎他九名。大阪府知事建野郷三殿 一括
- 一一 河内国河内郡太子堂村調人野口林三郎他九名。大阪府知事建野郷三殿 一枚
- 一二 〔六反村近辺水路絵図〕 一枚
- 一三 〔木津川筋絵図〕 一枚
- 一四 絵図面(波川郡六反村) 波川郡六反村年寄甚左衛門 一枚
- 一五 〔田畑絵図〕 一枚
- 一六 〔波川郡六反村耕地絵図〕 一枚

- 一七 〔波川郡六反村耕地絵図〕 一枚
- 一八 河内国丹北郡三宅村絵図 一枚
- 一九 〔田畑絵図〕 一冊
- 二〇 河内国丹北郡六反村絵図 一枚
- 二一 〔ふろでん五丁坊絵図〕 一枚
- 二二 河内国丹北郡三宅村絵図 一枚
- 二三 〔河内国河内郡六反村絵図〕 一枚
- 二四 〔河内国河内郡六反村絵図〕 一枚
- 二五 〔河内国丹北郡六反村絵図〕 一枚
- 二六 〔北木本居村近辺絵図〕 一枚
- 二七 〔北木本居村近辺絵図〕 一枚
- 二八 〔河内国河内郡六反村絵図〕 一枚
- 二九 〔南河内絵図〕 一枚
- 三〇 河内領字辰巳絵図 一枚
- 三一 波川領字辰巳絵図 一枚
- 三二 字辰巳絵図 一枚
- 三三 字辰巳絵図 一枚
- 三四 諸方調合記 丙弘化三稔年九月吉日 高一氏 一冊
- 三五 産婆入門御願 明治拾貳年十二月廿日 山口さと他三名。堺県病院 一通

医療

- 事務局御中
- 一 大阪府令第四十八号(虎列拉病予防) 明治廿三年八月廿三日 大 一通
- 二 大阪府知事西村精三
- 三 日本赤十字社員名簿 明治三十年六月 日本赤十字社大阪支部中河内部分区委員谷川万寿治郎 一冊
- 四 日本赤十字社二係ル書類綴 明治三十年七月十五日。長吉分区委員 一冊
- 五 〔日本赤十字社年酬金領収證〕 自明治三十一年十月五日納。至明治三十四年十月十二日納 一東
- 六 赤十字社二係ル書類綴 明治三十四年五月ヨリ 長吉村分区委員 一冊
- 七 〔日本赤十字社大阪支部中河内郡長吉村分区長ヲ委嘱ス〕 昭和十二年六月十一日 日本赤十字社大阪支部長池田清。谷川恒太郎氏 一通
- 八 〔分区長ニ嘱託〕 昭和十二年六月十二日 日本赤十字社大阪支部主事永尾吉三郎。谷川恒太郎殿 一通
- 九 〔あけぼの他〕 小泉布世 一通

美術・芸能

- 一 太功記尼ヶ崎の段抜もんく 一通
- 二 和歌一首(久御坊御連枝様拙家江御臨靈) 元治元甲子歳十二月十七日 武啓 一通
- 三 〔御幸之節上加茂ニ而御製他〕 一通
- 四 紀伊中納言御製 谷川氏喜右衛門 一冊
- 五 短冊(春かすミタツを見すて、ゆくかりははななき里にすみやならへる) 一枚

学芸

- 一 辞世(筆のあとたずねやみだの名号を南無阿弥陀仏) 武啓六拾五才翁 一枚
- 二 辞世(なかれ行末もみやまの谷川の水のあわのみきゆるうれしさ) 六拾六才武啓翁 一枚
- 三 玉水追福冠吟集(表題頗ル美節) 一冊
- 四 日吉二の宮の拜殿に掲げる六々の句 一冊
- 五 〔(一)休他〕 一通
- 六 〔(二)進の図〕 一枚
- 七 〔泰平の御代〕 天保寅初冬 何某 一通
- 八 村立六反尋常小学諸入費及収入金記 明治廿年四月八日開校 一冊
- 九 担当人谷川喜代造他一名
- 一〇 〔六反小学校弘法請取書綴〕 自(明治廿年)四月八日。至(明治)廿一年七月五日 一綴
- 一一 学校基礎金勘定帳(亀井村ヨリ送付帳簿之写) 明治貳十年十二月 一冊
- 一二 学校基礎金勘定帳 明治二十年十二月 一冊
- 一三 契約書(学校家賃他) 明治廿一年三月九日 田中吉太郎。学事委員 一通
- 一四 〔御中〕
- 一五 波川郡亀井村戸長役場ヨリ引継キ覚(元亀井小学校学資金分配并明治十八・十九年校費精算過金記簿) 明治廿一年五月 丹北郡六反村 一冊
- 一六 六反尋常小学校費収入支出精算簿 明治廿一年度 在六反村戸長 一綴

役場

- 六 請求書(六反尋常小学校)他 自(明治廿二年)四月廿七日・至明治廿二年七月三日 一冊
- 七 明治廿二年度六反尋常小学校経費收入元簿 明治廿二年四月 一冊
- 八 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 九 六反尋常小学校経費收支精算簿 明治廿二年自四月・至六月三ヶ月分 長吉村大字六反 一冊
- 十 書簡(小学校舎新築手続云々之件) 九月廿五日 竹田書記谷川助役殿 一通
- 十一 (六反尋常小学校新築ニ関スル書類) 自明治廿九年二月廿一日・至明治廿九年四月十日 一綴
- 十二 (六反尋常小学校買入証書並ニ免租申請ニ係ル書類) 自明治三十一年一月四日・至明治三十一年八月十一日 一綴
- 十三 (学務委員在職中帳簿及領収証色々書而綴) 自明治三十五年五月廿二日・至明治三十七年六月十六日 谷川学務委員 一綴
- 十四 (大阪府中河内郡長吉尋常高等小学校建築費寄附ニ付銀杯老箇下賜) 明治四十二年五月二十四日 賞勳局総裁從二位勲四等伯爵正親町実正々大阪府中河内郡長吉村大字六反 一通
- 十五 諸館集御書監 谷川内奈良吉 一冊
- 十六 (三十一星日取之法) 一通
- 十七 (正直者一生の宝他) 一通
- 十八 (方位図) 一通

支配

- 一 (蒸氣船之図他) 嘉永六丑年八月写 一通
 - 二 波川郡六反村御時代写 万延元年十二月 谷川喜右衛門 一冊
 - 三 河州波川郡六反村御時代替名控 万延武酉年二月写之 谷川喜右衛門所持 一冊
 - 四 御上落書之 文久四子藏二月 一冊
 - 五 (一ツ橋様御代替) 慶応武丙寅年十一月朔日 一通
 - 六 御目見以上以下大概席順 一冊
- 役職
- 一 郡築家手付略名前 一通
 - 二 (御代官郡築金三郎様他) 一通
 - 三 (二石山本理左衛門様家臣) 一通
- 法規
- 一 御触書写 文政六癸未十一月 一冊
 - 二 御触書写帳 天保九年戊正月 波川郡六反村 一冊
 - 三 最寄替村々申渡請證文 天保十一子五月 石清左衛門 一冊
 - 四 申渡請書(早稲方御検見之節) 天保十二子八月 六反村年寄仁兵衛扣写置 一冊

施政

- 一 御趣意ニ付大阪町々御触書写 天保拾三壬寅歳・旧丑極月谷川氏 一冊
- 二 (御法度之趣急度相守可申) 八月廿九日 都金三郎 一冊
- 三 身軀限り巧無之様之御触写 天保十五辰年三月 一冊
- 四 御触書写 慶応四戊辰正月 一冊
- 五 御触書写雲鳥海 慶応四戊辰年正月 一冊
- 六 御誓文御宸翰之御写 慶応四戊辰三月 一冊
- 七 御触書請取帳 明治四年四月十日 波川郡六反村 一冊
- 八 御布告写帳 明治五年甲正月吉日 波川郡六反村 一冊
- 九 (布告第二十三号) 十七年七月四日 太政大臣三條実実他一名 一冊
- 十 御布令之趣組合請印簿 一冊
- 十一 (司法保護委員会参事委嘱) 昭和十三年十二月日 大阪地方裁判所検事局内司法保護委員制度実施準備委員会委員長遠藤常寿々長吉村長殿 一冊
- 十二 (大阪司法保護委員会参事ヲ嘱託ス) 昭和十四年一月十六日 全 一通
- 十三 日本司法保護事業聯盟会長司法大臣塩野季彦々谷川恒太郎 一通
- 十四 司法保護委員会参事嘱託辞令伝達ノ件 昭和十四年二月十三日 大阪司法保護常務委員長長遠藤常寿々司法保護委員会参事殿 一通
- 十五 司法保護常務委員委嘱ノ件 昭和十四年三月十日 大阪司法保護常務委員長長遠藤常寿々役員司法保護委員御中 一通
- 十六 (中河内区司法保護委員会参事ヲ嘱託ス) 昭和十五年二月一日 司法省々谷川恒太郎 一通
- 十七 辞令書交付ノ件 昭和十五年二月日 大阪司法保護委員長長遠藤常寿 一通
- 十八 御触書写 如七月廿八日 大津御役所 一冊

財政

- 一 御巡見懸リ御用書 申五月 河内郡若江郡惣代 一冊
- 二 御料所御巡見様江願書写 天明八申年六月十七日 六反村ひかへ 一冊
- 三 天明八戊申年六月十九日 御国御巡見 松平惣兵衛様・中根半平様・山岡伝十郎様 御通行ニ付御昼休東爪破村々 大坂御宿過書町迄御用懸立人足村々割掛リ并諸入用勘定帳 一冊
- 四 御料所御巡見様住吉村々平尾村迄御通行人馬入足賃銀諸入用割方帳 天明八申年六月廿一日 一冊
- 五 御巡見ニ付御ケ條書を以御調ニ付御答書写 天保九年戊三月 河内波川郡太子堂村庄屋治平他一名々地御役場 一冊
- 六 感謝状(青年調査ニ関シ尽力) 昭和十三年十二月三十日 大阪府知事正四位勲二等池田清々谷川恒太郎殿 一通
- 七 (国勢調査員ヲ命ス) 昭和十四年六月一日 内閣々谷川恒太郎 一通
- 八 感謝状(臨時国勢調査ニ関シ盡力) 昭和十四年十二月二十日 内閣統計局長正五位勲四等川島孝彦々谷川恒太郎殿 一通
- 九 (国勢調査員ヲ命ス) 昭和十五年七月二十日 内閣々谷川恒太郎 一通
- 十 感謝状(昭和十五年臨時労働及技術統計実地調査ニ関シ盡力) 昭和十五年九月一日 内閣統計局長正五位勲四等川島孝彦々長谷川恒太郎殿 一通
- 十一 乍恐口上(五海道助成金) 天保十四年卯二月廿四日 喜右衛門々堂 一通
- 十二 嶋御役所 一通

- 一四 助借金并報徳金一件 自天保十四卯年二月・至天保十五辰十一月 一冊
- 一五 被仰渡書〔喜右衛門五海道成情金之義二付〕 六月廿八日 一通
- 一六 御用金高被仰渡書写 天保十四年卯七月 一冊
- 一七 乍恐以書付奉願上候〔御上知御下ケ銀之儀〕 天保十四卯年 撰 一通
- 一八 河七ヶ村庄屋・年寄
- 一九 五海道助成金 一通
- 二〇 報徳金御台 弘化四未八月四日 一通
- 二一 覚〔御仁惠金請取〕 嘉永元年十一月 御仁惠金取扱方。河島丹北郡六反村喜右衛門納 一通
- 二二 大久保加賀守様御領主今般江戸表御上屋鋪御類焼二付 冥加献金之事 嘉永三年戊八月十七日 右村〔六反村〕 庄屋彦五郎。堂嶋御役所 一通
- 二三 〔献金仕候廻賜差御免、夫々御礼上納堂嶋御屋鋪〔仕覚〕 嘉永三年戊十二月廿一日納 一冊
- 二四 乍恐口上〔七拾三兩献上〕 嘉永六廿年四月 河島丹北郡六反村庄屋彦五郎他三名。堂嶋御役所 一冊
- 二五 御領分御用金一件 安政六未九月 一冊
- 二六 御役所様御仕法銀 御上納仕候ニ付御下ケ被為下候 木付證文写 安政六年未十一月朔日納。 一冊
- 二七 献金員数書上帳 安政七年申閏三月 百姓惣代甚三郎他二名。信樂御役所 一冊
- 二八 覚〔御役所。返済銀〕 申十二月十八日 村方。喜右衛門殿 一通
- 二九 御本丸御普請上金小前割賦帳 文久式戌年六月 河島洪川郡六反村 一冊
- 三〇 舌代〔御調達之銀辻御聞セ被下度〕 三月九日 小枝。谷川様 一通

- 三〇 舌代〔御調達銀早納之義〕 四月七日 小枝ヨリ 谷善様貴下 一通
- 三一 御役所様江出銀仕候ニ付證文御下ケ被為下写 文久三亥年四月九日 一冊
- 三二 御本丸御普請入用割帳 元治元年子四月廿三日 年寄甚三郎他一名。信樂御役所 一冊
- 三三 覚〔上納金請取〕 元治元子年五月 信樂御役所。河州洪川郡六反村四名。河州洪川郡六反村出金人源左衛門外三人 一通
- 三四 覚〔冥加上納金受取〕 慶応二寅年四月 多羅尾主税手代御普請役格 星野順平他四名。河州洪川郡六反村百姓喜右衛門納外三人 一通
- 三五 上様御上略ニ付御領所様 御物入打続キ 御領分ニ而御借入相成私し 出銀上納仕御證文之写 慶応貳寅年十一月 一冊
- 三六 御用差出金三朱御手当老人別御請印帳 慶応三年卯七月 河州洪川郡六反村年寄甚三郎他一名。信樂御役所 一冊
- 三七 覚〔差出金預リ〕 慶応三卯年十二月十五日 植松村惣代 庄屋新右衛門。六反村 一通
- 三八 〔大阪府臨時負債処理委員会委員ニ選任ス〕 昭和十三年九月二十日 大阪府経済部長。谷川恒太郎殿 一通
- 三九 覚〔白銀尙上納請取〕 丑十二月 年寄。高市元景殿 一通
- 四〇 出銀年割御下ケ勘定書 一冊
- 四一 凡勘定書〔上納金〕 一冊
- 四二 軍役
- 四三 〔愛国婦人会大阪府支部中河内郡長吉村委員区顧問囑託〕 昭和十二年六月十日 愛国婦人会長本野久子。谷川恒太郎殿 一通

- 一七 感謝狀〔恤兵品御寄附〕 昭和十三年六月 陸軍大臣板垣征四郎。長吉村代表村長谷川恒太郎殿 一通
- 一八 感謝狀〔国防資材献納〕 昭和十三年八月十八日 陸軍大臣板垣征四郎。長吉村外二十八ヶ町村吏員一同殿 一通
- 一九 〔大日本国防婦人会長吉村分会顧問ヲ囑託ス〕 昭和十三年十二月十一日 大日本国防婦人会関西本部長熊谷蝶子。谷川恒太郎殿 一通
- 二〇 謝狀〔金巻百円寄贈〕 昭和十四年九月二十九日 帝國在郷軍人会會長陸軍大將正三位勲一等功三級升上幾太郎。長吉村長谷川恒太郎殿 一通
- 二一 謝狀〔帝國在郷軍人会堺支部後援会入会〕 昭和十四年九月二十九日 帝國在郷軍人会堺支部後援會長 白川朋吉他一名。中河内郡長吉村長谷川恒太郎殿 一通
- 二二 領收證〔帝國在郷軍人会堺支部後援会会費〕 昭和十四年九月二十九日 帝國在郷軍人会堺支部後援會長 白川朋吉。長吉村長谷川恒太郎殿 一通
- 二三 推薦狀〔帝國在郷軍人会中河内郡聯合分会名譽會員〕 昭和十五年四月十日 帝國在郷軍人会中河内郡聯合分会長 正六位勲六等藤本茂治。長吉村長谷川恒太郎殿 一通
- 二四 名譽會員推薦ノ件通牒 昭和十五年四月十五日 帝國在郷軍人会中河内郡聯合分会會長藤本茂治。中河内郡各町村長殿 一通

土地・租 税

検地帳

- 一四 河内国洪川郡六反村検地水帳写 延宝六戊午年十二月廿三日 一冊
- 一五 河内国洪川郡六反村検地帳 延宝六戊午年十二月廿三日 一冊

- 一六 河内国丹北郡六反村検地水帳 延宝七己未年七月初日 一冊
- 一七 河内国丹北郡六反村検地水帳写 延宝七己未年七月初日 一冊
- 一八 御水帳〔太子堂村〕 宝曆拾四歲申正月吉日改 六反村利兵衛 一冊
- 一九 覚〔御検地帳他請取〕 寛政四子年三月廿一日 洪川郡六反村兼帶太子堂村庄屋藤兵衛。六反村年寄喜右衛門殿他一名 一通
- 二〇 御水帳写 天保十五年辰九月 一冊
- 二一 〔御検地御改メ有之事〕 嘉永三年庚戌 一通
- 二二 洪川領検地帳写 嘉永五年子五月写 一冊
- 二三 野帳 明治八年 洪川郡六反郡 一冊
- 二四 地目交換野取図写 明治十九年十月 河内国丹北郡六反村 一冊
- 二五 地目交換丈量野取帳写 明治十九年 洪川郡六反村 一冊
- 二六 地目交換丈量野取帳 明治十九年 丹北郡六反村 一冊
- 二七 御受書〔土地調査檢了之證巻葉拜受他〕 明治廿年六月六日 戸長竹村久三郎他三名。大阪府土地整理委員御中 一冊
- 二八 所有地總計帳 明治廿三年二月現在 丹北郡長吉村大字六反地主谷川喜代藏 一冊
- 二九 所有地總計帳 明治廿三年二月現在 丹北郡長吉村大字六反分 大 一冊
- 三〇 阪市南区高津町二番町地主勝谷忠平 一冊
- 三一 所有地總計帳 明治廿三年二月現在 丹北郡長吉村大字六反地主谷川万寿治郎 一冊
- 三二 紙片〔御検地帳志冊他〕 一通

郷村高帳

- 三三 河内村。高寄帳 享保十二年未二月日 谷川氏藏 一冊

三〇 井上河内守様御領分高附帳 一冊

三〇 河州村々高附写 天明八戊申歳写之 六反村喜右衛門 一冊

三〇 河内国村々高附写 天明八戊申歳写之 河州丹北郡六反村谷川喜右衛門 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高附帳 元次元子年十二月 一冊

高反別帳

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 都築金三 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 都築金三 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

三〇 河内国河内郡六反村高反別小前帳 天保十四卯年九月 誰御代官所何 一冊

名寄帳

三〇 田畑名寄帳 宝曆十一年巳二月 河内国河内郡六反村谷川喜右衛門 一冊

三〇 田畑名寄帳 宝曆十一年巳二月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 小前持高帳 安永七戌年 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 小前高寄帳 寛政三年亥八月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 田畑名寄帳 文政十年亥十月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 田畑名寄帳 万延武年酉正月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 赤阪神社 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 大字六反共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 弘常寺 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 衛門他二名々小堀敷馬様御役所 一冊

三〇 荒所高反別小前帳 天明三年卯三月 河内国河内郡六反村庄屋五郎 一冊

三〇 右衛門他一名 一冊

三〇 乍恐以書附御願奉申上候(水持畑之義) 寛政四年子九月五日 六一通

三〇 反村庄屋藤兵衛他三名々鈴木新吉様御役所 一冊

三〇 乍恐書附ヲ以奉願上候(永引) 百姓甚右衛門他二名々都築金三郎 一冊

三〇 様御役所 一冊

三〇 敷地 一冊

三〇 口代(杭改之義) 五月五日 堂村々谷川喜右衛門様 一冊

三〇 印税 一冊

三〇 (地券証印稅請取) 明治十五年五月十二日 大阪府々六反村谷川方 一通

三〇 券次郎 一通

三〇 (地券証印稅請取) 明治十五年五月廿四日 大阪府々六反村谷川方 一通

三〇 券次郎 一通

三〇 (地券証印稅領受) 明治十七年一月十一日 丹北・河川・若江・大 一通

三〇 泉・高安・河内郡長浦橋側々六反村谷川方券次郎 一通

三〇 (地券証印稅領受) 明治十七年四月十六日 丹北・河川・若江・大 一通

三〇 泉・高安・河内郡長浦橋側々六反村水谷利平 一通

三〇 壳葉印紙買入簿 自明治三十一年十月・至明治三十二年九月 大阪 一冊

三〇 府中河内郡長吉村大字六反六番屋敷壳葉營業人谷川恒太郎 一冊

三〇 (壳葉製劑部印紙代金) 三十二年四月七日 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 壳葉引紙類差引一覽簿 明治三十六年六月 谷川松月堂 一冊

三〇 田畑名寄帳 宝曆十一年巳二月 河内国河内郡六反村谷川喜右衛門 一冊

三〇 田畑名寄帳 宝曆十一年巳二月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 小前持高帳 安永七戌年 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 小前高寄帳 寛政三年亥八月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 田畑名寄帳 文政十年亥十月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 田畑名寄帳 万延武年酉正月 河内国河内郡六反村 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 赤阪神社 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 大字六反共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 弘常寺 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

三〇 田畑名寄帳 明治三十二年八月 六反学校共有地 一冊

租法・取立

三〇 未年免定之事 元禄四年末十一月 長谷川六兵衛々六反村庄屋・百姓 一冊

三〇 御免定之写 元禄四年末十一月 (丹北郡六反村)・正徳五年末十一月 一冊

三〇 未年免定之事 元禄四年末十一月 長谷川六兵衛々六反村庄屋・百姓 一冊

印紙貼用高申告

三〇 印紙貼用高申告 明治四十四年四月五日 谷川恒太郎 住道稅務署 一通

三〇 印紙貼用高申告 明治四十四年四月五日 谷川恒太郎 住道稅務署 一通

御中

三〇 御中 一通

三〇 御中 一通

荒地・引高

三〇 荒所高反別小前帳 明和八年卯十月 河内国河内郡六反村庄屋五郎右 一冊

三〇 荒所高反別小前帳 明和八年卯十月 河内国河内郡六反村庄屋五郎右 一冊

三〇 卯年免割勘定帳 天明三年十一月晦日 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三一 辰年免割勘定帳 天明四年 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三二 巳年免割勘定帳 天明五年 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三三 午年免割勘定帳 天明六年 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三四 免割帳 天明七年未十一月 澁川郡六反谷川利兵衛 一冊
 三五 未年免割帳 天明七年十一月 河島丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三六 澁川郡村高取米帳 天明八申四月十三日 六反村善右衛門ひかへ 一冊
 三七 申年免割勘定帳 天明八年 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三八 酉年免割帳 寛政元年十一月 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 三九 戌年免割帳 寛政元年十一月 兩六反村 一冊
 四〇 亥年免割帳 寛政三年十二月 一冊
 四一 戌年・亥年免割帳 寛政三年 澁川郡六反村 一冊
 四二 寅年御定免三ヶ年季 寛政六年 一冊
 四三 寅年免割勘定帳 寛政六年 澁川郡六反村 一通
 四四 卯年免割帳 寛政七年 澁川郡六反村 一冊
 四五 卯年免割帳 寛政七年 澁川郡・丹北郡兩六反村 一冊
 四六 巳年免割帳 寛政九年 澁川郡六反村 一冊
 四七 午年免割帳 寛政拾年 澁川郡六反村 一冊
 四八 未年免割帳 寛政十一年 澁川郡六反村 一冊
 四九 申年免割帳 寛政拾年庚十一月 澁川郡六反村 一冊
 五〇 酉年免割帳 享和元年十一月 澁川郡六反村 一冊
 五一 亥年免割帳 享和三年十一月 澁川郡六反村 一冊

三二 子年免割帳 文化元年十一月 澁川郡六反村 一冊
 三三 寅年免割帳 文化三年十一月 澁川郡六反村 一冊
 三四 卯年免割帳 文化四年十一月 澁川郡六反村 一冊
 三五 辰年免割帳 文化五年十一月 澁川郡六反村 一冊
 三六 午年免割帳 文化七年十二月 澁川郡六反村 一冊
 三七 申年免割帳 文化九年十二月 澁川郡六反村 一冊
 三八 酉年免割帳 文化十年十二月 澁川郡六反村 一冊
 三九 戌年免割帳 文化十一年十二月 澁川郡六反村 一冊
 四〇 亥年免割帳 文化十二年十二月 澁川郡六反村 一冊
 四一 子年免割帳 文化十三年十二月 澁川郡六反村 一冊
 四二 午年免割帳 文政五年十二月 澁川郡六反村 一冊
 四三 未年免割帳 文政六年十二月 澁川郡六反村 一冊
 四四 酉御年貢米集帳 文政八年十一月 澁川郡六反村 一冊
 四五 戌御年貢米割賦控帳 文政九年十一月 澁川郡六反村 一冊
 四六 澁川郡村々免割算法之覚書 天保四年巳十一月廿五日 一通
 四七 当未畑方木綿内見斤附帳 天保六年九月 河州澁川郡六反村庄屋久左衛門他三名高槻御役所 一冊
 四八 當末秋稻作内見合附帳 天保六年九月 河州澁川郡六反村庄屋久左衛門他三名高槻御役所 一冊
 四九 當西秋稻作内見合附帳 天保八年八月 河州澁川郡六反村庄屋久左衛門他三名高槻御役所 一冊
 五〇 酉御年貢米銀小前割賦帳 天保八年十月 澁川郡六反村 一冊
 五一 酉御年貢米銀小前割賦帳 天保八年十一月 一冊

三〇 戊御年貢米銀小前割賦帳 天保九年十一月 澁川郡六反村 一冊
 三一 当亥秋稻作内見合附帳 天保拾年九月 河島澁川郡六反村庄や久左衛門他三名高槻御役所 一冊
 三二 田方内見帳 天保十一年子九月 河内国澁川郡六反村年寄仁兵衛他二名大津御役所 一冊
 三三 畑方内見帳 天保十一年子九月 河内国澁川郡六反村年寄仁兵衛他二名大津御役所 一冊
 三四 子年免定之事 天保十一年子十一月 石原清左衛門河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 三五 丑年免定之事 天保十二年十一月 石原清左衛門河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 三六 午恐以書附願奉申上候(当村定免之儀) 天保十三年寅二月十二日 百姓代甚右衛門他一名大津御役所 一通
 三七 午恐以書附願奉申上候(当寅年米ル卯年迄三ヶ年之間御定免奉請度候二付) 天保十三年寅二月 百姓代甚右衛門他二名大津御役所 一通
 三八 午恐口上(御定免難奉請候) 天保十三年寅二月 百姓代甚右衛門他二名大津御役所 一通
 三九 午恐書附奉差上候(御定免之儀) 天保十三年寅二月 百姓代甚右衛門他一名大津御役所 一通
 四〇 当寅秋木綿作痛毛仕訳書上帳 天保十三年九月 河島澁川郡六反村年寄仁兵衛他二名大津御役所 一冊
 四一 寅年免定之事 天保十三年寅十一月 石原清左衛門河内国澁川郡六反村年寄・百姓代 一通
 四二 午恐書附奉差上候(御定免) 一通

三二 卯御年貢可納割附之事 天保十四卯年十月 都筑金三郎河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 三三 午恐以書附願奉願上候(御取箇之儀(当辰年米ル午年迄三ヶ年之間御定免)) 天保十五辰年二月五日 百姓代源左衛門他一名大津御役所 一通
 三四 当辰稻作之内急早稲之分小前帳 天保十五年八月 河島澁川郡六反村 年寄仁兵衛他二名築山茂左衛門様御役所 一冊
 三五 定免御請証文 天保十五年八月 河島何那何村百姓築山茂左衛門様御役所 一冊
 三六 辰御年貢可納割附之事 天保十五年十月 築山茂左衛門河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 三七 巳御年貢可納割附之事 弘化二年十月 都筑金三郎河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 三八 午御年貢可納割附之事 弘化三年十月 都筑金三郎河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 三九 未御年貢可納割附之事 弘化四年十月 都筑金三郎河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四〇 申御年貢可納割附之事 嘉永元年十月 竹垣三右衛門河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四一 酉御年貢可納割附之事 嘉永二酉年十月 川上金吾助河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四二 戌御年貢可納割附之事 嘉永三戌年十月 川上金吾助河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四三 亥御年貢可納割附之事 嘉永四亥年十月 川上金吾助河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四四 亥銀方米割符帳 嘉永四歲十一月 澁川郡 一冊

三三 田畑内見合附帳 嘉永五年子八月 河島澁川郡六反村百姓代三左衛門他三名谷町御役所 一册

三六 子御年貢可納割附之事 嘉永五年十一月 川上金吾助河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

三九 子御年貢可納割附之事 嘉永五年十一月 澁川郡 一册

四〇 田畑内見合附帳 嘉永六年九月 河州澁川郡六反村百姓代三左衛門他三名谷町御役所 一册

四一 田畑内見帳 嘉永六年九月 河州澁川郡六反村 一册

四二 御検見書法并御取箇扣江帳 嘉永六年十月二日 澁川郡六反村 一册

四三 丑御年貢可納割附之事 嘉永六年十月 川上金吾助河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

四四 当升銀方米方小前割符帳 嘉永六年十一月 澁川郡 一册

四五 寅御年貢可納割附之事 嘉永七年十月 川上金吾助河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

四六 寅御年貢可納割符帳 嘉永七年十一月 澁川郡 一册

四七 寅御年貢可納割符帳 安政元年十一月 澁川郡 一册

四八 寅御年貢可納割符帳 安政元年九月 河州澁川郡六反村百姓代三左衛門他三名多羅尾右右衛門御役所 一册

四九 辰御年貢可納割附之事 安政三年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

五〇 辰御年貢可納割附之事 安政三年十一月 澁川郡 一册

五一 巳御年貢可納割附之事 安政四年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

五二 巳御年貢可納割附之事 安政四年十一月 澁川郡 一册

五三 午御年貢可納割附之事 安政五年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

五四 午御年貢可納割附之事 安政五年十一月 澁川郡 一册

五五 午御年貢割符差引勘定帳 安政五年十二月 澁川郡六反村 一册

五六 未御年貢可納割附之事 安政六年九月 澁川郡六反村 一册

五七 未御年貢可納割附之事 安政六年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

五八 当申秋田方木綿作内見小前帳 万延元年九月 河島澁川郡六反村年寄三左衛門他一名信樂御役所 一册

五九 当申秋田方早稲作内見小前帳 万延元年九月 河島澁川郡六反村年寄三左衛門他一名信樂御役所 一册

六〇 当申秋田方早稲作内見小前帳 万延元年九月 河島澁川郡六反村年寄三左衛門他一名信樂御役所 一册

六一 当申秋田方早稲作内見小前帳 万延元年九月 河島澁川郡六反村年寄三左衛門他一名信樂御役所 一册

六二 御年貢米銀割符并二掛ケ改覽帳 万延元年九月 澁川郡六反村 一册

六三 当申秋田方早稲作内見小前帳 万延元年九月 河島澁川郡六反村年寄三左衛門他一名信樂御役所 一册

六四 当申秋田方晚稲作内見小前帳 万延元年九月 河島澁川郡六反村年寄三左衛門他一名信樂御役所 一册

六五 申御年貢可納割附之事 万延元年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

六六 酉御年貢可納割附之事 文久元年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

五七 御年貢米銀割符并掛ケ改帳 文久元年十月 澁川郡六反村 一册

五八 御年貢米銀割符并二掛ケ改帳 文久二年十月 河島澁川郡六反村 一册

五九 戌御年貢米銀割符并二掛ケ改帳 文久二年十一月 御料方六反村 一册

六〇 御年貢米銀割符并二掛ケ改帳 文久三年九月 河島澁川郡六反村 一册

六一 亥御年貢可納割附之事 文久三年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

六二 当子秋田畑作内見合附帳 元治元年八月 河州澁川郡六反村 一册

六三 当子秋田畑作内見付小前帳 元治元年九月 河州澁川郡六反村年寄甚三郎他一名信樂御役所 一册

六四 御年貢米銀割符并掛ケ改帳 元治元年九月 河州澁川郡六反村 一册

六五 子御年貢可納割附之事 元治元年十月 多民部河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

六六 御年貢米銀割符并去子年割割小前帳 慶応元年九月 一册

六七 同州澁川郡六反村 一册

六八 丑御年貢可納割附之事 慶応元年十月 多主税河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

六九 寅秋田方早稲内見合附帳 慶応元年九月 河州澁川郡六反村年寄甚三郎他一名信樂御役所 一册

七〇 寅御年貢可納割附之事 慶応二年十月 多主税河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

七一 卯御年貢米銀割附之事 慶応三年九月 河州澁川郡六反村 一册

七二 当卯秋田方木綿作内見小前帳 慶応三年九月 河州澁川郡六反村 一册

七三 卯御年貢可納割附之事 慶応三年十月 多織之助河内国澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

七四 当卯假免状 十一月 河内国澁川郡六反村 一通

七五 六尺当辰秋田方木綿作内見小前帳 明治元年九月 河島澁川郡六反村年寄甚三郎他一名御役所 一册

七六 当辰田方稲作内見小前帳 明治元年九月 河島澁川郡六反村年寄甚三郎他一名司農方御役所 一册

七七 辰假免状 (明治元年假免) 澁川郡六反村 一通

七八 御免状正御取米書上帳(安政六末年明治元辰年迄) 明治式己年九月 河州澁川郡六反村年寄甚三郎他一名驅連御役所 一册

七九 五ヶ年御免状写書上帳 明治式己年九月 河島澁川郡六反村年寄甚三郎他一名堺泉御役所 一册

八〇 當巳毛附反別書上帳 明治二年己九月 河島澁川郡六反村年寄甚三郎他一名堺泉御役所 一册

八一 當巳田方稲作御検見内見帳 明治三年九月 河州澁川郡六反村年寄甚三郎他一名堺泉御役所 一册

八二 辰巳御免定写其外昨五月後諸入用掛り書上帳 明治式己年十一月 河内国澁川郡六反村年寄甚三郎他一名多民部省驅連御役所 一册

八三 辰假割附 明治二己年 河内縣河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通

八四 租稅明細厘廻付帳(明治式己年) 明治三年正月 河州澁川郡六反村年寄甚三郎他一名堺泉御役所 一册

八五 租稅明細厘廻付帳(明治三年) 明治三年三月 河島澁川郡六反村 一册

- 反村年寄甚三郎と塗原御役所
- 当申仮免状 中十一月 一通
- 水害地と租特別免除願 月日(明治三拾貳年分)地主大坂稅務署理局長宛 一冊
- 子年免割帳 丹北郡六反村・澁川郡六反村 一冊
- 亥年免割帳 一冊
- 乍恐口上(当邑立毛候儀) 河島澁川郡六反村 一冊
- 乍恐口上(御檢見入願) 河島澁川郡六反村 一通
- 乍恐口上(御檢見入願) 河島澁川郡六反村 一通
- (惣高他) 一冊
- 丹北郡外もの割方覚他 一通

上納・皆済(地租)

- 河州澁川郡六反村未之御年貢御成箇御勘定皆済目録 享保十三年申三月 六反村庄屋善右衛門他二名と玉虫佐兵衛様 一通
- 乍恐書付を以御願奉申上候(御上納九月迄御差延) 享保十六年亥三月 河島澁川郡六反村庄屋仁兵衛他三名と小堀仁右衛門様 一通
- 西年御年貢勘定 寛保元酉とし 一冊
- 御年貢通 自宝曆十二年・至安永四年 一冊
- 御年貢通(表題「掃打覽」) 明和元年 一冊
- (御年貢請取通) 自明和四年・至文政十三年 一冊
- 二條御藏納米諸入用留 天明元丑年 六反村善右衛門 一冊
- 覚(云辰江戸御廻米納入用不足追割賦銀) 天明五年巳五月十九日 一通

- 植松村庄や理兵衛他四名と六反村善右衛門殿
- 江戸御廻米引請仕法書 天明九年酉正月 善右衛門ひかへ 一冊
- 江戸二條大坂御藏納米取締連印帳 寛政元年酉七月日 河島丹北郡六反村ひかへ 一冊
- 大坂御藏納村方と直納仕方書上帳写 寛政元酉年九月十九日撰 州八部郡兵庫津庄屋盛右衛門他七名と谷町御役所 一冊
- 大坂御藏納方之儀御尋二付御答書上帳写 寛政元酉年九月 一冊
- 江戸御廻米納方御改正被仰渡御請書 寛政三亥年正月 摂州郡と惣代・河州郡と惣代 一冊
- 江戸御廻米納入用之儀二付被仰渡請書 丹北郡西出戸村庄屋幸右衛門 一冊
- 江戸御廻米納入用之儀二付被仰渡請書 丹北郡西出戸村庄屋幸右衛門 一冊
- 子御年貢米銀請取帳 弘化四年十月 百姓代甚右衛門 一冊
- 大坂御藏納米江戸御廻米澁川郡兩組立会勘定書写 文化八年未四月 一冊
- 河内国去西御年貢米御藏納諸入用帳 文化十一年戌三月 納方会所 一冊
- 御年貢米銀受取通 自文化十三年九月・至嘉永二年十月 一冊
- 亥年御物成皆済御勘定目録 文政十一年戊子正月 河州澁川郡太子堂村庄屋吉太郎他一名と高橋喜藤太様他一名 一冊
- 辰御年貢請取帳 天保三年 河島澁川郡六反村 一冊
- 申御年貢米銀請取帳 天保七年十一月 河島澁川郡六反村 一冊
- 御請書(村々御收納之儀) 天保八酉年九月 太子堂村治平他五十 一冊

七名

- 西御年貢米銀請取帳 天保八年十一月 一冊
- 御廻米水場控 天保十亥年十二月 澁川郡六反村仁兵衛 一冊
- 亥年御物成皆済御勘定目録 天保十一年子二月 河島澁川郡太子堂村庄屋治平他一名と御地頭所御役人中様 一冊
- 子年御物成皆済目録 天保十二年三月 石清左衛門と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 丑年御物成皆済目録 天保十三年三月 石清左衛門と河州澁川郡六反村庄屋・惣百姓 一通
- 御年貢米銀請取帳 天保十三年寅九月 澁川郡六反村 一冊
- 寅年御物成皆済目録 天保十四卯年三月 石清左衛門と河州澁川郡六反村庄屋・惣百姓 一通
- 当卯御年貢米銀請取帳 天保十四年九月 澁川郡六反村 一冊
- 乍恐口上(江戸御廻米納役義) 天保十四卯年十一月廿四日(丹北郡六反村) 庄屋彦五郎他一名と堂原御役所 一通
- 去卯御年貢皆済目録 天保十五辰年四月 築茂左衛門と河州澁川郡六反村庄屋・組頭・百姓代 一通
- 辰御年貢米銀請取帳 天保十五年九月 澁川郡六反村 一冊
- 辰皆済目録 弘化二巳年三月 都金三郎と河内國澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
- 御上納銀勘定通 弘化貳巳年 大坂屋定次郎他一名と六反村 一通
- 巳皆済目録 弘化三年三月 都金三郎と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 午皆済目録 弘化四年三月 都金三郎と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通

- 未御年貢米銀請取帳 弘化四年十月 百姓代甚右衛門 一冊
- 未御年貢皆済目録 嘉永元年申年三月 竹三右衛門と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 申御年貢皆済目録 嘉永二酉年三月 川金吾助と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 西御年貢米銀請取帳 嘉永貳年九月 百姓代甚右衛門 一冊
- 西御年貢皆済目録 嘉永三戌年三月 川金吾助と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 戌御年貢皆済目録 嘉永四亥年三月 川金吾助と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 戌御歳貢米割戻し帳 嘉永四亥年四月 澁川郡 一冊
- 戌御廻米割戻代銀請取帳 嘉永四年亥九月 澁川郡 一冊
- 亥御年貢米銀請取帳 嘉永四年十月 澁川郡 一冊
- 亥御年貢皆済目録 嘉永五年子三月 川金吾助と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 子御年貢米銀請取帳 嘉永五年十月 澁川郡 一冊
- 戌御年貢安石代間銀請取帳 嘉永五年子十月 澁川郡 一冊
- 田他有勘定帳(但し屋鋪高共) 嘉永五年十二月 谷川善右衛門 一冊
- 澁川領田地有勘定 嘉永五年子十二月 谷川善右衛門 一冊
- 子御年貢皆済目録 嘉永六丑年三月 川金吾助と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
- 丑御年貢米銀請取帳 嘉永六年十月 澁川郡 一冊
- 丑御年貢皆済目録 嘉永七寅年三月 川金吾助と河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通

四〇 寅御年貢米銀請取帳 嘉永七年十月 澁川郡 一冊
 四一 子江戸御廻米買納代残銀并年賦高割帳 嘉永七年寅十二月 澁川郡六反村 一冊
 四二 寅御年貢皆済口録 安政二卯年三月 川金吾助、河州澁川郡六反村 一通
 四三 庄屋・年寄・百姓代
 四四 卯御年貢米銀請取帳 安政貳年九月 澁川郡 一冊
 四五 辰御年貢米銀請取帳 安政三年九月 澁川郡 一冊
 四六 辰御年貢皆済口録 安政四巳年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四七 巳御年貢米銀請取帳 安政四年九月 澁川郡 一冊
 四八 巳御年貢皆済口録 安政五年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 四九 午御年貢米銀請取帳 安政五年九月 澁川郡 一通
 五〇 午御年貢皆済口録 安政六年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五一 未御年貢米銀請取帳 安政六年九月 澁川郡六反村 一冊
 五二 未御年貢皆済口録 安政七年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五三 御年貢米銀請取帳 万延元年申九月 澁川郡六反村 一冊
 五四 申御年貢皆済口録 文久元酉年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五五 御年貢米銀請取帳 文久元酉年十月 澁川郡六反村 一冊
 五六 酉御年貢皆済口録 文久二戌年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通

四七 御年貢米銀請取帳 文久貳戌年十月 河澁澁川郡六反村 一冊
 四八 澁川領田地諸懸り物并二入用勘定帳 文久貳戌年式冊目改、谷川喜右衛門 一冊
 四九 戌年皆済口録 文久三亥年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五〇 御年貢米銀請取帳 文久三亥年九月 河澁澁川郡六反村 一冊
 五一 亥御年貢皆済口録 元治元子年三月 民部、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五二 御年貢米銀請取帳 元治元子年九月 河州澁川郡六反村 一冊
 五三 御年貢皆済口録 元治元子年三月 主税、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五四 御年貢米銀請取帳 慶應元丑年九月 河州澁川郡六反村 一冊
 五五 丑御年貢皆済口録 慶應二寅年三月 主税、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五六 寅御年貢米銀請取帳 慶應貳年寅九月 河州澁川郡六反村 一通
 五七 寅御年貢皆済口録 慶應三卯年三月 主税、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 五八 卯御年貢米銀請取帳 慶應三年九月 河州澁川郡六反村 一冊
 五九 卯御年貢皆済口録 慶應四辰年三月 織之助、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・惣百姓 一通
 六〇 辰御年貢米銀請取帳 明治元年辰十月 澁川郡六反村 一冊
 六一 辰御年貢皆済口録 明治元年辰十月 澁川郡六反村 一冊

四〇 当已租税米金請取帳 明治貳巳年九月 河澁澁川郡六反村 一冊
 四一 去辰皆済口録 明治二巳年 河内縣、河州澁川郡六反村庄屋・年寄・百姓代 一通
 四二 寛(米代金受取可相渡) 五月七日 堺泉河農方、六反村庄屋江 一通
 四三 御廻米道法里程書上帳 明治三年五月 河州澁川郡六反村庄寄甚三郎、堺泉河役所 一冊
 四四 當年租税米金請取帳 明治三年十月七日 河澁澁川郡六反村 一冊
 四五 當年租税米金請取帳 明治三年十一月 河澁澁川郡六反村 一冊
 四六 地券願書 明治六年癸酉四月 河内國第十五区澁川郡六反村庄長小枝和次郎他一名、堺泉河稅所寫殿 一冊
 四七 地券願書 明治六年西五月 河内國第九区丹北郡六反村庄長小枝和次郎他一名、堺泉河稅所寫殿 一冊
 四八 地券證印稅上納帳 明治六年九月 河内國第十九区丹北郡六反村庄長小枝和次郎他一名、堺泉河稅所寫殿 一冊
 四九 租税米受取之通 第八年亥十二月 勝谷忠兵衛、谷川喜代藏殿 一通
 五〇 小前地佃附帳 明治九年十二月改 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 五一 地並帳 明治九年十二月 河内國第貳大区卷小区丹北郡六反村 一冊
 五二 租税米受取之通 第九年子十二月 二ツ井戸勝谷忠兵衛、河内六反谷川喜代藏殿 一通
 五三 上納通 明治十年第七月 大坂高津町勝谷忠兵衛支配人谷川喜代藏 一冊
 五四 上納通 明治十年第七月 河内國二大区卷小区丹北郡六反村谷川喜代藏 一冊
 五五 上納通 明治十年第七月 河内國二大区卷小区丹北郡六反村谷川喜代藏 一冊
 五六 上納通 明治十年第七月 河内國二大区卷小区丹北郡六反村谷川喜代藏 一冊

五〇 上納通 明治十歲第七月 河内國第貳大区一小区丹北郡六反村武田仁平 一冊
 五一 地券帳 明治十一年十月廿八日 河内國第貳大区卷小区澁川郡六反村 一冊
 五二 地券帳(二冊之内上) 河内國第貳大区卷小区丹北郡六反村 一冊
 五三 地券帳(二冊之内下) 明治十一年寅十月廿八日 河内國第貳大区卷小区丹北郡六反村 一冊
 五四 一村共有地記簿綴 自明治十一年十月廿八日・至明治廿年六月廿九日 河内國丹北郡六反村 一綴
 五五 上納通 明治拾三年一月 河内二大区一小区丹北郡六反村赤坂神社 一冊
 五六 新旧反別題(讓渡・売買・地佃) 明治拾三年三月十四日ヨリ 戸長役場 一冊
 五七 小前反別收穫米地佃地租金寄附帳 明治拾三年四月改 丹北郡・澁川郡六反村庄長役場 一冊
 五八 (抵当地券反別高地佃及ヒ歳入歳出差引) 明治十三年六月 大和一團葛下郡下田郡村并又次郎手代吉井庵三郎 一冊
 五九 所有田畑宅地改正地券一筆限り扣簿 明治十四年巳四月 谷川氏 一冊
 六〇 (地目變換願一件) 明治十四年七月、丹北郡六反村 一綴
 六一 代換讓地券御証印願面扣 明治十五年五月十二日 谷川万壽次郎・谷川芳松分 一冊
 六二 字坂ノ上、同長谷川地所讓換之節地券御証印願面之扣并ニ上田孫次郎・全苗市次郎代換御証印願面扣共 明治十五年五月廿三日 一冊
 六三 拾六年度前半年分地方稅割符帳 明治十六年七月 丹北郡六反村・澁川郡六反村 一冊

五四 畑宅地田方租稅金請取帳(河内國丹北郡六反村) 明治拾六年八月ヨリ 戸長役場 一冊
 五五 畑方田方租稅金請取帳(河内國澁川郡六反村) 明治拾六年八月ヨリ 戸長役場 一冊
 五六 第三期分取集勘定簿 明治十六年十二月十三日 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 五七 (車稅領受他) 自明治十七年一月七日・至明治十七年七月廿三日 一綴
 五八 拾六年度後半年分地方稅取集簿 明治十七年一月三十日集メ 丹北郡・澁川郡六反郡 一冊
 五九 共有地所勘定簿 明治拾七年七月 光胤山弘常寺 一冊
 六〇 國稅ニ係ル稅金徵集簿 明治十七年七月調 第二戸長役場内六反村分 一冊
 六一 諸營業稅金徵集簿 明治十七年七月調 第一戸長役場内丹北郡六反村 一冊
 六二 明治十七年度地方稅徵集簿 明治十七年七月 第一戸長役場六反村分 一冊
 六三 明治十七年度畑宅地田方租稅金徵集簿 明治十七年八月 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 六四 地目交換地反別地佃取調上申書 明治十七年 河内國丹北郡六反村地主巽仁市郎他二名(奥印戸長谷川方寿治郎) & 大坂府知事建野郷三藏 一冊
 六五 地目交換地反別地佃取調上申書 明治十七年 河内國丹北郡六反村地主巽仁市郎他二名(奥印戸長谷川方寿次郎) & 大坂府知事建野郷三藏 一冊
 六六 丹北郡六反村分明治十七年度地方稅遂割重徵集簿 明治十八年五月 丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場 一冊

五七 小前地佃附帳 明治拾八年五月改 澁川郡六反村 一冊
 五八 地所讓渡ニ付地券御証印願 明治拾八年八月五日 小枝為三郎他十名 & 八尾役所郡長浦橋備藏 一冊
 五九 地押掛り口々請取書繼 自(明治)十九年三月廿九日・至明治廿年九月十二日 一綴
 六〇 土地調査檢了之證 明治十九年六月二日 一通
 六一 地押及交換丈量出動日記簿 明治十九年第八月 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 六二 地目交換丈量下帳 十九年九月 澁川郡六反村 一冊
 六三 地目交換地佃取調總計寫簿 明治十九年十月 澁川郡六反村 一冊
 六四 地目交換地佃取調書寫他 明治十九年十月 河内國丹北郡六反村 一冊
 六五 別紙追免ニ付取立簿 明治十九年第一月 丹北郡六反郡 一冊
 六六 改租成蹟取調書 明治十九年十二月廿二日 澁川郡六反村地主總代巽孫太郎他二名 & 大坂府知事建野郷三藏 一冊
 六七 地目交換入費先打取集帳 明治二十年第一月 丹北郡・澁川郡六反村 一冊
 六八 地押及地目交換ニ付諸入費簿 明治廿五年七月 丹北郡・元澁川郡六反村地主總代田中吉太郎他二名 一冊
 六九 地佃修正ニ付地主總代日勤簿他 明治廿七年七月 & 丹北郡六反村 一綴
 七〇 地押入費精算金徵集簿 明治廿八年八月五日集メ 丹北郡・元澁川郡六反村 一冊
 七一 地押件々渡方請取簿 明治二十年八月八日 六反村 一冊
 七二 村社境内地々種組換御願 明治廿年十一月九日 丹北郡六反村氏子總代巽源逸郎他九名反戸長竹村久三郎 & 大坂府知事建野郷三藏 一冊

五三 村社境内地々種組換御願 明治廿年十一月九日 丹北郡六反村氏子總代巽源逸郎他九名反戸長竹村久三郎 & 大坂府知事建野郷三藏 一冊
 五四 村社境内地々種組換御願 明治廿年十一月九日 丹北郡六反村氏子總代巽源逸郎他九名反戸長竹村久三郎 & 大坂府知事建野郷三藏 一冊
 五五 (交換地々書換之分) 廿一年老月廿八日 谷川方寿次郎他二十六名 一冊
 五六 地券書集帳 明治貳拾陸年二月四日 六反村 一冊
 五七 田地佃修正費徵集及支払簿 明治廿一年三月 丹北郡六反村 一冊
 五八 田地券及交換田地宅地々券書配符帳 明治廿一年第三月 丹北郡六反村 一冊
 五九 地類組換地佃取調上申書 明治廿一年八月廿日 一村共有地名代人 一冊
 六〇 谷川方寿次郎他一名 & 大坂府知事建野郷三藏 一冊
 六一 改良米取立簿 明治廿一年十一月 丹北郡六反村 一冊
 六二 各地主エ納米渡簿 明治廿一年第十二月 六反村検査員 一冊
 六三 (米検査濟) 明治廿一年 納人六反村 一綴
 六四 学校共有地諸勘定簿 明治廿二年第六月吉日 支配入巽伊平次 一冊
 六五 (地佃修正ニ係ル諸書類綴) 自明治廿二年八月三十一日・至明治廿三年三月十一日 (大字六反) 一綴
 六六 土地台帳百番計ニヨリ等級内訳合計簿 明治廿二年九月 大字六反 一冊
 六七 田地佃修正費計算及割賦帳 明治貳十貳年十二月 丹北郡長吉村大字六反 一冊
 六八 共有地名簿訂正御願 明治廿二年 丹北郡六反村地主堂村理三郎他十名 & 八尾役所郡長深瀬和直藏 一冊
 六九 地券名前御引直願 明治廿二年 丹北郡六反村地主水谷貞平他三名 一冊

七三 (田畑宅地反別地佃地租) 明治廿三年十月改修正之分 谷川方寿次郎分他 一冊
 七四 地租種替之義ニ付稟請綴 自明治三十一年三月十一日・至明治三十一年五月十四日 一綴
 七五 田地宛口 & 一冊
 七六 (老等 & 十二等迄石盛) 一冊
 七七 (澁六地券書かへ二付) 一冊
 七八 畦畔新設下調帳 澁川郡六反村 一冊
 七九 (畦畔新設・地佃金・地租金) 澁六地主巽仁三郎他等級法 一冊
 八〇 古鉄屋忠兵衛殿田畑勘定帳(勝谷平栗年貢金錢諸控) 一冊
 八一 (取米納賦) 如年二月廿四日改 一冊
 八二 覺(出入相濟) 五月十九日 一冊
 八三 覺(已年貢錢銀請取) 年八月十二日 又左衛門 & 利兵衛藏 一冊
 八四 (二條御詰米他請取綴) 未十一月廿日他 大坂屋定次郎他 & 六反村御役人中 一綴
 八五 上納銀請取寫 寅十一月 高一 一冊
 八六 覺(當丑二條御藏詰米之内受取) 丑十二月朔日 山城屋權左衛門 & 澁川郡六反村御役人中 一冊
 八七 覺(當丑二條御藏詰米之内受取) 丑十二月朔日 山城屋權左衛門 & 澁川郡六反村御役人中 一冊
 八八 (納米他請取綴) 自午十二月八日・至午十二月十四日 一綴
 八九 子年米勘定 丑極月 善右衛門 一通

- 五〇 如年并路年賞覽 一冊
- 五〇 御年貢米依存仕様覽 一通
- 五〇 西御丸・難波・天王寺・玉造御藏納定式入用書写 一冊
- 五〇 (年貢上納他) 一綴
- 五〇 (米・欠米・木粉・欠粉) 一冊
- 国役
 - 五三 覚(御国役金) 五月朔日 澁川高入用・谷川氏様 一通
- 助郷
 - 五三 乍恐御歎願奉申上候(助郷御赦免) 慶応武寅八月十九日 多羅尾主税御代官所河内澁川郡植松村庄屋太郎兵衛他十名・石原清一郎様御役所 一冊
 - 五四 大津余荷助御願書附長(御赦免) 慶応武寅八月 河州澁川郡六反村他村々・大津石原清一郎御役所 一冊
 - 五五 助郷高掛書上帳 慶応武寅年十二月 河州澁川郡六反村年寄甚三郎他一名・信樂御役所 一冊

- 五六 澁井路野道杭改帳 明和三年戊戌四月 澁川郡六反村 一冊
- 五六 河内澁川郡六反村明細帳 明和七年四月 河州澁川郡六反村庄屋林藏他二名・御役所 一冊
- 五七 明細帳控 明和七年四月 河州澁川郡六反村・御役所 一冊
- 五八 南木本村領境道杭立春改帳 安永三年午四月九日 澁川郡六反村 一冊
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(当村之儀) 安永五年申三月 六反村年寄甚右衛門他二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 野道并路杭改帳 寛政三年亥二月 丹北郡六反村 一冊
- 五九 御札二付乍恐書付を以奉申上候(澁川郡六反村之義) 惣代兼源左衛門他四名 一通
- 五九 野道并路杭改帳 天保十二年二月 丹北郡六反村 一冊
- 五九 河内澁川郡太子堂村明細帳写 天保十四年卯七月 太子堂村庄屋治平他一名・御役場 一冊
- 五九 川向道杭改帳 弘化二年巳三月 太子堂村東方 一冊
- 五九 道杭改帳内法り 弘化二年巳三月 太子堂村東方 一冊
- 五九 内外海道并枝道共杭打帳 安政二年卯正月廿四日 太子堂村東方 一冊
- 五九 村方様子大概帳 文久元酉年七月十二日 河内国澁川郡六反村百姓代甚三郎他二名・信樂御役所 一冊
- 五九 道杭川杭改帳 元治元年子三月 澁川郡六反村年寄甚三郎他二名 一冊
- 五九 道杭川杭改帳 元治元年子三月 澁川郡六反村年寄甚三郎他二名 一冊
- 五九 明細帳 明治二年巳二月 当御支配所河内澁川郡六反村年寄甚三郎他一名・河内泉御役所 一冊

村制

- 五三 三方入組立会提鋪定杭覽 延享五年辰三月廿八日改 河州丹北郡木本村 一冊
- 五三 澁川郡杭改覽帳 宝曆三年戌三月日 庄屋重治郎 一冊

- 五三 付被下候) 安永五年申三月廿三日 河内澁川郡六反村年寄甚右衛門他二名・角倉与一様御役所 一通
- 五六 一札(年寄役・庄屋役名前之義他) 安永五年申五月十四日 同村(六反村) 相手方年寄孫兵衛他十名・植松村庄屋仁兵衛殿他一名 一通
- 五七 乍恐以書付御願奉申上候(当村跡役之儀熟談不相調候二付) 安永五年申六月二日 河内澁川郡六反村年寄孫兵衛病氣二付代友七他十名・角倉与一様御役所 一通
- 五八 乍恐以書付御願奉申上候(当村跡役之儀) 安永五年申六月 六反村年寄孫兵衛他二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐口上(庄屋跡役之儀) 安永五年申七月一日 丹北郡六反村百姓代又左衛門他七名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐口上書(庄屋跡役之儀) 安永五年申七月三日 河内澁川郡六反村反村長兵衛他十二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐口上(庄屋跡役之儀) 安永五年申七月十日 丹北郡六反村百姓代又左衛門他七名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(又左衛門年寄役) 安永五年申七月廿八日 河内澁川郡六反村年寄甚右衛門他一名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(当村跡役之儀) 安永五年申七月 河内丹北郡六反村年寄孫兵衛他九十二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 一札(澁川郡六反村庄屋兼帶退役承知) 天明式年戌十二月 両六反村高持百姓惣連印・庄屋五郎右衛門殿 一通
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(庄屋役之義) 寛政三年亥三月六日 澁川郡六反村百姓又左衛門他十四名・鈴木新吉様御役所 一通
- 五九 口上(澁川郡六反村年寄役百姓甚右衛門相望候二付不承知) 文政五年午正月 澁川郡六反村百姓又左衛門他六名・庄屋藤兵衛様 一通
- 五九 口上(甚右衛門年寄役二相定候儀不承知) 文政五年午正月 澁川郡 一通

村役人

- 五三 澁川郡六反村帳面改メ 明治五年壬申五月十七日 甚三郎・戸長谷川喜代藏様 一冊
- 五三 野道并路杭改帳 明治五年壬申年十月廿六日ヨリ改 河内国第拾五区 澁川郡六反村戸長小枝和次郎他二名 一冊
- 五三 野道并路杭改帳 明治七年戊午六月 丹北郡六反村 一冊
- 五三 六反村家並番号順次見出目録 明治廿一年二月調 谷川用 一冊
- 五三 覚(村明細) 六月廿一日 東瓜破村庄屋重五郎他二名 一通
- 村役人
 - 五九 乍恐口上書を以御願申上候(当村庄屋跡役之儀) 享保十一年午六月十四日 六反村作兵衛他二名・石川伝兵衛様御役所 一通
 - 五九 一札(庄屋役給米請取) 享保十五年四月 六反村六右衛門・六反村庄屋作兵衛他二名 一通
 - 五九 乍恐以書付御願奉申上候(庄屋跡役之儀) 安永四年末十二月十三日 河内澁川郡六反村百姓代十右衛門他三名・角倉与一様御役所 一通
 - 五九 乍恐以書付御願奉申上候(庄屋跡役之儀) 安永四年末十二月 河内澁川郡六反村百姓代十右衛門他三名・角倉与一様御役所 一通
 - 五九 乍恐以書付御願奉申上候(茂一郎庄屋蹟・年寄三人後見願惣百姓承知一札) 安永四年末十二月 河州丹北郡六反村百姓代又左衛門他四名・角倉与一様御役所 一通
 - 五九 乍恐以書付御願奉申上候(茂一郎庄屋蹟・年寄三人後見) 安永四年末十二月 河州丹北郡六反村百姓代又左衛門他四名・角倉与一様御役所 一通
 - 五九 乍恐書付を以御願奉申上候(百姓又左衛門と申者年寄役被為仰一通

- 五六 付被下候) 安永五年申三月廿三日 河内澁川郡六反村年寄甚右衛門他二名・角倉与一様御役所 一通
- 五六 一札(年寄役・庄屋役名前之義他) 安永五年申五月十四日 同村(六反村) 相手方年寄孫兵衛他十名・植松村庄屋仁兵衛殿他一名 一通
- 五七 乍恐以書付御願奉申上候(当村跡役之儀熟談不相調候二付) 安永五年申六月二日 河内澁川郡六反村年寄孫兵衛病氣二付代友七他十名・角倉与一様御役所 一通
- 五八 乍恐以書付御願奉申上候(当村跡役之儀) 安永五年申六月 六反村年寄孫兵衛他二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐口上(庄屋跡役之儀) 安永五年申七月一日 丹北郡六反村百姓代又左衛門他七名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐口上書(庄屋跡役之儀) 安永五年申七月三日 河内澁川郡六反村反村長兵衛他十二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐口上(庄屋跡役之儀) 安永五年申七月十日 丹北郡六反村百姓代又左衛門他七名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(又左衛門年寄役) 安永五年申七月廿八日 河内澁川郡六反村年寄甚右衛門他一名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(当村跡役之儀) 安永五年申七月 河内丹北郡六反村年寄孫兵衛他九十二名・角倉与一様御役所 一通
- 五九 一札(澁川郡六反村庄屋兼帶退役承知) 天明式年戌十二月 両六反村高持百姓惣連印・庄屋五郎右衛門殿 一通
- 五九 乍恐以書付御願奉申上候(庄屋役之義) 寛政三年亥三月六日 澁川郡六反村百姓又左衛門他十四名・鈴木新吉様御役所 一通
- 五九 口上(澁川郡六反村年寄役百姓甚右衛門相望候二付不承知) 文政五年午正月 澁川郡六反村百姓又左衛門他六名・庄屋藤兵衛様 一通
- 五九 口上(甚右衛門年寄役二相定候儀不承知) 文政五年午正月 澁川郡 一通

- 川郡六反村百姓又左衛門他六名ノ庄屋藤兵衛様
- 年恐御断奉申上候(年寄役百姓代) 甲文政七年申十一月廿三日 一通
- 太子堂村庄屋藤兵衛他一名ノ高槻御役所
- 庄屋跡役ニ付願書之控 天保四癸巳年十一月五日 澁川郡六反村百姓代源左衛門他九名ノ高槻御役所 一册
- 年恐口上(当村庄屋役之儀) 天保四年巳十一月十七日 榮藏ノ高槻御役所 一通
- 年恐請書(六反村庄屋之儀兼並) 天保四年巳十二月廿日 龜井村庄屋久左衛門ノ高槻御役所 一通
- 年恐以書附願奉申上候(当村庄屋役之儀) 天保四年巳十一月 河州澁川郡六反村百姓代基右衛門他一名ノ高槻御役所 一通
- 年恐以書附願奉申上候(庄屋役之儀) 天保四年巳十一月 河州澁川郡六反村 又左衛門他十七名ノ高槻御役所 一通
- 年恐以書付御願奉申上候(当村庄屋役之儀) 天保九年戌戌十月廿四日 又左衛門他十七名ノ高槻御役所 一通
- 年恐以書付御願奉申上候(庄屋役之儀) 天保九年戌戌十月廿四日 又左衛門他十七名ノ高槻御役所 一通
- 年恐以書附願奉申上候(仁兵衛年寄役御破免願) 弘化三年正月 年寄退役願 仁兵衛他十五名ノ大津御役所 一通
- 年恐以書附願奉申上候(如江戶御米納納庄屋之儀) 天保十四 卯年十一月廿四日 澁川郡東足代村庄屋三右衛門他六名ノ大津御役所 一通
- 差入申一札之事(当村年寄仁兵衛殿義) 弘化二巳年十二月廿三日 澁川郡六反村百姓代源左衛門他一名ノ丹北郡六反村取扱入彦五郎殿他一名 一通
- 年恐以書附願奉申上候(仁兵衛年寄役御破免願) 弘化三年正月 年寄退役願 仁兵衛他十五名ノ大津御役所 一通

- 口上(百姓代廻り役) 申九月六日 榮五郎ノ吉右衛門様他十名 一通
- 年恐以書附願奉申上候(庄屋跡役之儀) 嘉永四亥年正月廿五日 河州澁川郡六反村百姓代源左衛門他十七名ノ谷町御役所 一册
- 差入申一札之事(年寄役) 嘉永四亥年正月 六反村本人基右衛門他二名ノ澁川郡六反村惣百姓衆中 一通
- 澁川郡六反村役替り一件 安政六年未七月 谷川喜右衛門 一册
- 年恐書附ヲ以奉願申上候(庄屋役・年寄役・百姓代) 万延元年申六月 小前百姓七兵衛他十九名ノ信樂御役所 一通
- 年恐書附ヲ以奉願上候(庄屋役・年寄役) 万延元年申十二月十六日 七兵衛他十六名ノ信樂御役所 一通
- 信樂御役所御馳込之上言上控并ニ庄屋役願書之扣 万延元年申十二月 二月 一通
- 澁川領一件(役替之儀他) 万延元庚申年 一册
- 御札ニ付年恐書付ヲ以奉申上候(村役之儀) 万延二酉年 出作百姓貢之助他十三名ノ信樂御役所 一通
- 河内内第拾五区澁川郡村々御召之上戸長百姓惣代被為仰付候ニ付奉差上候御請書之写 明治五壬申五月十五日 河内内澁川郡六反村 一通
- (村會議員入札) 十六年十二月四日 一級
- (村會議員入札包紙) (明治十六年十二月四日) 一級
- 村會議員志名補職ニ付被撰人名簿 十六年十二月六日 一册
- 村會議員撰挙権ヲ有スルモノ 一册
- 村會補欠議員當撰人名簿 明治十七年二月八日開札 一册
- (村會議員役票用紙・包紙・封筒) 十七年二月八日 一級

- (村會議員撰挙用紙) 明治拾七年九月六日 丹北郡六反村 一級
- 村會議員及聯合會議員投票札数扣簿 明治十七年九月七日 丹北郡六反村 一册
- (丹北郡六反村聯合會議員投票用紙及包紙) 明治十七年九月七日 一級
- 六反村水利掛投票用紙(上包・中札) 明治十九年八月五日 一級
- (水利委員投票用紙) 自明治廿三年二月廿八日・至全年三月一日 一級
- (選挙用紙) 一通
- 辞職書(水利係り) 明治廿六年第三月日 長吉村大字六反兼藤三郎ノ谷川万寿次郎殿 一通
- (衛生組長受持略図) 明治廿六年十月四日 谷川助役 一級
- 本村各議員委員當選年月調帳 明治三十一年四月調 中河内郡長吉村役場 一册
- 各議員委員當選年月日調表 明治三十四年六月調 中河内郡長吉村役場 一册
- 中河村長会々規 明治三十四年九月設立 一册
- (投票) 明治三十五年一月 一册
- (六反百姓總代選挙) 明治三十五年一月廿七日 一級
- (六反村々々議員投票用紙) 九月六日 一東
- (年寄退役願) 年正月 一通
- 河州丹北郡木村百姓藤助江中渡覚(此度年寄役被仰付候) 子十月廿七日 御藏屋鋪会所 一通
- 書簡(江戸納庄屋之儀) 十一月廿五日 植松屋理兵衛ノ六反村仁兵衛様 一通

- 午恐口上(澁川郡六反村之儀) (丹北郡六反村) 百姓代誰ノ 一通
- 村政
- (可申渡御用向御廳ノ被仰聞候ニ付小子宅向ケ御出張可被下候) 壬申五月廿七日 長崎植齊他一名ノ谷川喜代造様 一通
- (檢地帳帳他渡シ) 明治五申六月十五日 一通
- (檢地帳帳他請取) 明治五壬申年六月十五日 小枝和次郎ノ谷川喜代藏殿他一名 一通
- 御用留繼 自明治十年十月十七日・至明治十四年四月十五日 六反村 一册
- 郵方衛生掛出動帳 明治十三歲第六月ヨリ 谷川喜代造 一册
- (事務引繼目錄帳) 自明治十四年四月三日・至明治廿年五月九日 澁川郡六反村 一册
- 日動帳 明治十六年十月 六反村 一册
- (御通知) 十六年十一月廿七日 鞍作村戸長末久清一ノ六反村戸長御中 一通
- (辞職御届他續) 明治十六年十二月二日ノ 丹北郡六反村戸長役場 一級
- (記(当村書籍引繼之儀) 十六年十二月六日 元戸長水谷ノ戸長谷川殿 一通
- (御通知) 十六年十二月十四日 鞍作村戸長末久清一ノ六反村戸長 一通
- (諸方役員ヨリ書類之請取書他) 自(明治十六年) 十二月十五日・至(明治) 十七年八月廿九日 一級
- 組頭通達書 明治十六年十二月 一册

- 六〇 引継書類請証 十七年七月八日 丹北郡出戸村用掛竹村久三郎六反村用掛谷川万寿次郎殿 一冊
- 六一 拾七年度六反郷々會筆記 明治十八年二月廿二日 丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場 一冊
- 六二 村會議決報告 明治十八年二月廿六日 戸長役場々審議員他五名 一冊
- 六三 御届(六反村村會議案) 明治十八年二月 丹北郡六反村外四ヶ村戸長城意三郎八尾役所郡長浦橋側殿 一冊
- 六四 議案 明治十八年五月廿九日 一冊
- 六五 村會議決書(地所公有買取) 明治廿二年七月一日 丹北郡長吉村長城意三郎他十一名々天王寺治安裁判所八尾出張所御中 一冊
- 六六 (明治廿二年三月廿九日協議所ニテ村会左ニ議決ス他) 丹北郡長吉村字六反 一冊
- 六七 協議録 明治廿四年三月 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 六八 ひかえ 明治廿六年九月 谷川用 一冊
- 六九 長吉村忠我村組合協議會 明治三十年十月廿五日 一冊
- 七〇 証(引継) 明治三十五年三月卅一日 農會長矢部定太郎元農會長谷川万寿次郎殿 一通
- 七一 領收書(引継) 明治三十五年三月卅一日 衛生組長矢部定太郎元衛生組長谷川万寿治郎殿 一通
- 七二 書簡(御答書) 九月十七日 矢の恒二郎・尾田權次六反村・出戸村御中 一通

村定

- 七三 (太子角田庄屋年中諸締り方百姓引合書) 享保廿一年辰正月 一通

村入用

- 七四 十七日 惣代五兵衛他三名々庄屋藤兵衛様・御年寄中様 一冊
- 七五 七ヶ歳檢約覽書 寛政十一歳末二月日 谷川喜右衛門 一通
- 七六 口上之覽(伊太郎・三郎右衛門道有無之争ひ濟口一札) 文政十式年丑二月 六反村三郎右衛門他二名々庄屋・年寄中 一冊
- 七七 儉約書 天保三辰三月日 谷川喜右衛門 一冊
- 七八 北町儉約書 天保三辰四月廿九日 一冊
- 七九 当辰年々米ル申年迄五ヶ年之間取締覽 安政三辰年正月 村方 一通
- 八〇 賭博驅除法規約書 明治廿六年二月 大字六反 (定々) 一冊
- 八一 一札(小入用銀請取) 享保十五戌年四月 六反村六右衛門六反村庄屋作兵衛殿他二名 一通
- 八二 出入取覽を以相濟取替證文之事(六反村小入用) 享保十五戌年四月 六反村庄屋作兵衛他六名 一通
- 八三 覽(御巡見御泊り品々入用他) 未聞十二月十一日 取覽人紀伊國屋伊右衛門々青地組双方 一通
- 八四 申支配高掛勘定帳 安永五年 丹北郡六反村 一冊
- 八五 一札(源兵衛御預一件飯代諸入用之儀) 安永九年子八月三日 河内丹北郡六反村百姓惣右衛門他四十名々庄屋・年寄中 一通
- 八六 丑年諸小入用帳 天明式年寅三月 河内国洪川郡六反村百姓新右衛門他二十一名々角倉与一御役所 一冊
- 八七 戌年諸小入用帳 寛政三年亥三月 河内国洪川郡六反村百姓專右衛門他二十一名々鈴木新吉様御役所 一冊

- 七四 亥年諸小入用帳 寛政四年子三月 河内国洪川郡六反村百姓專右衛門他二十一名々鈴木新吉様御役所 一冊
- 七五 亥年諸小入用帳 ひかへ 寛政四年子三月 河内国洪川郡六反村百姓專右衛門他二十一名々鈴木新吉様御役所 一冊
- 七六 子年諸小入用帳 寛政五年丑三月 河内国洪川郡六反村百姓專右衛門他二十三名々鈴木新吉様御役所 一冊
- 七七 卯年諸小入用帳 寛政八年辰三月 河内国洪川郡六反村百姓新右衛門他二十二名々高槻御役所 一冊
- 七八 巳年諸小入用帳 寛政十年午三月 河内国洪川郡六反村百姓新右衛門他二十名々高槻御役所 一冊
- 七九 午年諸小入用帳 寛政十一年未三月 河内国洪川郡六反村百姓新右衛門他二十二名々高槻御役所 一冊
- 八〇 酉年諸小入用帳 享和式年戌三月 洪川郡六反村新右衛門他二十名々高槻御役所 一冊
- 八一 戌年諸小入用帳 享和三年亥三月 洪川郡六反村扣 一冊
- 八二 丑年諸小入用帳 文化三年寅三月 河内国洪川郡六反村百姓又左衛門他二十一名々高槻御役所 一冊
- 八三 未年諸小入用帳 文化九年申三月 洪川郡六反村百姓五左衛門他十四名々高槻御役所 一冊
- 八四 未高掛勘定并銀集帳 文政六年十二月 洪川郡六反村ひかへ 一冊
- 八五 丑年支配高掛り勘定帳 文政十二年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 八六 未年小入用銀割方帳 天保七年申三月 河内国洪川郡六反村又左衛門他十七名々高槻御役所 一冊
- 八七 酉年小入用銀割方帳 天保九年戌三月 河内国洪川郡六反村又左衛門他十九名々高槻御役所 一冊

- 八八 戌年支配高掛り勘定帳 天保九年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 八九 戌年諸小入用帳写 天保拾年亥三月 河内国洪川郡六反村又左衛門他十八名々高槻御役所 一冊
- 九〇 寅年支配并高掛勘定帳 天保十三年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 九一 卯年支配并高掛勘定帳 天保十四年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 九二 (請取書綴) 自弘化二巳十二月廿五日・至弘化三年正月七日 (洪川郡六反村) 一綴
- 九三 未年支配并高掛勘定帳 弘化四年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 九四 (酉年中請取書綴) 自嘉永式西九月四日・至(嘉永式) 西十二月廿三日 一綴
- 九五 酉年洪川扣へ物入足帳 嘉永式年十一月 六反村 一冊
- 九六 酉年支配并高掛勘定帳 嘉永式年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 九七 嘉永式酉年村小入用帳 嘉永三年戌三月 河内国洪川郡六反村百姓又左衛門他二十名々谷町御役所 一冊
- 九八 亥年中諸控物帳 嘉永四年正月初々 洪川郡 一冊
- 九九 (亥年書類一件綴) 自(嘉永四年) 亥二月一日・至嘉永五年十二月廿二日 洪川郡六反村 一綴
- 一〇〇 嘉永三戌年村小入用帳 嘉永四年亥三月 河内国洪川郡六反村百姓吉左衛門他十九名々谷町御役所 一冊
- 一〇一 当亥支配并高掛勘定帳 嘉永四年十二月 洪川郡六反村 一冊
- 一〇二 子年諸控物并足帳 嘉永五年正月 洪川郡六反村 一冊
- 一〇三 嘉永四亥年村小入用帳 嘉永五年子三月 河内国洪川郡六反村百姓吉左衛門他十九名々谷町御役所 一冊
- 一〇四 当子御檢見諸入用帳 嘉永五年九月 洪川郡六反村 一冊

㉔	当子支配指引勘定帳	嘉永五年十二月	渋川郡六反村	一冊
㉕	当子支配并高掛ケ勘定帳	嘉永五年十二月	渋川郡六反村	一冊
㉖	丑年諸控物并人足帳	嘉永六年正月	渋川郡六反村	一冊
㉗	嘉永五年村小入用帳	嘉永六年三月	河内国渋川郡六反村百姓吉左衛門他十九名ノ谷町御役所	一冊
㉘	(請取書綴) 自嘉永六丑年四月晦日・至(嘉永六丑)十二月廿八日		渋川郡六反村宛	一綴
㉙	丑年雨乞并御見諸入用覚帳	嘉永六年七月	渋川郡六反村	一冊
㉚	当丑支配指引勘定帳	嘉永六年十二月	渋川郡六反村	一冊
㉛	当丑支配并高掛ケ勘定帳	嘉永六年十二月	渋川郡六反村	一冊
㉜	諸支人足帳	嘉永六丑年	清兵衛控	一冊
㉝	(請取書綴) 自(嘉永七年)寅正月十日・至(安政二年)卯十二月廿三日		(河内国渋川郡六反村)	一綴
㉞	寅年中諸控物并人足帳	嘉永七年正月	渋川郡六反村	一冊
㉟	百姓代覚之帳(入用)	嘉永七年寅の二月吉日		一冊
㊱	嘉永六丑年村小入用帳	嘉永七年寅三月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十九名ノ谷町御役所	一冊
㊲	当寅支配指引勘定帳	嘉永七年三月	渋川郡六反村	一冊
㊳	当寅支配并高掛リ勘定帳	嘉永七年十二月	渋川郡六反村	一冊
㊴	当知諸扣へ物覚帳	安政貳年正月	渋川郡六反村	一冊
㊵	安政元寅歳村小入用帳	安政貳年卯三月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十九名ノ谷町御役所	一冊
㊶	從川上金吾助様増田作右衛門様江最寄替致仰付御引渡從鈴木町御役所御村々御召出回勤務物目添控帳	安政貳年如五月三日		一冊

㊷	渋川郡南組・北組			
㊸	卯支配并高掛リ勘定帳	安政貳年十二月	渋川郡	一冊
㊹	卯支配指引勘定帳	安政貳年十二月	渋川郡	一冊
㊺	当知諸人足控帳	安政貳年	渋川郡六反村	一冊
㊻	当辰村諸入用扣物帳	安政三年正月	渋川郡六反村	一冊
㊼	(辰年請取書綴) 自(安政三年)辰二月廿四日・至(安政四年)巳二月十七日		六反村	一綴
㊽	安政貳卯歳村小入用帳	安政參年辰三月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十九名ノ信樂御役所	一冊
㊾	辰支配指引勘定帳	安政三年十二月	渋川郡	一冊
㊿	当辰諸方人足帳	安政三年	渋川郡六反村	一冊
㋀	当巳諸方人足扣帳	安政四年正月	渋川郡六反村	一冊
㋁	当巳村諸入用控物帳	安政四年正月	渋川郡六反村	一冊
㋂	(覚綴) 安政四巳二月十一日他		むら松ノ	一綴
㋃	安政參辰歳村小入用帳	安政四年巳三月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十九名ノ信樂御役所	一冊
㋄	(巳年請取書綴) 自(安政四年)四月廿六日・至安政五年午二月十一日		渋川郡六反村	一綴
㋅	(午年請取書綴) 自(安政四年)十二月十六日・至安政五年午十一月廿二日		渋川六反村	一綴
㋆	巳支配高掛リ勘定帳	安政四年十二月	渋川郡	一冊
㋇	巳支配指引勘定帳	安政四年十二月	渋川郡	一冊
㋈	当午諸控物并人足帳	安政五年正月	渋川郡六反村	一冊
㋉	安政四巳年村小入用帳	安政五年午三月	河内国渋川郡六反村	一冊

㋊	午支配差引勘定帳	安政五年十二月	渋川郡	一冊
㋋	午支配高掛リ勘定帳	安政四年十二月	渋川郡	一冊
㋌	安政五年村小入用帳	安政六年末三月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十八名ノ信樂御役所	一冊
㋍	未年支配高掛リ勘定帳	安政六年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋎	未年支配高掛ケ差引勘定人足賃覚帳	安政六十二月	渋川郡六反村	一冊
㋏	庄屋彦五郎殿相手取候願書之写并ニ用達はりま屋江差入候一札之写(村方年中諸入用)	安政七申年二月日		一冊
㋐	未年小入用銀割方帳	安政七年申三月	河内国渋川郡六反村市兵衛他十八名ノ信樂御役所	一冊
㋑	髪方弥兵衛宅替ニ付諸入用勘定帳	万延元申五月ノ初リ、閏九月七日宅替いたし候事	世話人庄治郎他二名	一冊
㋒	支配高掛ケ差引勘定人足賃覚帳	万延元庚申年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋓	申支配高掛ケ勘定帳	万延元年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋔	申年小入用銀割方帳	万延貳年酉三月	河内国渋川郡六反村七兵衛他二十名ノ信樂御役所	一冊
㋕	髪方替リ目ニ付諸入用帳	文久元年酉八月朔日	世話人	一冊
㋖	大坂むら松直三郎殿勘定書扣帳	文久元年九月	谷川氏	一冊
㋗	西支配高掛ケ勘定帳	文久元年十二月廿一日	六反村御料	一冊
㋘	支配銀取集メ勘定帳	文久元年十二月	六反村御料方	一冊
㋙	(志石六斗他)	(文久元年)		一通
㋚	酉年小入用銀割方帳	文久貳年戌三月	河内国渋川郡六反村七兵衛他	一冊

㋛	二十名ノ信樂御役所			
㋜	戌支配取集メ勘定帳	文久二年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋝	戌支配高掛ケ勘定帳	文久二年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋞	戌年小入用銀割方帳	文久三年亥三月	河内国渋川郡六反村七兵衛他二十名ノ信樂御役所	一冊
㋟	去戌年御廻廻摺ニ而高掛ケ勘定諸入長	文久三年亥九月	渋川六反村	一冊
㋠	(年々中諸事請取綴) 自(文久二)亥十二月卅日・至(慶応元)十一月廿二日		渋川郡六反村	一綴
㋡	亥支配高懸ケ勘定帳	文久三年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋢	亥支配取集メ勘定帳	文久三年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋣	亥年小入用銀割方帳	文久四年子三月	河内国渋川郡六反村七兵衛他十九名ノ信樂御役所	一冊
㋤	(村入用綴) 自元治元甲子十二月廿一日・至慶応二寅年十二月廿一日			一綴
㋥	子支配高懸リ勘定帳	元治元年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋦	子支配取集メ勘定帳	元治元年十二月	渋川郡六反村	一冊
㋧	当子年小入用銀割方帳	元治貳年丑二月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十八名ノ信樂御役所	一冊
㋨	丑支配取集メ勘定帳	慶応元年丑十二月	渋川郡六反村	一冊
㋩	(請取綴) 寅三月六日ノ		渋川郡六反村	一綴
㋪	当丑年小入用銀割方帳	慶応貳年寅三月	河内国渋川郡六反村百姓七兵衛他十八名ノ信樂御役所	一冊
㋫	寅支配高掛リ勘定帳	慶応貳年寅十二月	河内国渋川郡六反村	一冊
㋬	寅支配取集メ割符帳	慶応貳年十二月	河内国渋川郡六反村	一冊

- 六〇 明治拾八年度村費收納支出精算簿(六反村ノ分) 明治十八年第一冊
八月 丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場
- 六一 明治拾七年度村費精算過金口ノ返戻記簿 明治拾八年八月 丹北郡・澁川郡六反村
- 六二 明治拾七年村費徵集ノ内現金不足ニ付遂徴金徵集簿(第貳号) 一冊
明治拾八年八月 丹北郡六反村
- 六三 丹波田畑別農番費取集簿 明治拾八年第九月 六反村
- 六四 農番一件諸入費簿 明治十八年第九月 六反村
- 六五 明治拾八年度村費支出請取書繼 (明治十八年十月十八日) 一冊
丹北郡六反村
- 六六 丹北郡六反村年々諸税及村費等級一覽表繼 明治十八年ヨリ
六反村分 一冊
- 六七 村貯蓄金収支帳 明治十八年度 丹北郡六反村
- 六八 (明治拾八年度村費支払勘定書取繼) 一綴
明治十九年度六反村々費支支出算議案他 自(明治)十九年四月十四日・至明治廿年三月廿六日
- 六九 明治十九年度村費收納支出精算下調簿(六反村ノ分) 明治拾九年四月 一冊
丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場
- 七〇 請求書(埋葬諸費) 明治拾九年五月三十一日 丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場・澁川郡植松村所在戸長役場御中
- 七一 (明治十九年度村費請取書及勘定書繼) (明治十九年六月一日) 一綴
(六反村外四ヶ村戸長役場)
- 七二 村費金収支控簿 明治拾九年七月改 丹北郡六反村 一冊
- 七三 諸入費及日当差引簿 明治十九年十一月六日 丹北郡六反村 一冊
- 七四 (断片) 廿年二月 一通

- 六八 明治貳拾年度六反村々費支支出算議案他 自明治廿年三月十九日 一冊
・至明治廿一年二月十四日 (丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場)
- 六九 明治十八年度柏原村外三十ヶ町村聯合費精算報告 明治廿年三月廿二日 石川・錦部・八上・古市・安宿部・丹南・志紀郡長弘道輔
- 七〇 (請求書及請取書繼) 自(明治)二十年 四月十五日・至明治廿一年五月四日 一綴
- 七一 明治廿年度丹北郡六反村々費收入支出手控簿 明治廿日五月 一冊
六反村戸長役場
- 七二 (精算書類繼) 自明治廿一年三月三十日・至明治廿一年七月十一日 丹北郡六反村 一綴
- 七三 兵事ニ係ル費用徵集簿 明治廿一年五月 丹北郡六反村 一冊
- 七四 明治廿一年度六反村々費收納支出精算下帳 明治廿一年五月 一冊
丹北郡六反村
- 七五 (村費受取書及勘定書繼) 廿一年六月十八日 一綴
- 七六 (村入用収支) 式拾九年七月八日 一冊
- 七七 土地台帳費精算徵集簿(六反村ノ部) 明治廿一年九月十七日徵集
丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場 一冊
- 七八 諸払日当渡簿 明治廿一年十月有二月 一冊
- 七九 明治廿一・廿二兩年分兵事諸費等級一覽表他 大字六反分 一冊
- 八〇 証(炭代受納) 廿二年二月廿七日 佐々木・担当人御中 一通
- 八一 (領收証繼) 自明治廿二年三月九日・至明治三十三年二月五日 一綴
- 八二 (領收書繼) 自明治廿二年三月廿六日・至明治廿二年四月十四日 一綴
- 八三 (勘定書受取書繼) 自(明治)廿二年四月・至明治廿六年四月廿四日 一綴
- 八四 (請取書勘定書繼) 自(明治)廿二年七月五日・至明治廿五年三月十一日 一綴

- 七五 軍人待遇規約ニ依リ在郷兵(演習点呼召集慰勞贈与手当金徵收) 一冊
元簿 明治廿二年十一月 丹北郡長吉村大字六反
- 七六 (長吉村歳入歳出算他) 自明治二十二年度・至明治三十年度 谷川用 一冊
- 七七 (明治廿三年度大字六反一部落村税議決報告) 明治廿三年三月 一冊
廿九日 長吉村助役谷川万寿次郎・水谷利平殿他九名
- 七八 明治貳拾貳年度六反一部落費追加徵收元簿 明治廿三年三月 一冊
丹北郡長吉村大字六反
- 七九 在郷兵贈与金明治廿一年精算過状各部落割戻シ金収支 明治廿三年五月 一冊
大字六反分
- 八〇 明治廿三年度大字六反一部落村税支支出算議案說明書他 (明治) 一冊
治廿三年度・但し、それ以前のも若干混入(丹北郡長吉村大字六反)
- 八一 明治廿五年度大字六反一部落税歳出算他 明治廿五年三月廿五日 一冊
丹北郡長吉村大字六反
- 八二 (明治廿五年度大字六反一部落經常費決議報告) 明治廿五年四月 一冊
月六日午後六時 長吉村助役谷川万寿次郎・水谷利平殿他八名
- 八三 (勝忠兵衛宛領收書繼) 自明治廿五年五月廿日・至明治廿六年五月廿六日 一綴
丹北郡長吉村
- 八四 明治廿六年度大字六反一部落税支支出算議案他 自明治廿六年四月七日・至明治廿七年二月廿一日 (長吉村大字六反) 一冊
- 八五 (明治廿六年度本部落經常費決議報告他) 明治廿六年四月十四日 一冊
長吉村助役谷川万寿治郎・水谷利平殿他七名
- 八六 明治廿七年度大字六反一部落税支支出算議案他 自明治廿七年三月廿八日・至明治廿八年二月十九日(長吉村大字六反) 一冊
- 八七 (明治廿七年度本部落經常費決議報告他) 明治廿八年四月九日 一冊
長吉村助役谷川万寿治郎・水谷利平殿他八名

- 八八 (廿九年度本部落經常費下会議開設通知他) 明治廿九年三月十二日 一冊
日(長吉村大字六反)
- 八九 (明治廿九年度大字六反部落經常費決議報告) 明治廿九年三月 一冊
廿四日 長吉村助役谷川万寿治郎・水谷利平殿他八名
- 九〇 明治廿九年徵兵入當費他 一冊
- 九一 (柏原村外四ヶ村組合明治三十年度歳入出算議決御通知) 一冊
明治三十年三月十七日 主担村長小山玄松・長吉村長竹村久三郎殿
- 九二 (当部落經常費算内會議御通報) 明治三十年四月十五日 谷川一通
万寿治郎・小枝為三郎他七名
- 九三 (明治三十年度長吉村大字六反部落經常費決議報告) 明治三十年四月廿日 長吉村助役谷川万寿次郎・小枝為三郎他七名
- 九四 (三共有地ニ係ル書類繼) 自明治三十年七月十二日・至大正三年三月廿五日 一綴
- 九五 明治三十一年度六反部落歳入歳出總斗子算他 明治三十一年三月廿一日 一冊
- 九六 (明治三十一年度長吉村大字六反部落經常費決議報告) 明治三十一年三月 一冊
長吉村長谷川万寿治郎・小枝為三郎殿他六名
- 九七 (大阪府中河内郡長吉村明治三十一年度歳入出總斗子算他) 一冊
自明治三十一年四月十四日・至明治三十四年九月廿一日
- 九八 各議員出席及実費弁償類父附簿 明治三十一年四月初八 中河内一冊
郡長吉村役場
- 九九 村方拍物帳 明治三十一年八月 谷川喜代藏 一冊
- 一〇〇 (明治三十二年度六反部落經常費予算他) 明治三十二年三月二日 一冊
- 一〇一 (明治三十二年度長吉村大字六反部落經常費決議報告) 明治三十二年三月八日 長吉村・長谷川万寿治郎・小枝為三郎殿五名 一冊

- 六〇 契約書(地租名寄帳調製方) 明治三十二年七月六日 中河内郡長 一冊
- 六〇 吉村大宇川辺新田和太郎と長吉村長谷川万寿治郎殿
- 六〇 三十二年度雇人料超過額概略取調他 一冊
- 六〇 (明治三十三年度大字六反部落経常費予算内議集告知) 明治三十三年二月十七日 長吉村、長谷川万寿治郎、部落議員小枝為三郎殿他五名 一冊
- 六〇 (明治三十三年度長吉村大字六反部落経常費議決報告) 明治三十三年二月廿三日 長吉村、長谷川万寿治郎、小枝為三郎殿他五名 一冊
- 六〇 (城氏村税ノ件往復書状) 自明治三十三年三月六日・至(明治三十四年七月四日) 一綴
- 六〇 (明治三十四年度大字六反部落経常費予算内議集告知他) 明治三十四年二月廿三日 一冊
- 六〇 (明治三十四年度長吉村大字六反部落経常費議決報告) 明治三十四年二月廿七日 長吉村、長谷川万寿治郎、小枝為三郎殿他五名 一冊
- 六〇 各議員出席及実費弁償額交附簿 明治三十四年度より 長吉村役場 一冊
- 六〇 (大阪府中河内郡長吉村明治三十五年度歳入出総斗予算他) 自明治三十五年三月廿四日・至明治卅七年十一月十一日 一冊
- 六〇 (大阪府中河内郡長吉村明治三十八年度歳入出総斗予算表他) 自明治三十八年一月廿八日・至明治四拾叁年三月七日 一冊
- 六〇 (拾四四十三銭) 十月切 吉 [] 長吉村役場御中 一冊
- 六〇 証(領収) 神宮塚教会所山本卯之吉の六反部落 [] 一冊
- 六〇 増税ニ関スル調査 一冊
- 六〇 覚(乱坊一条入用割符銀受取) 宋正月十九日 村方 一冊

- 六〇 覚 寅四月十九日 小橋会所の鱧谷式丁目 一冊
- 六〇 劃方控 西四月中旬 一冊
- 六〇 覚(安二郎願ひニ付今西様并村役人雜用他) 四月 一冊
- 六〇 覚 西五月十四日 小橋会所の鱧谷式丁目 一冊
- 六〇 書簡(貴村御弘之分御勘定被成下度) 五月十五日 亀井森田常右衛門の六反村谷川善右衛門様 一冊
- 六〇 (請取綴) 子七月十日他 一綴
- 六〇 覚 とら八月十五日 [] の高一御氏 一冊
- 六〇 (六反村用) 申九月まへ 木屋理右衛門の播周様 一冊
- 六〇 (諸入用) 申十二月廿七日 一冊
- 六〇 仁兵衛様渡高 一冊
- 六〇 引方 一冊
- 六〇 引方 一冊
- 六〇 引方 一冊
- 六〇 (高掛銀) 一冊
- 六〇 (砂持他) 一冊
- 六〇 (諸入用) 一冊
- 六〇 (新出入御返上之節下宿入用他) 一冊
- 六〇 (村入用断片) 一冊
- 六〇 (用達中取廻ニ付飯代酒肴入用他) 一冊
- 六〇 五人組 一冊
- 六〇 (五人組織) 元治元年他 一綴

戸口

- 六〇 所離手形之事 明和六年丑八月 播州加東郡吉井村庄屋八郎左衛門 一通
- 六〇 大坂大宝寺町御家守新屋安兵衛殿
- 六〇 送り申一札之事 安永四歳未十二月 濃羽羽栗郡西小徳村庄屋多七 一通
- 六〇 河内丹北郡六反村御庄屋五郎右衛門殿
- 六〇 一札(送り手形) 安永四年未極月 濃羽羽栗郡西小徳村水明寺の河内 一通
- 六〇 幼嶋いすみ村妙教寺殿
- 六〇 宗旨寺請状之事 安永五年申三月 河内丹北郡矢田郡村西光寺の六反村庄屋・年寄中 一通
- 六〇 送り手形之事 安永六年酉ノ正月 和岳山辺郡小路村兄佐太郎他一名 河内丹北郡六反村庄屋・年寄中 一通
- 六〇 宗旨請込手形之事 安永六年酉正月 河内丹北郡六反村養子親利兵衛の和州山辺郡小路村庄や孫四郎殿 一通
- 六〇 宗門一札之事 寛政六年寅の正月 濃州羽栗郡平方村浄土眞宗永照寺の河州六反村利兵衛殿 一通
- 六〇 送り一札之文 享和三年亥正月 河州丹北郡六反村庄屋安太郎の根州住吉郡東喜連村庄屋・年寄中 一通
- 六〇 一札之事(送り) 文化十三年十一月十七日 清水坂二町目吉高九内他一名 大坂船谷二町目高一元景殿・年寄・町中参 一通
- 六〇 一札(送り) 文政五年午五月 大坂長堀心齋町年寄河内屋清兵衛の河内丹北郡六反村庄屋源右衛門殿 一通
- 六〇 人別送り一札 河内丹北郡六反村庄屋源右衛門の長堀心齋町御役人中 一通
- 六〇 宗門預ケ一札之事 文政六未年五月廿日 和岳葛下部高田御坊専立 一通

- 六〇 寺役僧名成寺の大坂塩町式丁目播磨屋新左衛門殿 一通
- 六〇 一札之事(出生之子何時成此方へ請取申候) 天保六年未八月 森本屋又兵衛のおみと殿 一通
- 六〇 田井中村方ニ而引合之覚(清治郎他) 寅三月改メ 一通
- 六〇 宗旨改メ拍帳 嘉永三戌年 六反村弘常寺 一通
- 六〇 (清八一家入別) 自嘉永四亥年・至嘉永六丑年 一通
- 六〇 (丑年六月ニ六反村新蔵人別寺請状送り越し候他) 一通
- 六〇 宗旨送り手形之事 嘉永七年寅二月 知恩院派八丁目寺町専念寺他四ヶ寺の智源寺 一通
- 六〇 人別改メ写 嘉永七寅年 一通
- 六〇 (こんや清八他) 寅三月十七日家出他 一綴
- 六〇 田井中村方引合覚(清治郎他) 自寅三月改メ・至午三月改メ 一通
- 六〇 口上覚(田井中村有之候拙寺極家清次郎儀) 申七月十七日 六反村弘常寺の喜右衛門殿 一通
- 六〇 宗門人別御改帳 明治貳年巳三月 河州丹北郡六反村庄屋彦三郎他四名の河内県御役所 一冊
- 六〇 河内国丹北郡六反村戸籍 明治四辛未年四月 庄屋小枝彦三郎他二名の堺県御役所 一冊
- 六〇 人別送一札(引越) 明治五壬申年二月 右村(藤井寺)庄屋藤野丑次郎の河州丹北郡六反村御役人中 一通
- 六〇 送贈券 明治六酉年四月 右村(東亀井村)副戸長栗原左太七の第拾九区丹北郡六反村戸長御中 一通
- 六〇 送籍請取書 明治六年五月 河内国丹北郡六反村戸長小枝和次郎の第十五区濃州郡東亀井村戸長御中 一通

100 堺県管轄第二大区一小区戸籍帳 明治八年 河内国丹北郡六反村

100 寄留券纏 自明治九年十一月十一日・至(明治)十三年十二月五日 戸長役場

101 送籍券 明治九年十二月廿一日 右区内(大阪府下第四大区一小区) 四等戸長水谷次兵衛他一名 堺県下河内国第五大区一小区丹北郡六反村戸長御中

102 入籍・出生・分籍・入寄留人員留帳 明治十一年一月ヨリ 丹北郡六反村

103 送籍・死失・退隠・出寄留人員留帳 明治十一年一月ヨリ 丹北郡六反村

104 印鑑帳 明治十一年七月 河内国第五大区一小区丹北郡六反村

105 送入籍書綴 明治十六年十一月 全十七年七月迄 戸長谷川万寿次郎

106 村路戸人員并登数牛馬井戸土蔵取調表 明治十七年一月十八日

107 書簡(徴兵一条二付送籍) 五月二日 森田忠主 谷川御賢主様

108 (鱧谷式)目桶屋待四良借屋 寅七月廿一日 高砂屋林兵衛病氣

109 二付代治兵衛他一名

110 (高田表町北三丁目)

111 (河内屋外八之事他)

112 (しんほり町野屋安兵衛かしや大和屋源兵衛)

113 岸和田大藤他

114 伝吉宿(嶋之内鍛次屋町筋大宝寺町南へ入東かわ醬油屋平野屋伊八)

格式

115 免状(帯刀御免) 文政四辛巳年六月 小倉中納言殿御役所松田織衛 一通 高一元景殿

奉公人

116 奉公人請狀之事 宝曆十三年未極月日 奉公人親出戸村勘兵衛他一名 六反村利兵衛殿

117 奉公人請狀之事 天明四年辰閏正月廿三日 尾劔海當郡地木寺村奉公人親与助他一名 河内丹北郡六反村利兵衛殿

118 奉公人一札 天明九年とり正月日 濃州羽栗郡平方村親弥惣八他一名 六反村利兵衛殿

119 一札(宗左衛門娘ちか義御頼) 寛政五年丑八月 和泉屋太右衛門他一名 大見寺御謙中

120 奉公人請狀之支 享和三年亥十二月 六反村親代五兵衛他一名 河内丹北郡六反村利兵衛殿

121 奉公人請狀之事 文化拾一年戌正月 河州丹北郡六反村親伊左衛門他一名 六反村利兵衛

122 奉公人請狀之事 文化十三年子三月 谷町筋河内屋喜兵衛かしや谷町筋狐小路尾張屋和七他一名 高砂屋林兵衛殿

123 奉公人請狀之事 文政六年 和劔高田表町問屋茂兵衛他一名 播磨屋新左衛門殿

124 乳母奉公人請狀之支 文政十一年子十二月 奉公人きく他二名 高砂屋林兵衛殿

125 覚(給銀受取書) 嘉永元年申何月 八尾木村奉公人庄兵衛他二名 六反村喜右衛門殿

126 給銀先かり控 嘉永三年戌三月 庄兵衛

127 奉公人請狀之事 嘉永三年三戌四月 塩町志丁目菱屋武兵衛かしや請人桑名屋仁兵衛・奉公人忠七

128 奉公人請狀之事 嘉永三年戌五月 南久太郎町志丁目八浜屋弥助かしや請人桜井屋和重郎・奉公人清吉

129 奉公人請狀之事 嘉永四年亥四月 高津新地九丁目美濃屋文兵衛かしや請人近江屋源兵衛・奉公人庄平

130 奉公人請狀之事 嘉永四年亥四月 西高津新地八丁目前田屋伊兵衛かしや請人越前屋茂兵衛・奉公人源助

131 日数覚扣帳 壬嘉永五年子正月吉日 植森村庄兵衛 六反村谷川氏

132 奉公人請證文之支 嘉永五年二月 植松村奉公人利右衛門他一名 六反村喜右衛門殿

133 覚(給銀) 安政四巳十二月廿四日 奉公人喜之助他一名 安次郎

134 奉公人請狀之事 文久三亥十二月 奉公人親善助他一名 仁兵衛殿

135 田中氏息女お春殿一件(奉公) 慶応元年三月十三日 谷川氏

136 善介一條下女きき給銀勘定扣 慶応三年三月十二日

137 奉公人請狀之支 明治十一年寅月日 河内国第二大区一小区丹北郡六反村八拾四番地奉公人親森為七他一名 当村四拾五番地田中甚重良殿

138 奉公人請狀之支 明治十五年午九月十八日 河内国丹北郡長原村 第三番邸住平民殿美父學下庄七他二名 全郡六反村谷川万寿次郎殿

139 奉公人請狀之支 明治十一年一月 丹北郡六反村見森本源造他一名 全村谷川万寿次郎殿

140 奉公人請狀之支 弘化三年十二月 八尾木村奉公人庄兵衛他二名 一通 六反村喜右衛門殿

100 奉公人請狀之支 文政十二年丑二月 別供村親新兵衛他一名 六反村利兵衛殿

101 一札(奉公) 文政拾三年寅八月

102 (奉公) 伊三郎他一名 喜右衛門殿

103 奉公人請狀之事 天保九戌四月 引受人三河屋長兵衛・本人助治郎 大和屋利右衛門殿

104 奉公人請狀之事 天保十一年子九月 鍛冶屋町式丁目丹波屋吉右衛門かしや請人 天保十二年丑二月 道仁町柴屋伊兵衛かしや請人 河内屋庄右衛門・奉公人普次郎 高一屋永助殿

105 奉公人請狀之事 天保十二年丑三月 金沢町奈良屋甚七かしや請人 中村屋普吉・奉公人直吉

106 奉公人請狀之事 天保十二年丑十月 上塚町油屋和助かしや請人 屋知兵衛・奉公人良助

107 奉公人請狀之事 天保十三年寅六月 鍛冶屋町式丁目丹波屋吉右衛門かしや請人 天保十四年卯三月 金沢町請人村岡正貞・奉公人友七

108 奉公人請狀之事 天保十四年卯九月 鍛冶屋町式丁目淡路屋与兵衛かしや請人 津国屋利助・奉公人仁兵衛

109 奉公人請狀之事 天保十五年辰四月 天王寺村北立町備前屋庄三郎支配かしや請人 加賀屋喜助・奉公人常治郎

110 奉公人請狀之事 弘化二年巳六月 鍛冶屋町式丁目淡路屋与兵衛かしや請人 津国屋利助・奉公人新吉

111 奉公人請狀之事 弘化三年十二月 八尾木村奉公人庄兵衛他二名 一通 六反村喜右衛門殿

- 1055 年季雇入請狀之事 明治廿三年十二月九日 丹北郡長吉村大字六反一
実父岡本貞吉他一名々大字同所谷川万寿次郎殿 一通
 - 1056 年季雇入請狀之事 明治廿六年二月九日 志紀郡志紀村大字西号削
九十九番地大西守吉他二名々谷川万寿治郎殿 一通
 - 1057 年季雇入請狀之事 明治廿九年一月十四日 大字長原百七十一番地
伯父川崎多七他二名々全村大字六反谷川万寿治郎殿 一通
 - 1058 年季被雇請狀之事 明治三十一年三月十三日 大字六反右(姓マ
ス)戸主沢井留吉他二名々谷川万寿治郎殿 一通
 - 1059 年季被雇入請狀之事 明治四拾年六月三日 母石橋コト他二名々谷
川万寿治郎殿 一通
 - 1060 書簡(奉公之口御頼申上候) 三月九日 赤瀧屋安兵衛々谷河喜右
衛門様人々御中 一通
 - 1061 書簡(西馬氏子息奉公之儀) 三月十五日 赤瀧屋安兵衛々谷川喜
右衛門様 一通
 - 1062 書簡(奉公口) 三月十六日 谷キ々奈良吉との 一通
 - 1063 書簡(常松奉公給銀之義) 十二月十六日 六反村林右衛門他一名々
高一屋庄之助様 一通
 - 1064 覚(房吉給銀) 西極月廿二日 水利兵衛々伊太郎殿他一名
1065 下部遣又惣七・文六・さん三人) 一通
- 書式集**
- 1066 諸證文手形并一札案文聞写 文政六癸未十月 谷川喜右衛門 一册
 - 1067 諸證案文控 安政五戊午年 谷川喜右衛門 一册
 - 1068 願書案文控(願方之部) 一册

- 1069 願書案文控(相手之部) 一通
 - 1070 願書案文控(臨時之部) 一通
 - 1071 證文下書帳 平吉 一册
- 治安・凶荒・救恤・交通**
- 騷擾・犯罪**
- 1072 一札(誤り) 天明元年丑四月 六反村彦兵衛々庄屋・年寄中
(庄兵衛・みゑ一件綴) 自天保十五年辰十一月廿日・至弘化三年午
三月廿八日 一通
 - 1073 (このよろろけん) 弘化式巳五月朔日 一通
 - 1074 (松之助家出御断) (嘉永六年二月) 一册
 - 1075 又左衛門乱妨一件入用勘定帳 戊安政五年午ノ極月十六日 惣若
中 一册
 - 1076 前代未聞之珍事(外桜田御門大騒動) 一通
 - 1077 信楽事ニ付堂嶋御役所ノ御沙汰一件(渋川領土取場一件) 文久
元年酉三月 一册
 - 1078 紀泉敵討次第 (文久三亥六月二日) 敵討佐右衛門伴山名佐兵衛
他七名 一通
 - 1079 (松之助家出立婦請入用) 亥十二月廿八日 一册
 - 1080 差入一札(御託言) 明治廿四年十月廿四日 花野音吉他四名々谷川
万寿次郎殿 一通
 - 1081 書簡(田井中村清二良家出一件) 十一月五日 一通

取締

- 1082 (人別引合) 亥十一月 天満七丁目 一册
 - 1083 覚(太子堂村喧嘩一件) 極月廿五日 谷喜右衛門 一通
 - 1084 (吉松方にて松之介家出立婦奉願上候其外諸入用勘定附書入綴)
亥十一月 一綴
 - 1085 差入申一札(詫) 年号月日 東出戸村仲人誰々六反村重郎兵衛殿 一通
 - 1086 差入申一札(詫) 年号月日 東出戸村仲人々六反村重郎兵衛殿 一通
 - 1087 紛失物控 一册
 - 1088 紛失物控 一册
- 取締**
- 1089 差上一札(金銀細工物一流御取上ケニ相成候ニ付) 天保九戊午 一通
 - 1090 十二月 小左衛門他三名々五人組頭喜右衛門殿 一通
 - 1091 (消防関係書類綴) 自明治廿二年一月廿九日・至明治廿七年五月三
日 丹北郡六反村 一綴
 - 1092 (長吉村消防組頭ヲ命ス) 昭和十二年九月二十八日 大阪府警 一通
 - 1093 警察部長從五位勲六等荒木義夫々谷川恒太郎 一通
 - 1094 (長吉警防隊長ヲ命ズ) 昭和十四年四月一日 大阪府知事正四位勲
二等池田清々谷川恒太郎 一通
 - 1095 (三宅警察署經濟警察協議會(会)地代家賃関係専門協議會協議員委
嘱) 昭和十五年三月一日 三宅警察署長警部古島文蔵々大阪府中河
内郡長吉村大字六反谷川恒太郎 一通
 - 1096 (警防団防護主任ヲ委嘱ス) 昭和十五年十一月十日 大阪府警察 一通
 - 1097 部長広瀬永造々長吉警防団長谷川恒太郎 一通

訴訟

- 1098 乍恐口上書を以御願奉申上候(田畑戻) 享保八年卯八月十二日 一通
- 訴訟人八右衛門他一名々石川伝兵衛様
- 1099 一札之事(御訴訟入用惣百性割賦) 享保十一年午ノ正月日 五郎 一通
- 作他十八名
- 1100 乍恐御願奉申上候(村中一統ニ合力) 安永七年戊閏七月晦日 河 一通
- 刃丹北郡六反村源兵衛他一名々角倉与一様御役所
- 1101 差紙 戊八月廿五日 角倉与一役所々丹北郡六反村源兵衛他一名 一通
- 乍恐口上(大阪御奉行様へ合力御頼ニ村役人印形致不被具候義
御訴訟) 安永八年亥十一月三日 御支配所河刃丹北郡六反村百性源
兵衛々角倉与一様御役所 一通
- 1102 訴訟扣 文政拾年亥八月四日 六反村喜右衛門 一册
- 1103 断片(御札ニ付) 万延二酉年十二月 一通
- 1104 乍恐御訴訟(持退道具諸式取戻し出入) 文久四年子正月廿五日 一通
- 喜右衛門他一名々御奉行様
- 1105 大和屋新蔵死跡顯出候写(持退道具諸式取戻し出入) 文久四年 一册
- 子正月廿五日 喜右衛門他一名々御西様
- 1106 書簡(田井中老条ニ付) 正月廿二日 源之助々喜右衛門様 一通
- 1107 (引合書類ケ合) 卯四月廿一日 塩屋三平 一通
- 1108 (御札) 七月 一册
- 1109 覚(御要印老通請取) 午十二月廿六日 田井中村々六反村喜右衛門 一通
- 1110 乍恐濟口御断(古道具代銀滯出入) 一通

二三 断片(当私儀)
 一册
 二〇 断片(与七義)
 一通

地震

二三 (大地震様他) 甲嘉永七寅年
 一册

救恤

二三 預り申貯夫食之支 寛政五年丑七月十三日 六反村頭百姓利兵衛他
 二名 同村庄屋・年寄中 一通
 二三 地下貧窮衆飢人帳 天保五甲午二月 六反村 一册
 二三 御領主様御拝借銀御下ケ被為成下候ニ付夫々小作人江割符
 扣帳 慶應元丑年十二月 谷川氏 一册
 二三 覚(難渡人江施行銭受取) 明治三年二月 年寄 谷屋喜兵衛殿 一通
 二三 食料御給与御願他 十七年五月 戸長谷川万寿次郎 郡長浦橋側殿 一册
 二三 明治十七年度備荒儲蓄金徵集簿 明治十七年七月廿六日集メ
 第一戸長役場内六反村分 一册
 二三 明治十六年旱害ニ付貧民給与上願御下与金配当人名及渡方判
 取簿 明治十七年第八月十日 六反村之戸長役場 一册
 二三 施行慈善人及施行請人名簿(丹北郡六反村分) 明治十八年三月
 丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場 一册
 二三 (平田弥平救済及死亡之節諸書類綴) 自明治三十三年六月廿七日
 至明治三十四年二月六日 一綴

二三 平田弥平ニ係ル救助米代金領収及交附清算簿他 明治三十三年
 八月 一册
 二三 (貧窮人救候もの儀別紙之通白銀被下候) 十一月 平岡彦兵
 衛御代官所 撰津・河内国百四拾巻ヶ村 一通

交通

二三 城州石清水八幡宮者(往来手形) 文化十一戌年十二月 石清水八
 幡宮社司奥村播磨名代役人神山新兵衛代入高市万里ヶ園ヶ所 御番所
 日州延岡行諸入用控 嘉永五年子十月廿日 出建 下向十二月廿四日 一册
 和州高田小泉屋清九郎 植松村利右衛門
 二三 下内の日向迄道記 嘉永五年十一月十一日 一册
 二三 専売特許石油機関車説明書 明治三十五年四月 大阪市北区天満
 橋筋巻丁目八拾八番屋敷専売特許石油機関車製作事務所 一册

宿駅

二三 止宿飯代通 嘉永六年十月 亀倉六反村谷喜棟 一册
 二三 御飯代之通 万延元年申年 坂本屋喜久松六反村御連中様 一册

運輸

二三 (本会大阪支部中河内郡長吉村委員部長囑託) 昭和十二年
 十二月一日 日本海員救済会理事長正三位勲一等法学博士水野鍊太郎
 谷川恒太郎殿 一通
 二三 (日本海員救済会大阪支部中河内郡長吉村委員部長囑託中会務ニ
 一通

カヲ致サレタルハ本会ノ深ク感謝スル所トス) 昭和十二年十二
 月一日 日本海員救済会理事長正三位勲一等法学博士水野鍊太郎 巽
 一二次殿

二三 (別紙囑託書御伝送) 昭和十二年十二月一日 日本海員救済会大阪
 支部長池田清谷川恒太郎殿 一通
 二三 覚 さる七月廿五日 柏原船会所御川方御役人様 一通
 二三 書簡(益采丸難せん) 十一月三日辰之刻 ぶん後国下内村利右衛門
 ・清九郎谷川喜右衛門様 一通
 二三 書簡(難せん仕候) 十一月五日夜 利右衛門他一名 親屋重兵衛 一通
 二三 書簡(益采丸難せん仕候ニ付) 十一月十七日 延岡川内屋藤兵衛 一通
 宅二而清九郎・利右衛門谷川喜右衛門様

通信

二三 党(正金貳拾兩・御状志通請取) 文政十二年丑七月五日 津園屋 一通
 十右衛門遊佐寿啓様
 二三 (郵便物受附簿) (明治三十八年) 八月廿一日 三十九年六月七日ま 一册
 也

農業

農制

二三 下作田地畑畑切問 明和七年寅年 一册
 二三 覚 安永七年戌三月廿四 善右衛門 一綴

- 二五 喜右衛門殿
小作請負證文之事 嘉永七年寅二月 六反村小作人^〇他一名^〇 一通
六反村喜右衛門殿
- 二六 小作請負證文之支 嘉永七年寅三月 六反村小作人彌助他一名^〇喜右衛門殿
- 二七 小作請負證文之支 安政三年辰二月^〇 六反村喜右衛門殿 一通
- 二八 小作請負證文之支 安政三年辰五月 同村小作人吉兵衛^〇喜右衛門殿 一通
- 二九 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三〇 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三一 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三二 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三三 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三四 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三五 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三六 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三七 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三八 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 三九 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四〇 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四一 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四二 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四三 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四四 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四五 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四六 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四七 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四八 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 四九 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通
- 五〇 小作請負證文之支 安政三年辰五月^〇喜右衛門殿 一通

- 二五 小作請負證文之事 万延元年申十二月四日 六反村小作人德右衛門 一通
他一名^〇同村儀兵衛殿
- 二六 (小作年貢) 万延元年申^〇 六反村喜右衛門 一通
- 二七 小前高附控 万延元年正月改 河邊洪川郡六反村年番基三郎 一通
- 二八 覺(受納) 亥正月十日^〇 古鉄や忠兵衛^〇谷屋喜右衛門殿 一通
- 二九 (玄米受納) 自文久三亥十一月拾五日^〇 至元治元年申子二月廿五日 古鉄屋忠兵衛^〇谷川喜右衛門殿 一通
- 三〇 明治式已御年貢請取之通 古鉄屋忠兵衛^〇谷屋喜右衛門殿 一通
- 三一 小作年貢請取之通 明治五年申十一月 勝谷忠平^〇谷川喜代藏殿 一通
- 三二 去明治八亥年地檢御改正二相成夫二付同十年丑春より小作年貢新官六尺竿二テ相定候事(但し所持小作宛地年貢扣テ) 第十年丑ノ五月評議之上相定^〇 谷川氏 一通
- 三三 (下作宛米確證) 自明治十一年寅二月五日^〇 至明治十七年五月廿八日 一通
- 三四 下作宛米確證 明治十一年寅二月六日 下作人塩野喜八他一名^〇谷川喜代造殿 一通
- 三五 下作宛米確證 明治十一年寅二月六日 下作人竹田丈次郎他一名^〇谷川喜代造殿 一通
- 三六 下作宛米確證 明治十一年寅二月六日 下作人丸山弥三七他一名^〇谷川喜代造殿 一通
- 三七 下作宛米確證 明治十一年寅二月六日 下作人丸山弥三七他一名^〇谷川喜代造殿 一通
- 三八 六反村組合連名簿 明治拾九年六月 水谷 一通
- 三九 田宅地借用券 明治十二年卯二月廿七日 下作人武田徳松他一名^〇谷川喜代造殿 一通
- 四〇 亥米受納通 明治十式年第二月 勝谷^〇谷川喜代藏殿 一通

- 二五 小作下見簿 明治十六年十月 六反村 一通
- 二六 小作年貢取立帳 明治十六年十一月 六反村 一通
- 二七 小作見立入費渡方記他 自(明治十六年)十二月六日^〇 至(明治)十七年三月六日 (丹波六反村) 一通
- 二八 下作宛米確證 明治十七年三月三十日 丹北郡六反村下作人沢井善五郎他一名^〇名代人戸長谷川万寿次郎殿 一通
- 二九 下作宛米確證 十七年五月^〇下作人角田孫八他一名^〇谷川万寿次郎殿 一通
- 三〇 下作宛米確證 明治十七年十二月廿八日 下作人花野長七他一名^〇谷川万寿次郎殿 一通
- 三一 (地主總代換券用紙) 明治十八年十二月十六日 一通
- 三二 口上(残米此者へ御渡シ被下度) 十九年十月十九日 森田^〇谷川^〇 一通
- 三三 (小作年貢關係) 自(明治)十九年十月廿日^〇 至(明治)十九年十一月十日 六反村 一通
- 三四 小作下見取簿 明治十九年戌十月廿三日ヨリ 六反村 一通
- 三五 下作見立出動簿 明治十九年第十月下從 六反村 一通
- 三六 小作見立諸入費簿 明治十九年第十月 六反村 一通
- 三七 小作年貢取立帳 明治十九年拾壹月 六反村 一通
- 三八 記(小作見立諸書簿二夕袋差送候) 十九年十二月廿八日 巽伊^〇村長御宅^〇 一通
- 三九 (米改良法申合規約關係) 明治二十年十二月十六日^〇 一通
- 四〇 (小作宛米改良他) 廿二年十月四日谷川宅ニ於テ開會 出席人水谷利平他五名 一通

- 三三 米改良法申合規約 明治廿一年九月 丹北郡六反村水谷三郎平他三名 一通
- 三四 小作米改良規約 廿一年十月九日 一通
- 三五 (契約) 明治廿一年十月廿日 一通
- 三六 (改良米一件) 自明治廿二年十月廿九日^〇 至(明治)二十式年二月廿日 一通
- 三七 改良米一件ニ付入費及七出動簿 明治廿一年十月 丹北郡六反村 一通
- 三八 小作米改良規約書 明治廿一年十月 丹北郡六反村 一通
- 三九 改良米取附簿 明治廿一年十一月 丹北郡六反村 一通
- 四〇 廿一年度改良米精算簿 明治廿一年第十有式月 丹北郡六反村 一通
- 四一 書簡(小作年貢之義) 十二月十五日 森田^〇谷川^〇 一通
- 四二 (年貢受取) 廿三年一月九日 和田勘四郎^〇谷川^〇 一通
- 四三 記(小作人江貸与ノ為メ御出金受領) 自明治廿三年六月廿六日^〇 至明治廿三年十二月 丹北郡長吉村助役谷川万寿次郎他地主勝谷忠兵衛殿他 一通
- 四四 小作人貸与金収支勘定帳 明治廿三年六月廿八日 丹北郡長吉村大字六反 一通
- 四五 (小作貸与金各地主ヨリ支出扣他) 明治廿三年十二月十四日他 一通
- 四六 (小作宛反別記他) 一通
- 四七 田地下作証書 明治廿五年一月 小作人塩野喜八他^〇谷川万寿次郎殿 一通
- 四八 早損小作田面下見本帳 明治廿六年拾月廿二日 丹北郡長吉村大字六反 一通
- 四九 早害凶作ニ付集會出席記簿(小作年貢) 明治廿六年十月中流 丹 一通

- 三〇 北郡長吉村大字六反
- 三一 早害ニ付小作下見立簿 明治廿六年十月 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 三二 (本年小作年貢ノ儀) 自(明治)廿六年拾壹月二日・至明治廿六年十二月十六日 一綴
- 三三 田方小作見立入費徵集簿 明治貳拾陸年度十二月十三日決算 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 三四 記(年貢米受取) 明治廿六年十二月廿八日 城意三郎谷川万寿次郎殿 一通
- 三五 書簡(小作人へ貸与金他) 十二月十三日 森田谷川様 一通
- 三六 小作証書 明治廿九年三月日 中河内郡長吉村大字六反小作人塩野庄違他一名谷川万寿治郎殿 一通
- 三七 組下人名簿 明治三十五年一月三十日 一冊
- 三八 田畑勘定簿(小作) 明治三拾五年六月吉祥日新調之 大阪平栗氏支配人谷川万寿治郎 一冊
- 三九 書簡(地所売却ノ義) 一月九日 森田谷川様 一通
- 四〇 書簡(殘米御渡被下度) 一月十四日 森田谷川君 一通
- 四一 書簡(地所売却ニ付) 二月廿五日 森田谷川様 一通
- 四二 書簡(小作人ノ義ニ付) 二月廿八日 森田谷川様 一通
- 四三 書簡(小作米及ヒ貸米等ノ義ニ付) 十二月廿九日 森田谷川様 一通
- 四四 書簡(地所売却人有之ニ付) 三月三日 森田谷川様 一通
- 四五 書簡(地所売却ニ付) 三月五日 森田谷川様 一通
- 四六 書簡(地所云々ノ義ニ付) 三月七日 森田谷川様 一通
- 四七 書簡(地所云々ニ付) 五月八日 森田谷川様 一通
- 四八 書簡(忠三郎地所云々ニ付) 五月九日 森田谷川様 一通

- 三九 書簡(御厄介ニ預リ居候米申受度) 六月廿三日 森田谷川様 一通
- 四〇 証(地代受納) 丑六月廿七日 勝谷忠兵衛谷川喜代藏様 一通
- 四一 書簡(小作へ貸与金及其他ノ事ニ付) 七月八日 富三郎谷川様 一通
- 四二 書簡(地所一件ニ付) 八月二日 森田富三郎谷川万寿次郎様 一通
- 四三 書簡(米四石売却候ニ付) 八月十四日 森田谷川様 一通
- 四四 口上(殘米石此者へ御渡シ被下度) 九月廿八日 森田富三郎谷川様 一通
- 四五 書簡(小作米一条) 十一月九日 森田谷川様 一通
- 四六 書簡(米壹石此ものへ御渡被下度) 十一月廿五日 森田谷川様 一通
- 四七 書簡(小作米当方へ持參御取斗被下度) 十二月六日 森田谷川様 一通
- 四八 書簡(小作へ貸与金元利入掌) 十二月十日 森田谷川様 一通
- 四九 書簡(武田忠三郎年貢ノ義ニ付) 十二月廿三日 森田谷川様 一通
- 五〇 書簡(小作米取立ニ付) 十二月廿四日 富三郎谷川君 一通
- 五一 書簡(小作米未納ニ付御督促御依頼) 十二月廿五日 森田谷川様 一通
- 五二 書簡(小作米取立ニ付) 十二月廿六日 森田谷川様 一通
- 五三 書簡(皆不納ニ付督促) 十二月廿六日 森田谷川様 一通
- 五四 書簡(竹村氏江云々ニ付) 十二月廿八日 富三郎谷川君 一通
- 五五 書簡(御厄介ニ相成候米御渡被下度) 十二月廿九日 富三郎谷川君 一通
- 五六 書簡(小作年貢他落手) 十二月三十一日 森田谷川様 一通
- 五七 書簡(米壹石五斗此者へ御渡シ被下度) 八日 もりた谷川様 一通

- 三三 地主同盟組合規約書 罪幸次郎他十八名 一冊
- 三四 (田中古太郎渡分他) 一綴
- 三五 (昭和十四年十二月迄小作調停委員ニ選任ス) 昭和十四年一月一日 大阪地方裁判所長鬼頭豊隆谷川恒太郎 一通
- 三六 (別紙選任書送付) 昭和十四年一月一日 大阪地方裁判所長鬼頭豊隆 一通
- 三七 (昭和十五年度小作調停委員ニ選任ス) 昭和十五年一月一日 大阪地方裁判所長赤羽兼谷川恒太郎 一通
- 三八 覺(玄米他受納) 子正月初二日他 古金屋忠兵衛谷屋喜右衛門殿 一綴
- 三九 覺(受納) 丑十一月十一日 古鉄屋忠兵衛谷屋喜右衛門殿 一綴
- 四〇 覺(受納) 寅十二月拾九日 古鉄屋忠兵衛谷屋喜右衛門殿 一通
- 四一 覺(小作年貢米請取他) 辰十月十三日他 一綴
- 四二 覺 巳三月廿一日 甚右衛門谷川御氏へ 一通
- 四三 覺(小作勘定) 巳七月十二日 又左衛門安次郎殿代谷川喜右衛門様 一通
- 四四 覺(年貢請取) 巳極月廿八日 重郎兵衛喜右衛門殿 一通
- 四五 巳年西浦田方小作人武兵衛他 一冊
- 四六 未年作徳算用 一冊
- 四七 覺(屋鋪年貢之内受取) 西正月四日 仁右衛門伊三郎殿 一通
- 四八 覺(小作年貢之内受取) 西十二月二日 甚右衛門伊三郎殿 一通
- 四九 戌年荒増勘定 一通
- 五〇 覺(麥五斗受納) 五月朔日 古鉄屋忠兵衛六反喜右衛門殿 一通
- 五一 書簡(小作米代銀滞出入) 六月三日 多田屋口右衛門代新助六反村喜右衛門殿 一通

- 三六 覺(井戸年貢受取) 十二月廿九日 小枝谷喜様 一通
- 三七 (宛高他) 一冊
- 三八 耕作 一通
- 三九 口上(牛中間之儀) 午十月廿五日 水谷氏谷川御氏へ 一通
- 四〇 改良米 一通
- 四一 議決筆記(改良米) 三月九日 一通
- 四二 改良米件協議決定 廿一年七月廿二日 一通
- 四三 (改良米質検査員投票用紙) (明治廿一年十月廿一日) 一綴
- 四四 (改良米質検査員投票用紙包紙) (十月廿一日) 一綴
- 四五 記(改良米質検査員投票集計) (明治廿一年十月廿三日) 一冊
- 四六 (改良米決議書) (明治廿一年) 一通
- 四七 改良米決議表 一通

水利

- 四八 定(待井桶伏越) 享保六年丑六月 志紀郡太田村庄や九兵衛他二十一名 一通
- 四九 洲川井戸組合帳他 己宝曆九年卯閏七月吉日 一冊
- 五〇 算組井手口組出入(用水) 戊八月廿七日(大井村返答書)・同九月廿二日(同追上書) 一冊
- 五一 井手口水論入用銀之覺 明和三戌年 一通

- 三〇 乍恐以書付返答奉申上候(井手口樋組用水論入用銀之義) 明和 一通
三戌年〇明和九辰年迄 河劭丹北郡六反村年寄孫兵衛他二名
- 三一 乍恐御願奉申上候(用水論出銀割戻) 安永五年申二月廿一日 一通
六反村八〇角倉与一様御役所
- 三二 乍恐以書付返答奉申上候(井手口樋組用水論入用銀之義) 安永 一通
五年申三月廿三日 河劭丹北郡六反村年寄孫兵衛他三名〇角倉与一様御役所
- 三三 (用水之義割戻し御訴訟) 安永五年申三月廿三日 河劭丹北郡六反 一通
村年寄孫兵衛他三名〇角倉与一様御役所
- 三四 乍憚口上(井手口水論入用銀割戻し之義) 申四月廿七日 丹北郡 一通
六反村年寄孫兵衛他五名〇若林村伝右衛門殿他一名
- 三五 乍恐濟口御断奉申上候(水論入用銀割戻し之義) 安永五年申五 一通
月十四日 丹北郡六反村百姓九郎兵衛他十二名〇角倉与一様御役所
- 三六 乍恐以書付御願奉申上候(井手口水論入用銀) 安永五年申五月 一通
廿三日 又左衛門他四名(但し後尾久)
- 三七 覚(井手口水論入用割方) 安永五年申五月 六反村年寄清兵衛他二 一通
名〇若林村伝右衛門殿他一名
- 三八 乍恐以書付御願奉申上候(水論入用銀之義) 申六月二日 六反 一通
村年寄清兵衛他一名〇角倉与一様御役所
- 三九 覚(井手口水論入用銀割戻し請取) 安永五年申六月二日 丹北郡 一通
六反村源兵衛他二名〇年寄孫兵衛他二名
- 四〇 一札(大乗川跡横山井路用水掻取之儀) 安永九子年五月 丹北郡 一通
東出戸村庄屋代長左衛門他五名〇六反村庄屋・年寄中
- 四一 一札(当年丹北郡六反村分大乗川筋水論入用他和談) 安永九年 一通
子十二月廿四日 丹北郡・渋川郡兩六反村百姓太兵衛他四十三名〇兩
六反村庄屋・年寄中

- 三二 覚(青地樋年番樋元之義) 天明三癸卯年正月五日 太子堂村庄屋 一通
平他二名
- 三三 水論出入二付證據書物之写六通 寛政五丑年二月 河劭丹北郡・ 一通
渋川郡兩六反村
- 三四 井園論反控 谷川喜右衛門 一通
- 三五 (井戸組合一件) 自天保七年申正月・至文久元年酉十月 一通
- 三六 甚右衛門殿組井戸一件覚(井戸年貢) 嘉永六丑正月十八日 一通
- 三七 一札(井戸之義) 慶応三卯年十二月 六反村佐次兵衛〇同村喜右衛 一通
門殿
- 三八 (井戸年貢受取綴) 自(明治)八年一月廿一日・至(明治)拾八年 一通
十二月廿八日 小枝〇谷川氏
- 三九 (本村字馬洗并糞戸兩樋伏替) 十八年五月廿四日 戸長役場〇巽 一通
源逸郎殿他五名
- 四〇 青地樋組規約草案 明治拾八年五月 修正委員 一通
- 四一 青地樋取締規約 明治十八年六月十五日 青地井手口兩組樋年番 一通
- 四二 回章(用水時間割表)他 明治十九年六月廿九日 青地組年番〇村々 一通
戸長宛
- 四三 御添書草案(南木本村ヨリ徵收) 明治廿八年八月三十日 石川外六 一通
郡役処書記出 〇丹北郡六反村外四ヶ村戸長役場宛
- 四四 (南木本村三保ル悪水樋ノ事件) 明治廿八年八月卅一日 丹北郡六 一通
反村外四ヶ村戸長竹村久三郎〇八尾役所郡長深瀬和直殿
- 四五 御願(精算金) 明治廿年十月廿一日 丹北郡六反村外四ヶ村戸長竹 一通
村久三郎〇八尾役所郡長深瀬和直殿
- 四六 書面之扣(南木本村・六反村井堰堤防争論費用云々之義二付) 一通
十一月十八日 小枝〇三郎他一名〇出水口宛

- 三七 書簡(南木本村三関スル一件他) 山本書記〇竹村戸長殿 一通
- 三八 明治式十一年度青地費第一期收納簿 明治廿一年五月廿八日徵集 一通
丹北郡六反村
- 三九 諸戸関修繕費記載簿 明治廿一年第五月 六反村水車掛リ 一通
- 四〇 (榎木本樋管ノ義二付) 自(明治廿二年)一月十日・至明治廿三年 一通
三月十一日
- 四一 明治廿一年度青地樋組聯合村費追加徵收元簿 明治廿二年三月 一通
月六日徵收 丹北郡六反村
- 四二 (太田村外五ヶ村共有樋管処分ノ義一件綴) 自明治廿二年第三 一通
月卅一日・至明治廿二年八月二日
- 四三 書簡(明日御出頭相成度) 八月十四日 谷川〇巽源逸郎殿他二名 一通
- 四四 回覧(字榎木及待井ニ係ル件) 十月十五日 城意三郎〇巽源逸郎 一通
殿他二名
- 四五 (樋管事件) (廿二年十一月二十五日) 大阪市中嶋五丁目百十番屋 一通
敷石田吾朗〇大阪府河内團長吉村大宇六反巽源逸郎様
- 四六 委任状(志紀郡太田村字榎木本樋外四ヶ所及杭出入家屋共有権 一通
ノ義二付) 明治廿二年十一月三十日 丹北郡長吉村大宇六反人民総
代巽伊平次他一名
- 四七 上申書(志紀郡太田村字榎木本樋外四ヶ所杭入家屋処分ノ義ニ 一通
付) 明治廿三年二月廿三日 丹北郡長吉村長城意三郎〇丹北外五郡
長深瀬和直殿
- 四八 照会書(新規之戸関樋除去御取斗) 明治廿三年六月三十日 志紀 一通
郡三本木村役場〇丹北郡長吉村長城意三郎殿
- 四九 第一八〇号(出水書記口達疑義) 明治廿三年七月廿七日 丹北郡 一通
長吉村長城意三郎〇石川外六郡長弘道輔殿

- 三〇 (志紀郡元太田村字榎木本樋管云々二付) 自明治廿三年八月十九 一通
日・至明治廿三年八月廿八日
- 三一 書簡(志紀郡太田村榎木本樋管) 三月十一日 城意三郎〇谷川殿 一通
他二名
- 三二 書簡(六ヶ川筋実見ノ義) 四月廿八日 谷川万寿次郎〇巽伊平次殿 一通
他二名
- 三三 書簡(六ヶ村一件二付) 四月廿八日 巽〇谷川君 一通
- 三四 書簡(太田外二ヶ村組合樋管紛議之件二付) 五月十一日 柏原 一通
村長小山玄松〇瓜破村長殿
- 三五 書簡(六ヶ樋組紛議ノ件二付) 五月十三日 瓜破村長水野孫作〇 一通
柏原村長小山玄松殿
- 三六 回章(六ヶ一件二付) 明治廿四年五月十五日 谷川万寿次郎〇水谷 一通
利平殿他七名
- 三七 書簡(明十六日午後一時小山氏ハ貴役場へ向ケ出頭) 廿四年五 一通
月十五日 水野孫作〇城意三郎殿他一名
- 三八 回章(六ヶ樋組紛議事件二付) 明治廿四年五月十五日 城意三郎 一通
他一名〇水谷利平殿他七名
- 三九 御照会(六ヶ樋組件二付) 廿四年七月二日 水野孫作〇長吉村城村 一通
長閣下
- 四〇 書簡(六ヶ樋組ノ件二付) 七月三日 意三郎〇谷川君 一通
- 四一 書簡(六ヶ樋組紛議ノ件二付) 明治廿四年七月三日 谷川万寿次 一通
郎〇水谷利平殿他八名
- 四二 回章(六ヶ樋組一件) 八月廿一日 城意三郎〇巽源逸郎殿他八名 一通
- 四三 回章(六ヶ樋組ノ件二付) 廿四年九月九日 城意三郎〇巽源逸郎殿 一通
他七名

- 一四〇 書簡〔六ヶ樋組之件ニ付〕 九月九日 孫作ヶ城村長殿 一通
- 一四一 六ヶ樋組除組ニ付決定 明治廿四年十月十七日 出席員谷川万寿次郎他七名 一通
- 一四二 預リ金帳證〔六ヶ樋組除組費金ノ内〕 明治廿四年第拾月廿七日 丹北郡長吉村大字六反地主経代。 一綴
- 一四三 〔六ヶ樋組一件ニ付入費〕 自(明治廿四年)十一月一日・至(明治)廿四年十一月廿九日 一綴
- 一四四 書簡〔六ヶ樋組除組一件落着ニ付〕 明治廿四年十一月十三日 長一通
- 一四五 吉村助役谷川万寿次郎ヶ大字六反郡落議員水谷利平殿他八名
- 一四六 書簡〔一件落着ニ付大阪石田氏ヶ謝儀御依頼〕 十一月十四日 一通
- 一四七 源逸郎ヶ谷川大君
- 一四八 書簡〔石田代官人謝儀〕 十一月十四日 万寿次ヶ城伝兄 一通
- 一四九 書簡〔六ヶ一件落着ニ付謝儀御贈与御礼〕 廿四年十一月廿五日 一通
- 一五〇 城意三郎ヶ谷川万寿次郎殿
- 一五一 証〔領収〕 廿四年十一月廿九日 城意三郎ヶ谷川万寿次郎殿 一通
- 一五二 元六ヶ樋組除組費精算金徴収簿 明治廿四年十一月 大字六反 一通
- 一五三 書簡〔明日柏原集合ノ義〕 城ヶ谷川助助殿
- 一五四 書簡〔集合ノ義午後正一時ト決定〕 城意ヶ谷川君 一通
- 一五五 待井榎木木普通水利組合規約 明治廿六年七月廿六日 志紀郡太田村創立委員小谷重造他一名 一通
- 一五六 〔八ヶ樋組用水一件〕 自明治三十年九月十四日・至明治三十二年四月廿五日 一册
- 一五七 新設石管撤回御命令願 明治三十拾年月日 中河内郡長吉村・恵我村組合管理者長吉村長谷川万寿治部他一名ヶ大阪府知事菊池侃二殿 一册

- 一五八 〔出戸長原水論件〕 自明治三十二年八月・至(明治三十二年)九月一册
- 一五九 十六日
- 一六〇 八ヶ樋組訴訟入費精算簿 自三十一年十二月廿九日・至三十二年四月十五日 一册
- 一六一 〔落堀川小山領内字松ヶ木戸因新設及六ヶ組字待井北堤防樋口ヨリ横断大和川凡七步石管新設ニ付取除方掛合ノ件〕 自明治三十三年七月三十一日・至明治三十四年六月十日 一册
- 一六二 〔大字六反字石干新規戸因云々御照会取調〕 一通
- 一六三 〔大字六反領字石干新規戸因云々御照会取調〕 一通
- 一六四 書入申証書之事〔水車〕 河内國志紀郡太田村第七十六番地尾田権次郎他一名ヶ樋組村方御役人御中 一通
- 一六五 〔用水規約〕 一册
- 一六六 覚〔井戸年貢受取〕 辰十二月廿六日他 一綴
- 一六七 〔佐治兵衛年貢引合一件〕 寅十二月 佐二兵衛ヶ喜右衛門様 一通
- 一六八 河内國丹北郡六反村字荒堀用悪水樋絵圖 谷川氏喜右衛門 一枚
- 一六九 河内國丹北郡六反村字荒堀用悪水樋絵圖 一枚
- 一七〇 字荒堀用悪水樋之図 一枚
- 一七一 〔六ヶ組長原村井関水論諸入用掛リ〕 辰十二月 一册
- 一七二 書簡〔蚕種代〕 五月廿九日 田中宗三郎ヶ谷川万寿次郎殿 一通

産産

土木・建築・工業

治水

- 一三八 西江喜右衛門地組合井戸堀入用覚帳 寛政九年己未七月十二日 一册
- 一三九 西屋敷組合井戸堀入用帳 寛政九年丁巳七月十二日 谷川喜右衛門 一册
- 一四〇 仮替六組分組合ニ而調代出銀 寛政十一年未十二月 世話人帳元谷川氏へ 一册
- 一四一 来西春用水杖樋式ヶ所御普請御願帳 文政七年申九月 河内丹北郡六反村庄屋源右衛門他二名ヶ當郡御役所 一册
- 一四二 洲之側池堀諸入用勘定帳 文政九戌年七月 洪川郡六反村 一册
- 一四三 井路堀ニ付人足諸入用帳 天保三年辰三月 洪川郡六反村 一册
- 一四四 川御用日記 天保八年酉正月 山下 一册
- 一四五 日記 天保十亥年二月 ヤマシタ扣 一册
- 一四六 中間井戸入用帳 天保拾年亥八月二日 井戸風呂田所有字甚左衛門他二名 一册
- 一四七 川御用日記 天保十一年子七月ヨリ 一册
- 一四八 午恐口上〔樋場所替之御義〕 天保十二丑年四月十八日 新大和川通背地組之内御支配所志紀郡柏原村庄屋恒右衛門他七名ヶ大津御役所 一册
- 一四九 川御用日記 天保十二年辛丑八月吉日 小頭喜八〔天満河内町山下氏〕 一册
- 一五〇 川御用日記 天保十二年丑九月吉日 小頭喜八 一册
- 一五一 〔川御用日記〕 天保十四癸卯三月十五日ヶ 一册
- 一五二 川御用日記 弘化三年年 山下氏 一册

- 一五三 〔青地井手口兩樋割符銀請取他綴〕 弘化四年未十二月廿二日 柏原村竹屋善兵衛ヶ六反村甚左衛門様 一綴
- 一五四 川臨時御用日記 嘉永貳年己酉正月吉日 山下 一册
- 一五五 兩川口御凌日記 己嘉永貳年酉正月吉日 山下 一册
- 一五六 今度御村方ヶ新規地下内川杭拵之事 嘉永三年庚戌四月 一册
- 一五七 三ヶ頭御修復日記 嘉永四年辛亥年九月 一册
- 一五八 覚〔井出口樋伏替割符銀受取〕 嘉永五年(四月廿五日) 柏原村竹屋善兵衛ヶ洪川郡六反村田中甚右衛門様 一通
- 一五九 辻向イ甚左衛門地井戸堀入用書 嘉永六年丑六月早魁ニ付堀替ル事 組合甚左衛門他二名 一册
- 一六〇 臨時御増凌御用日記 嘉永六年丑八月吉日 一册
- 一六一 兩川口臨時川御用日記 安政三年辰正月吉日 山下喜八郎 一册
- 一六二 御老中御巡見夫ヶ御凌所 安政五年年九月 一册
- 一六三 上丁場杭合間人足扣 十月廿日ヶ 小頭喜八 一册
- 一六四 天満社内池凌諸入用勘定扣 万延元年申年六月 一册
- 一六五 書簡〔廿四日比御越被下度〕 二月十七日 伊丹ヶ清次郎ヶ谷川喜右衛門様 一通
- 一六六 字辰巳井戸堀諸入用・西屋舖井戸直シ諸入用 元治元年子六月三日ヶ稀成干魁ニ付 一册
- 一六七 書簡〔川方小頭之儀〕 六月三日 伊丹ヶ清次郎ヶ谷川喜右衛門様 一通
- 一六八 書簡〔前一條ニ付〕 六月廿七日 伊丹ヶ清次郎ヶ谷川喜右衛門様 一通
- 一六九 川方小頭譲リ一件控 元治元年甲子歲六月 大和屋喜八同人母むめ他二名ヶ御仲間衆中様 一册
- 一七〇 丹北領字辰巳田地井戸堀諸入用帳 慶應三卯年七月吉日 一册

- 一四〇 明治拾壹年川渡人足割帳 五月廿四日・廿六日兩日 六反耶 一冊
- 一四一 字與興畑兩例并戸堀雜費私並人足額附 明治十三年六月三十日 一冊
- 一四二 明治十七年川渡人足面附簿 五月廿八日 一冊
- 一四三 明治拾八年川渡人足面附簿 六月五日 六反村 一冊
- 一四四 字荒堀樋前戸関新造諸入費決算報告書他 自五月十五日・至六月廿七日 一級
- 一四五 字荒堀樋前戸関新造諸入費明細簿 明治拾九年五月廿七日着手 丹北郡六反村俱洪川六反附屬戸長役場 一冊
- 一四六 明治拾九年川渡人足面附簿 六月三日 丹波六反村 一冊
- 一四七 字荒堀樋前戸関新造諸入費徵收簿 明治拾九年六月貳拾五日徵收 丹北郡・洪川郡六反村 一冊
- 一四八 明治貳拾年川渡人足面附簿 明治廿年五月廿七日後工 丹北郡六反村 一冊
- 一四九 明治貳拾壹年度川渡面附簿 明治貳十一年五月廿七日後工 丹北郡六反村 一冊
- 一五〇 〔字きろ戸関新造其他三ヶ所修繕費諸書類綴〕 明治廿一年六月 丹北郡六反村 一級
- 一五一 用水樋管伏換願 明治廿一年十月三十日 樋管地元志紀郡太田村矢野恒次郎他二名〇大阪府知事建野郷三殿 一冊
- 一五二 戸堰三ヶ所修繕費先行徵收簿 明治廿二年四月廿二日徵收 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 一五三 明治貳拾貳年度川渡面附簿 明治貳貳年五月廿五日後工 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 一五四 諸箇所修繕入費簿 明治廿三年寅四月 長吉村大字六反水理委員巽伊 一冊

- 一五五 諸箇所修繕入費簿 明治廿三年寅四月 担当者巽伊 一冊
- 一五六 明治貳拾三年度川渡工面附帳 明治廿三年五月廿二日後工 郡長吉村大字六反 一冊
- 一五七 明治貳拾四年度川渡面附簿 明治廿四年五月十七日後工 長吉村大字六反 一冊
- 一五八 〔廿三年度諸所修繕費書類綴〕 廿四年十月五日 水利掛巽伊〇 一級
- 一五九 明治廿五年川渡面附簿 明治廿五年五月廿六日後工 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 一六〇 明治廿六年川渡工面附簿 明治廿六年六月二日後工 丹北郡長吉村大字六反 一冊
- 一六一 井路敷變更御願綴 明治三十一年四月三十日 大字六反 一級
- 一六二 井路敷變更之義二付 四月三十日 伊藤〇谷川様 一通
- 一六三 書簡〔大字六反溝口使用之義〕 六月廿一日 伊藤書記〇谷川村長 一通
- 一六四 〔井路敷使用〕 自明治三十一年九月八日・至明治三十一年十一月九日 大字六反 一級
- 一六五 昭和貳年度井路敷帳 昭和二年五月廿日 六反部落 一冊
- 一六六 川面方 子七月前〇 今西屋善兵衛他 一冊
- 一六七 日記〔堀川御普請所江罷出候〕 七月廿四日〇 一冊
- 一六八 淵乃淵池堀中老間半二長四間之図 一冊
- 一六九 〔井戸一件〕 一冊
- 一七〇 〔道替一件綴〕 九月十九日〇 一級

土木

- 一四〇 差入申一札之事〔道替〕 慶應貳寅年十二月 六反村本人二兵衛他四名〇貞平殿 一通
- 一四一 〔志紀郡柏原村堤防々禦組合関係綴〕 自明治廿二年七月十六日・至明治廿二年十二月十八日 一級
- 一四二 〔丹北郡長吉村大字六反二係ル大和川堤防々禦組合之義二付〕 明治廿三年三月十四日 丹北郡長吉村村長城意三郎〇志紀郡柏原村長御中 一通
- 一四三 〔道路變更願他〕 明治三十一年一月十八日 一冊
- 一四四 書簡〔南木木村六反村二係ル井路堤防築立費云々二付〕 九月廿七日 出水書記〇山本書記殿 一通
- 一四五 〔宮前〇こん寺道他〕 一冊
- 一四六 〔南宮他〕 天明元年辛丑五月初七日 一冊
- 一四七 〔普請〕 天明六年年 一冊
- 一四八 普請入用控 文政十貳月十一日 一冊
- 一四九 隱居屋鋪打間扣 文政拾三年寅正月日 谷川喜右衛門 一冊
- 一五〇 郷藏普請諸事控 天保六年未八月 洪川六反村 一冊
- 一五一 跡繕一札之事 天保七年申十二月 六反村甚右衛門他一名〇利兵衛殿 一通
- 一五二 普請諸入用 天保九年戌戌八月 大和屋利右衛門 一冊
- 一五三 〔居屋鋪之絵図〕 天保十三年寅閏三月 一枚
- 一五四 〔西屋鋪絵図〕 天保十三年壬寅四月十三日改 一枚
- 一五五 〔屋敷見取図〕 壬寅年宅主辛亥五十二 一枚

建築

- 一四〇 〔屋敷絵図〕 天保十四癸卯年正月十日 一枚
- 一四一 西屋鋪借家普請入用扣帳 弘化三年丙午八月 谷川喜右衛門 一冊
- 一四二 〔分家利兵衛普請方入用買物書附綴〕 弘化四年未七月廿二日他 一級
- 一四三 西屋敷作兵衛建家下絵圖他 嘉永三年戌十一月改〇 一枚
- 一四四 〔浅八四之方屋敷絵図〕 安政五年三月改 一枚
- 一四五 〔字西浦文介建家下絵圖〕 明治元辰年十二月朔日 一枚
- 一四六 内普請諸入用扣 明治元辰年十二月 丸谷 一冊
- 一四七 居宅建築諸入費扣他綴 明治十一年寅一月日 袋井六三郎 一級
- 一四八 步役家新築諸入費扣綴 明治十七年第四月 戸長役場 一級
- 一四九 八尾警察署改築費寄附簿 明治十八年三月 丹北郡六反村 一冊
- 一五〇 〔請取綴〕 明治十八年九月廿三日他 種中庄藏〇元戸長御中 一級
- 一五一 〔集會場新築入費綴〕 廿一年五月十一日〇 一級
- 一五二 髮方家建造費精算帳 明治廿一年七月癸 六反村 一冊
- 一五三 參会所新築諸入費勘定帳 明治貳拾貳年二月 六反村 一冊
- 一五四 〔屋敷絵図〕 卯三月六日 一枚
- 一五五 覚〔丸竹他〕 六月六日 竹伊〇播磨屋吉兵衛様 一通
- 一五六 覚〔受取〕 巳七月十四日 三木屋申助〇今田屋半兵衛殿 一通
- 一五七 手板覚 九月廿四日 外屋六右衛門〇伊勢丸藤五郎殿 一通
- 一五八 〔勘定〕 四日 大工孫兵衛〇谷川且様 一通
- 一五九 積り書 大工なん久〇谷屋様 一冊
- 一六〇 店分他 一冊
- 一六一 〔会所屋敷及西法寺屋敷見取図〕 一枚

- 一四〇 (九郎兵衛所持屋敷他見取図) 一枚
- 一四一 (又左衛門宅他絵図) 一枚
- 一四二 (屋敷絵図) 一枚
- 一四三 (屋敷絵図) 一枚
- 一四四 (屋敷絵図) 一枚
- 一四五 (屋敷見取図) 一枚

工業

- 一四六 (仏檀一件他綴) 天保十三年寅年 谷川喜右衛門 一綴

金融・商業

- 一四七 蔵敷之通 弘化乙酉未ノ年 榎並屋与七ノ谷屋喜右衛門殿 一冊

通貨

- 一四八 古物之類覚 文化三年 一冊
- 一四九 覚(金札三拾兩此人へ御渡し可被下候) 五月六日 いづみや榮助 一通
- 一五〇 谷喜みせ縁 一通
- 一五一 (金銭平均相場) 一通
- 一五二 (通貨換) 一通

金融

- 一五三 銀子請取之通 午とし分々 布屋澤太々大和屋利右衛門殿 一通

- 一四〇 覚(御富願ニ付諸雑費受取他) 文政六年未三月ノ 壺井宮謙元他 一綴
- 一四一 覚(御富願ニ付諸雑費金受取) 文政九年戌正月八日 神樂講元世 一通
- 一四二 覚(御富願ニ付諸雑費金受取) 文政九年戌正月 神樂講元世 一通
- 一四三 覚(御富願ニ付諸雑費金受取) 文政九年戌正月 神樂講元世 一通
- 一四四 覚(御富年延之願他出府諸雑費金落手) 文政十亥年十月五日 壺井宮役人原田正次郎ノ神樂講衆中 一通
- 一四五 覚(愛宕山長床坊御富年限中歩方證文) 文政十亥年十一月 御富年限中興行御任元方大津屋平兵衛他二名ノ高一光次殿 一通
- 一四六 金銀渡シ之通 丁文政十稔亥十二月会 高一・姫治 一冊
- 一四七 大成講掛銀請取通 文政十一子年六月ヨリ 村方ノ喜右衛門殿 一通
- 一四八 約定為取替一札(愛宕山長床坊突富) 文政十二年丑五月 金屋長兵衛他八名ノ今津屋九兵衛殿 一通
- 一四九 約定為取替一札(愛宕山長床坊突富) 文政十二年丑五月 金屋長兵衛他八名ノ高砂屋林兵衛殿 一通
- 一五〇 覚(東都諸雑費金請取) 文政十二丑年七月十四日 壺井宮役人原田正次郎ノ高一光治殿 一通
- 一五一 覚(下り路用金請取) 文政十三寅年四月廿四日 壺井宮役人原田正次郎ノ高一光治殿 一通
- 一五二 一札之事(御富再願日用諸雑費金御願成就之上相對テ以割戻シ可申候) 文政十三年寅四月 河劔壺井宮出役人原田正次郎ノ高一光治殿 一通
- 一五三 富札勘定帳 庚文政十三年寅七月吉祥日 大和屋保雅 一冊

- 一五四 相統講銀預リ通(寺) 天保六年未十二月 銀預リ主又左衛門他二名ノ喜右衛門殿 一通
- 一五五 頼母子掛銀押切帳 天保十四年卯正月 會本李兵衛 一冊
- 一五六 頼母子勘定帳 天保十四年卯正月 會本李兵衛 一冊
- 一五七 (濟方勘定書他) 天保十四年卯正月ノ 一綴
- 一五八 頼母子敷物控帳 天保十四卯年九月ヨリ 李兵衛分 一冊
- 一五九 掛ケ銀請取通 弘化二己年 勘定元々六反村喜右衛門殿 一冊
- 一六〇 銀預リ之通 嘉永貳年酉十月 水谷三左衛門他一名ノ谷川利兵衛縁 一通
- 一六一 覚(入講銀請取) 嘉永二歳酉十一月廿七日 同行惣代泰庄藏ノ谷川喜右衛門殿他一名 一通
- 一六二 掛銀預リ通 嘉永三歳戌二月日 預リ派兵衛他一名ノ谷喜右衛門縁 一冊
- 一六三 相統講銀勘定帳 辛嘉永四年亥十月吉日 講元武右衛門 一冊
- 一六四 相統講銀請取帳 辛嘉永四年亥十月吉日 講元武右衛門 一冊
- 一六五 相統講銀請取帳 辛嘉永四年亥十月吉日 講元武右衛門 一冊
- 一六六 相統講銀請取帳 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ綿屋利右衛門縁 一冊
- 一六七 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ梅屋久右衛門縁 一冊
- 一六八 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ小枝彦五郎縁 一冊
- 一六九 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ巽仁兵衛縁 一冊
- 一七〇 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ巽仁右衛門縁 一冊

- 一六一 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ田中吉左衛門縁 一冊
- 一六二 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ田中吉吉縁 一冊
- 一六三 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ喜右衛門ノ田中甚右衛門縁 一冊
- 一六四 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ谷川安太郎縁 一冊
- 一六五 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ辻由兵衛縁 一冊
- 一六六 相統講銀請取通 嘉永四年亥十月吉日 銀預リ甚右衛門他一名ノ堂村榮五郎縁 一冊
- 一六七 差入申約定一札之事(講) 嘉永四亥年十月 六反村本人武右衛門他二名ノ同村喜右衛門殿 一通
- 一六八 相統講仕法書扣 嘉永四年亥十月 講元武右衛門 一冊
- 一六九 (武右衛門講書類綴) 自嘉永四年亥十月・至文久元年西六月 (武右衛門講竹製籤) (拾八番) (拾八ばん) 二本
- 一七〇 仕法帳(相統講) 嘉永六年丑二月 講本大工佐右衛門 一冊
- 一七一 掛銀預リ通 嘉永六年丑五月吉日 由兵衛ノ谷川喜右衛門縁 一冊
- 一七二 差入申一札之支(武右衛門相統講掛込銀讓リ渡) 嘉永六年丑十一月 讓リ主藤治郎ノ喜右衛門殿 一通
- 一七三 仕法帳(相統講) 安政三辰年十一月 講元庄兵衛 一冊
- 一七四 仕法書(相統講) 安政三辰年十一月 講元庄兵衛 一冊
- 一七五 書簡(徳兵衛講掛込銀貸家様借用之内へ御請取被成下度) 正月一廿九日 危井村森田常右衛門ノ六反村谷川喜右衛門縁 一通

- 一四四 一札(徳兵衛講頼母子巻枚分掛込銀讓渡) 安政四巳年七月 東亀 一通
- 一四五 井村讀り主常右衛門六反村喜右衛門殿
- 一四六 廻状(武右衛門講講御案内) 西六月十七日 武右衛門講世話方 一通
- 一四七 小枝彦五郎様他十二名
- 一四八 おほ(金銀両替相場)
- 一四九 相統講銀預り通(講元弥七) 慶応三卯年三月 銀預り主勘右衛門 一通
- 一五〇 他三名谷川喜右衛門様
- 一五一 銀預り之通(講元伊之助) 慶応三卯五月 預り主八良右衛門他一名谷川喜右衛門様 一通
- 一五二 髪種講勘定帳 慶応三卯年八月 世話人又兵衛他二名 一通
- 一五三 助成講掛銀請取帳 慶応三卯年八月 講元慶方種吉 一通
- 一五四 相統講勘定帳 慶應三卯年九月 講元磯次郎 一通
- 一五五 相統講仕法帳 慶應三卯年九月 講元磯次郎 一通
- 一五六 相統講名前帳 慶應三卯年九月 講元磯次郎 一通
- 一五七 講元磯次郎借用銀夫返銀渡し辻并二初会諸入用ひかえ帳 慶應三卯九月 世話人葉屋勘兵衛他一名 一通
- 一五八 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名葉子屋清左衛門様 一通
- 一五九 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六〇 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六一 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六二 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六三 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六四 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六五 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六六 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六七 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六八 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一六九 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通
- 一七〇 銀預り通 慶應三卯九月 銀預り主巽仁兵衛他二名巽仁右衛門様 一通

- 一七一 銀預り通 慶應三卯九月 谷川喜右衛門他一名巽仁兵衛様 一通
- 一七二 銀預り通 慶應三卯九月 谷川喜右衛門他一名田積仁兵衛様 一通
- 一七三 銀預り通 慶應三卯九月 谷川喜右衛門他二名泰助兵衛様 一通
- 一七四 銀預り通 慶應三卯九月 谷川喜右衛門他二名谷川四右衛門様 一通
- 一七五 銀預り通 慶應三卯九月 谷川喜右衛門他二名松本八右衛門様 一通
- 一七六 銀預り通 慶應三卯九月 谷川喜右衛門他二名松本八右衛門様 一通
- 一七七 掛金請取通 明治三年十一月 金預り勘右衛門他二名東谷川御氏様 一通
- 一七八 掛金請取通 明治三年十一月 金預り勘右衛門他二名東谷川御氏様 一通
- 一七九 掛金請取通 明治三年十一月 金預り勘右衛門他二名東谷川御氏様 一通
- 一八〇 助成講金請取通 明治四年二月吉日 講元惣吉他二名東谷川御氏様 一通
- 一八一 通(下三拾四番) 明治八年亥八月 講元清水理平谷川喜代藏様 一通
- 一八二 通(下三拾五番) 明治八年亥八月 講元清水理平谷川喜代藏様 一通
- 一八三 回章(為七講案内) 一月十四日 講世話方谷川喜代藏様 一通
- 一八四 仕法帳(相統会) 明治九年子一月 会元為七 一通
- 一八五 通 明治九年子一月 会元為七谷川喜代藏様 一通
- 一八六 通 明治九年子一月 会元為七谷川喜代藏様 一通
- 一八七 回覽(磯次郎講) 十年一月廿五日 各講世話方水谷御氏他九名 一通
- 一八八 心信社(道明寺分) 明治十年三月 社元石井静一郎他一名 一通
- 一八九 記(為七講落札金受取) 十年六月十六日 巽源逸郎せわ方御中 一通
- 一九〇 相統社勘定帳 明治十一年寅三月 社元袋井六三郎 一通
- 一九一 相統社名前帳 明治十一年寅三月 社元袋井六三郎 一通
- 一九二 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他二名清水善七様 一通

- 一七〇 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他二名竹田善次郎様 一通
- 一七一 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他二名谷川安次郎様 一通
- 一七二 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他二名谷川四平様 一通
- 一七三 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他一名谷川様 一通
- 一七四 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他一名谷川様 一通
- 一七五 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他二名田中吉太郎様 一通
- 一七六 金預り通 明治十一年寅三月 会元袋井六三郎他二名松嶋巳之吉様 一通
- 一七七 記(磯次郎講落札金受取) 明治十一年九月二十九日 巽源逸郎様 一通
- 一七八 世話方御中
- 一七九 相續社仕法書 明治十二年五月 社元久尾徳泰 一通
- 一八〇 相續社御加入簿 明治十二年五月 社元久尾徳泰 一通
- 一八一 掛ケ金請取通 明治十三年辰二月十日 講元ちか・金預り主巽かじ 一通
- 一八二 同とき谷川御両人様
- 一八三 金預り之通 明治十三年辰十月日 社元袋井六三郎他一名谷川方券次郎様 一通
- 一八四 相續講仕法書 明治十四年十月 老原村講元浅野和三郎 一通
- 一八五 証(落札金請取) 十四年十二月廿六日 谷川喜代三林様 一通
- 一八六 差入申一札之事(弘常寺落札金御讓) 明治十五年午四月十日 河内国丹北郡六反村差入主松本嘉平他一名全村谷川喜代造殿 一通
- 一八七 相續社仕法帳 明治十五年第四月 社元岡井伊平 一通
- 一八八 (渡金他) 十二月 武平講世話方谷川御氏 一通
- 一八九 (袋井六三郎講請取他綴) 自(明治)十八年八月四日・至明治廿一年七月七日 一通

- 一九〇 郵便貯金通帳 四十年十一月廿四日 谷川順貞三 一通
- 一九一 回覽(磯二郎講之義) 十二月六日 右講世話方水谷御氏他八名 一通
- 一九二 出資證券 昭和十四年五月二十三日 長吉信用販賣購買利用組合 一通
- 一九三 長理事敷田治三郎の組合員谷川恒太郎殿
- 一九四 出資證券 昭和十四年五月二十四日 長吉信用販賣購買利用組合 一通
- 一九五 長理事敷田治三郎の組合員谷川ツエ殿
- 一九六 (手形綴) 午正月三日他 谷屋喜兵衛中本屋徳次郎殿 一通
- 一九七 (講銀請取他) 未正月十九日 世話人藤八講谷川喜右衛門様他 一通
- 一九八 口代(寄講勘定之義) 子二月廿六日 田中吉左衛門様他六名 一通
- 一九九 書簡(幸兵衛儀催合講) 四月十七日 太子堂村水兵右衛門六反村谷川喜右衛門様 一通
- 二〇〇 書簡(頼母子会) 六月一日 龜南林谷川様 一通
- 二〇一 書簡(頼母子企二付) 六月七日 島景明教寺六反村辰巳仁平様他一名 一通
- 二〇二 覚(受取) 六月廿五日 巽源左衛門の世話方様 一通
- 二〇三 廻状(頼母子初会御案内) 七月廿八日 杉田喜代藏他一名巽佐市様他五名 一通
- 二〇四 覚(割出し銀請取) 寅八月十八日 長伴坊役人惣代太田主殿高砂屋林兵衛殿 一通
- 二〇五 覚 子九月 高砂屋林兵衛富家講案中 一通
- 二〇六 覚(講講多九月也) 戌霜月廿四日 高逸谷川様 一通
- 二〇七 書簡(徳兵衛講銀不足之義) 十二月廿六日 小枝谷川へ 一通

質物

- 一六〇 末次講 一冊
- 一六一 質物指入申田地之事 享保七年寅十二月十五日 六反村四右衛門他一名 八尾木村惣右衛門殿 一通
- 一六二 流し渡田地證文 寛保元年酉十二月 六反村流し主藤兵衛他一名 六反村利兵衛殿 一通
- 一六三 流渡田地之事 宝曆二年申十二月廿三日 同村流し主与次兵衛他一名 六反村利兵衛殿 一通
- 一六四 流渡中田地之事 宝曆四年戊子三月 同村流し主團藏他一名 六反村利兵衛殿 一通
- 一六五 流渡質田地之事 寛政五年丑四月 六反村質主矢三郎他一名 同村利兵衛殿 一通
- 一六六 (質物證文) 寛政六年寅八月 六反村質主利兵衛他一名 一通
- 一六七 一札(質物證文預) 文化六年巳二月 百姓代七右衛門他一名 安三郎殿 一通
- 一六八 質物差入家宅之事 文化八年未十二月 六反村質主佐右衛門他一名 同村吉左衛門殿 一通
- 一六九 (田地質物書入証文) 文化八年未十二月 西木本村質物主為右衛門他五名 東山戸村彦兵衛殿 一通
- 一七〇 質物差入御田地之事 文化十一年戌十月 六反村質主利兵衛他一名 源右衛門殿 一通
- 一七一 家質證文之支 文化十三年子十二月 六反村質主庄五郎他一名 利兵衛殿 一通
- 一七二 質物田地證文之支 文化十四年丑十二月 質主六反村庄五郎他一名 同村利兵衛殿 一通
- 一七三 田地名前切替帳并二質物與印共 天保八年酉十一月 澁川郡六反村 一冊
- 一七四 質物差入御田地家屋舖之事 弘化貳年巳十月 質置^初他一名 彦五郎殿 一通
- 一七五 質物二差入申建家證文之事 弘化四年未十二月 六反村質主伊三郎他二名 東尾井村介右衛門殿 一通
- 一七六 質物差入申證文之事 弘化五申二月 六反村質主清八他二名 同村三左衛門殿 一通
- 一七七 質物二相渡中田地之事 嘉永元年申十二月 六反村質主安次郎他一名 同村榮五郎殿 一通
- 一七八 質物(駭斗差上) 小枝 谷川氏江 一通
- 一七九 質物相渡し田地之事 嘉永三年戌五月 置主喜右衛門他一名 利右衛門殿 一通
- 一八〇 質物二差入申田畑證文之事 嘉永六年丑十二月改メ 當村質主榮五郎他一名 安治郎殿 一通
- 一八一 屋敷田畑質物二差入證文之支 安政五年午四月 木本村質主治介他一名 崎之内清水町こととの 一通
- 一八二 質物差入申田地證文之支 安政五年午十二月 六反村銀預り主安次郎他一名 同村仁左衛門殿 一通
- 一八三 質物(質物) 万延元庚申年七月廿四日 山家屋助 谷川喜右衛門様 一通
- 一八四 質物二相渡中田地之事 万延元年申十二月四日 六反村質主徳右衛門他一名 儀兵衛殿 一通
- 一八五 引合覚(建家質物請戻し) 文久貳戌年三月 東尾井村御役人中 一通

貸借

- 一六二 質物差入申田畑之事 文久三亥年八月 質主喜右衛門他一名 新十郎殿 一通
- 一六三 建家書入質金借用證文之事 明治廿(年)一月廿七日 丹北郡六反村書入主花野長七他一名 全村谷川万寿次郎殿 一綴
- 一六四 書簡(金子卅兩入用ニ御座候故質物差入候所御貸シ可被下候哉) 十二月十二日 木本村善右衛門 六反村平兵衛様 一通
- 一六五 書簡(利兵衛殿質物證文之義) 未十二月廿五日 堂村 谷川御氏様 一通
- 一六六 差入申質物證文之支 一通
- 一六七 質物二書入申田地證文之事 一通
- 一六八 中間之日記 延宝三年卯ノ拾一月十九日 一冊
- 一六九 萬覚帳 甲延享子元年 六反村利兵衛 一冊
- 一七〇 預り申銀子之事 明和二年酉極月日 六反村預り主与介他二名 六反村利兵衛殿 一通
- 一七一 預り申銀子之事 安永八年亥八月十九日 六反村預り主仁兵衛他六名 菟振村治兵衛殿 一通
- 一七二 預り申銀子之事 安永九庚子三月廿五日 六反村預り主義兵衛他七名 砂子村庄右衛門殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 安永九年子十二月 六反村預り主仁兵衛他六名 同村治兵衛殿 一通
- 一七四 預り申銀子之事 天明二年寅十二月 六反村預り主十右衛門他七名 太子堂村武右衛門殿 一通
- 一七五 預り申銀子之事 天明四年辰十二月 六反村預り主義兵衛他二名 太子堂村武右衛門殿 一通
- 一七六 乍恐返答(預ケ銀出入) 天明五年巳十一月廿七日 新屋安兵衛 御奉行様 一通
- 一七七 (萬覚帳) 天明六年丙午正月 六反色利兵衛 一冊
- 一七八 (西屋敷一件并二組井戸書附綴) 寛政貳年戌十二月 一綴
- 一七九 一札(但州生野銀山水抜御普請金拜借) 寛政四年子三月 六反村善右衛門他一名 同村利兵衛殿 一通
- 一八〇 覚(家賃銀請取) 寛政十二甲年七月 難波屋五郎兵衛 泰子院殿 一通
- 一八一 讀り渡申屋敷之事 文化貳年丑正月 讀り主仁兵衛他一名 利兵衛殿 一通
- 一八二 預り申銀子之事 文化三年寅七月日 木本村預り主藤助他三名 平野郷石屋四郎兵衛殿 一通
- 一八三 為取替一札(仁兵衛殿御田地畑并諸色諸道具等預り) 文化四卯年十二月 六反村善右衛門他四名 木本村親知右衛門殿 一通
- 一八四 一札之支(銀子借用) 文化六巳年七月日 木本村藤助病氣ニ付支配人親類為右衛門他一名 六反村親類内惣代喜右衛門殿 一通
- 一八五 貨物借用申一札之事 文化九年申正月十日 箸尾村新町長兵衛他一名 かし物組合之内与市殿 一通
- 一八六 借用申銀之事 文化九申年五月 広瀬郡箸尾教行寺町借主長兵衛他四名 錢貸附所庄右衛門殿他一名 一通
- 一八七 借用申證文支 文化九年六月廿六日 広瀬郡箸尾新町本人長兵衛他一名 藤森村与市殿 一通
- 一八八 奉拜借御銀之事 文化十一戌四月 広瀬郡箸尾教行寺町拜借人さよ他一名 高野山眞別所圓通寺様御貸附銀支配人福村武右衛門殿 一通

一六〇 留主居惠服用員敷取調扣 文化十一戊年十月死跡後 一冊
 一六一 證文拾五口・帳面出入八口奉願上候 文政三辰十二月 安二郎 一冊
 一六二 預り申銀子之事 文政四年巳 總屋源兵衛殿 一通
 一六三 預り申銀子之事 文政五年午五月 車屋惣左衛門高一光治殿 一通
 一六四 覚(銀御用捨出入相濟) 文化六年巳八月十八日 井筒屋徳兵衛新屋安兵衛殿 一通
 一六五 覚(不足かし) 文政七年申十月十七日 小坂入口村増次郎代彦兵衛六反村伊三郎殿外御連印三人 一通
 一六六 覚(大和屋長兵衛名目借用銀濟口受取) 文政八酉年二月八日 廿四郎兵衛徳田屋八藏殿 一通
 一六七 預り申銀子之事 文政八酉年六月 平田屋一学他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一六八 覚(利足受取) 文政八酉年十二月廿六日 増治郎代出戸村彦兵衛六反村伊三郎殿外御連印三人 一通
 一六九 覚(利足受取) 文政九年戌三月五日 増次郎代出戸村彦兵衛六反村伊三郎殿外御連印中 一通
 一七〇 金銀勘定帳 丁文政十年亥正月吉日 支配人高一保雅 一冊
 一七一 預り申銀子之事 文政十丁亥年二月 今津屋九兵衛他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一七二 一札(借用証文) 文政十丁亥年二月 天満屋伊助他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一七三 書簡(金子持参) やよい一日と代次高光二郎様 一通
 一七四 預り申銀子之事 文政十亥年三月 千種屋と代次高砂屋林兵衛殿 一通
 一七五 預り申銀子之事 文政十年亥四月 今津屋九兵衛他一名高砂屋林兵衛殿 一通

一七六 預り申銀子之事 文政十年亥七月 今津屋九兵衛高砂屋林兵衛殿 一通
 一七七 預り申銀子之事 文政十年亥十月 淡路屋藤兵衛他十二名高砂屋林兵衛殿 一通
 一七八 一札(金子借用) 文政十一年子正月 泉屋理兵衛他一名高市光次殿 一通
 一七九 一札(富株預り) 文政十一年子正月 渡部美作守高市元治殿 一通
 一八〇 覚(御宮御免御留口入札御預一札) 子二月六日 中奈良屋千吉他一名渡辺美作守様 一通
 一八一 預り申銀子之事 文政十一年子二月 栞屋九兵衛高砂屋林兵衛殿 一通
 一八二 一札(金子借用) 文政十一年子正月 堺屋周助 一通
 一八三 一札(銀子借用引当証文) 文政十一年子四月 加賀屋弥助 一通
 一八四 約定一札之事(金子預り) 文政十一年子四月 三ヶ村之内(御取)高砂屋林兵衛殿 一通
 一八五 預り申銀子之事 文政十一年子五月 升屋九兵衛高砂屋林兵衛殿 一通
 一八六 預り申銀子之事 文政十一年子十一月 米屋吉兵衛他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一八七 覚(金子受取一札) 三月二日 いせ屋正兵衛高一様 一通
 一八八 書簡(金子一件之儀) 三月八日 十一や平次郎高一幸治様 一通
 一八九 書簡(御札) 三月九日 十一や平次郎高一先生様 一通
 一九〇 一札之事(金子借用) 文政十二年丑三月 伊勢屋正兵衛他一名高市光次殿 一通
 一九一 預り申銀子之事 文政十二年丑三月 高砂屋利兵衛他一名高砂屋林兵衛殿 一通

一六二 預り申銀子之事 己文政十二年丑三月 十一屋平次郎他一名丹波屋儀兵衛殿 一通
 一六三 預り証文之事(為取替証文) 文政十二年丑五月 加田屋治助他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一六四 書簡(当借金之義) 六月廿日 遊佐寿啓高一光次様 一通
 一六五 借用証文之支 文政十二丑七月 金借主遊佐寿啓他二名高一光次殿 一通
 一六六 借用申銀子添証文之事 文政十二年丑八月 今津屋九兵衛他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一六七 覚(金式拾両也預り) 十月廿五日 十一や平次郎高市様 一通
 一六八 一札(御坊御當札代銀預り) 文政十二年十月 高砂屋林兵衛他一名長床坊御役人中様 一通
 一六九 預り申銀子之事 文政十式丑年十一月 田葉粉屋金藏他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一七〇 年恐書付を以奉願上候(御當札等差戻し) 文政十二年丑二月六日 林兵衛御(以下記入ナシ) 一通
 一七一 年恐書付を以奉願上候(御室御所御當正札差戻) 文政十二年丑十二月七日 林兵衛御奉行様 一通
 一七二 差入申添一札之事(銀子借用) 文政十三年寅正月廿日 六反村又兵衛他二名同村伊三郎殿 一通
 一七三 預り申銀子之事 文政拾三年寅正月 六反村預り又兵衛同村伊三郎殿 一通
 一七四 再引合(預金出入三付) 寅至三月四日 鱧谷式丁目高砂屋町 一冊
 一七五 預金出入 寅三月十七日 鱧谷式丁目高砂屋町 一通
 一七六 (預銀出入綴) 白(文政十三年)寅三月十七日・至天保二卯年三月廿一綴

一九二 九日 鳥羽屋五兵衛他 一通
 一九三 一札(銀子借用) 文政十三寅閏三月 塗屋忠兵衛他一名高砂屋林兵衛殿 一通
 一九四 預銀出入 文政十三寅年五月廿五日 鱧谷式丁目新堀町 一通
 一九五 預り証文之事(為取替証文) 文政十三年丑五月 加田屋治助他一名今津屋九兵衛殿 一通
 一九六 預け銀出入(願下ケ) 寅七月四日 一通
 一九七 年恐口上預銀出入代人御断) 文政十三寅年七月廿一日 治兵衛他一名御奉行様 一通
 一九八 年賦銀証文之事 文政十三年寅七月 大和屋源兵衛他一名奈良きとの 一通
 一九九 一札(借用) 文政十三寅年八月廿四日 金屋長兵衛他八名高砂屋林兵衛殿 一通
 二〇〇 借用申銀子之事 文政十三年寅十月 座摩宮社務渡辺近江守他三名高砂屋林兵衛殿 一通
 二〇一 預り申銀子之事 文政十三年寅十一月 鳥羽屋常七他二名奈良菊との 一通
 二〇二 預り申銀子之事 文政十三年寅十一月 鳥羽屋常七他二名奈良菊との 一通
 二〇三 預り申銀子之事 天保式年卯四月 葉屋惣助高砂屋奈良菊との 一通
 二〇四 預り申銀子之事 天保式年卯四月 天満屋佐兵衛他一名奈良菊との 一通
 二〇五 預り申銀子之事 天保式年卯六月十六日 近江屋弥三郎高一屋つるとの 一通
 二〇六 預り申銀子之事 天保式年卯六月 象方屋清兵衛他一名高一屋つるとの 一通

- 一七三 預り申金子之事 天保七年卯七月 金屋孫兵衛他一名 奈良菊殿 一通
- 一七三 預り申金子之事 天保二年卯九月 上町具足屋町和泉屋治助借屋預り主柳屋危次良他一名 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保式年卯九月 播磨屋喜八他一名 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保三年辰正月 市川三十良他二名 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 連印割濟一札之事 天保三壬辰年正月 万屋弥兵衛他一名 大和屋利右衛門同居高市元景殿 一通
- 一七三 連印割濟一札之事 天保三壬辰年正月 尼崎屋久兵衛 大和屋利右衛門同居高市元景殿 一通
- 一七三 連印割濟一札之事 天保三辰年正月 跡屋長兵衛他一名 大和屋利右衛門同居高市元景殿 一通
- 一七三 貸付銀引合扣 天保四癸巳正月 大和屋利右衛門 一通
- 一七三 預り申金子之支 天保五年午五月三日 岩田宮御用所他二名 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保五年六月 升屋榮吉 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 覚(預ケ銀利足請取他) 自天保五年十二月廿八日・至(天保十四)癸卯二月四日 休左衛門他 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保六年未八月 六反村預り主孫兵衛他二名 木本村宗左衛門殿 一通
- 一七三 添一札之支(銀幣ノ欠借請) 天保六乙未八月 美濃屋弥兵衛他一名 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 残銀帳(貸附他) 丙天保七年申正月 保雅 一通

- 一七三 (東代田地一件綴) 天保七申正月 甚右衛門 一綴
- 一七三 年賦證文之事 天保七年申二月 大和屋利右衛門 吉野屋喜兵衛殿 一通
- 一七三 覚(金子預り) 天保七年申十月廿二日 昆布屋善四郎 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 預り申金子之支 天保八酉正月 美濃屋弥兵衛他二名 大和屋利右衛門殿 一通
- 一七三 覚(米預り) 天保八酉十二月八日 平兵衛 喜右衛門殿 一通
- 一七三 預り申金子之事 天保九戌戌正月 木本村与治兵衛他一名 大和屋おつる様 一通
- 一七三 預申銀子之事 天保拾年亥十一月 預り主榎並屋与七他一名 河内六反村喜右衛門殿 一通
- 一七三 預ケ銀扣帳 天保十亥年 六反村喜右衛門 一通
- 一七三 預り申金子之事 天保十一年子十二月 能登屋喜助 高一屋榮助殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保十式年丑七月 久宝寺村預り主弥平次他一名 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保十三年寅正月 六反村預り主義右衛門他一名 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七三 一札(金子御借用) 天保十三寅四月 高市屋榮輔 高一御氏様 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保拾三年寅十二月廿二日 同村弥 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七三 一札(西之方通道) 天保十四年卯七月 貸主源左衛門他一名 喜右衛門殿 一通
- 一七三 預り申銀子之事 天保十五年辰二月 川辺村預り主甚六他二名 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七三 諸證文借附之写 天保十五年辰九月改メ 一通

- 一七五 銀預り之通 弘化式年巳正月 小枝彦五郎他二名 沢田弥助様 一通
- 一七五 預り申年賦證文之事 弘化式年巳二月 預り主高津屋茂右衛門他三名 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七五 利銀請取通 弘化式年八月 植市 谷川喜右衛門殿 一通
- 一七五 預り申銀子之事 弘化式年巳年十二月 河島丹北郡 六反村預り主伊三郎 西尾井村喜兵衛殿 一通
- 一七五 書簡(銀子返済之義) 二月十七日 高津屋茂右衛門 六反村喜右衛門様 一通
- 一七五 書簡(天満八両之口) 壬五月廿六日 松葉屋勇治郎 谷屋喜右衛門様 一通
- 一七五 預り申銀子之事 弘化三年午六月 (林右衛門他一名) 喜右衛門殿 一通
- 一七五 覚(元利残) 弘化三年六月 勇治郎 谷屋喜右衛門様 一通
- 一七五 書簡(高津屋一条之義) 七月九日 住吉屋惣兵衛他一名 和泉屋伊助殿 一通
- 一七五 借用申銀子之事 弘化三年午八月 まつばや勇治郎 六反村谷屋喜右衛門様 一通
- 一七五 書簡(喜連村一件) 十二月廿一日 六反村預り主伊三郎 三左衛門殿 一通
- 一七五 預り申銀子之事 弘化三年午十二月 六反村預り主伊三郎 三左衛門殿 一通
- 一七五 預り申銀子之事 弘化四年未三月 預り主久兵衛他二名 喜右衛門殿 一通
- 一七五 預り申銀子之事 弘化四年未四月 飯田屋増藏他一名 塩屋三平殿 一通
- 一七五 預り申銀子之事 弘化四年未四月 六反村長兵衛他二名 中喜連村巳之助殿 一通

- 一七六 預り申銀子之事 弘化四年未五月 預り主弥三兵衛他一名 喜左衛門殿 一通
- 一七六 預り申銀子之事 弘化四年丁未八月 天王寺屋榮治郎 請取申金子之事(借用) 弘化四未十月 岸米之助 和泉屋伊助殿 一通
- 一七六 預り申銀子之事 弘化四丁未十一月 保井貞榮 高一氏様 一通
- 一七六 預り申銀子之事 弘化四年未十二月 預り主喜右衛門他三名(二名の名切斷) 危太郎殿 一通
- 一七六 預り申銀子之事 弘化四年未十二月 六反村預り主伊三郎他一名 東尾井村助右衛門殿 一通
- 一七六 預り申銀子之事 嘉永元年申四月 大堀村預ケ主藤兵衛他一名 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七六 午恐御訟(預ケ金出入) 嘉永元年戌申六月 高一元景 御奉行様 一通
- 一七六 書簡(頼子落札内銀式貫斗り米正月迄譲り合被下成候) 十一月廿日 堂村榮五郎 谷川氏雅公 一通
- 一七六 返り一札之事 嘉永元年申十一月 高一元景 吉文字屋庄兵衛殿 一通
- 一七六 返り一札之事 嘉永元年申十一月 高一元景 吉文字屋庄兵衛殿 一通
- 一七六 分家利兵衛分彦五郎殿へ預ケ銀出入覚開置 嘉永元年申十二月 前 一通
- 一七六 預り申銀子之事 嘉永元年申十二月 預り主伊三郎他二名 三郎右衛門殿 一通
- 一七六 預り申銀子之事 嘉永元年申十二月 六反村預り主かる他四名 植田屋市藏殿 一通
- 一七六 預り申銀子之事 嘉永元年申十二月 六反村預り主彦五郎 同村安治郎殿 一通
- 一七六 申十二月前分家利兵衛分小寄帳 嘉永元年 一通

- 一七三 伏見屋吉兵衛様出入扣 嘉永三年西正月。 一冊
- 一七四 書簡(三津徳) 三月十九日 とみや卯兵衛と谷喜右衛門様御店衆中様 一通
- 一七五 一札(借用證文讀り一札) 嘉永三年西三月 高一元景と六反村喜右衛門殿 一通
- 一七六 書簡(三徳儀) 閏四月廿九日 とみや卯兵衛と谷喜右衛門様 一通
- 一七七 預り申銀子之事 嘉永三年西五月 太子堂村預り主徳兵衛他二名と六反村喜右衛門殿 一通
- 一七八 書簡(三津徳) 六月十五日 とみ屋卯七と谷御主人様 一通
- 一七九 預り申銀子之事 嘉永三年西六月 植森村藤兵衛他一名と六反村喜右衛門殿 一通
- 一八〇 預り申銀子之事 嘉永三年西六月 三津屋徳兵衛他四名と六反村喜右衛門殿 一通
- 一八一 覚(預ケ銀出入訴状請取) 西十一月八日 長堀橋本町会所願入高一元景殿 一通
- 一八二 御礼書(借用元利共返済ニ不及旨證文御戻し被成下候段) 嘉永三年西十二月 六反村善兵衛他一名と同村安次郎殿他一名 一通
- 一八三 借用申證文之支 嘉永三年西十二月 六反村借り主伊三郎と植松村卯兵衛殿 一通
- 一八四 西十二月前分家利兵衛分米五郎殿取引一件扣 嘉永三年 谷川喜右衛門 一冊
- 一八五 西十二月前分家利兵衛取替小寄帳 嘉永三年 一冊
- 一八六 かり控 嘉永三戊正月吉日 庄兵衛 一冊
- 一八七 預り申銀子之支 嘉永三年戊二月 六反村作兵衛他一名と植田屋市藏殿 一通

- 一七〇 預り申銀子之事 嘉永三年戊八月 六反村預り主伊三郎他二名と同村仁兵衛殿 一通
- 一七一 書附を以御願入申候(借用銀返済延引) 嘉永三戊十月廿二日 川辺村五兵衛他二名と六反村喜右衛門殿 一通
- 一七二 預り申銀子之支 嘉永三年戊十月 和劭高田寺内町預り主庄九郎と植田屋市藏殿 一通
- 一七三 戌十二月前分家利兵衛一寸かし差引帳 嘉永三年 本家喜右衛門 一冊
- 一七四 舌代(志ノ奴口) 卯月廿九日 小枝と西谷川氏へ 一通
- 一七五 分家新宅四右衛門方出入扣帳 嘉永四年五月 本家喜右衛門 一冊
- 一七六 預り申銀子之事 嘉永四年八月 河劭久宝寺村又兵衛と大坂江戸堀塩屋お里殿 一通
- 一七七 預り申金子之事 嘉永四年亥十二月 高一元景他一名と阿波屋喜右衛門殿 一通
- 一七八 亥十二月前分家利兵衛一寸かし分小寄帳 嘉永四年 一冊
- 一七九 預り申銀子之事 嘉永五年四月 河劭久宝寺村又兵衛と大坂江戸堀塩屋お里殿 一通
- 一八〇 分家利兵衛利足請取銀差引帳 嘉永五年五月日 本家喜右衛門 一冊
- 一八一 覚(金子預り一札) 嘉永五年子ノ八月廿七日 葉村屋吉兵衛と塩屋三平殿 一通
- 一八二 預り申銀子之事 嘉永五年子八月 預り主太子堂村五兵衛と六反村喜右衛門殿 一通
- 一八三 庄兵衛差引勘定書 子八月と卯十二月迄 世話人植松村利右衛門 一冊
- 一八四 年賦銀證文之事 嘉永五年子九月 堺海船町預り主次郎兵衛と六反村喜右衛門殿 一通
- 一八五 (安治郎家出節銀子遣方書附・村借用書附綴) (嘉永五年) 子一級

- 年九月日。
- 一八三 年恐口上(預ケ銀出入并木綿売掛滯出入・点帳之通道具諸式相渡候様奉願上候) 嘉永五年十二月十日 大久保加賀守殿領分河劭丹北郡六反村喜右衛門と御奉行様 一通
- 一八四 利銀請取通 嘉永五年子十二月 新宅せいの本家喜右衛門殿 一通
- 一八五 日数覚之通 嘉永五年子年 植松村利右衛門と六反村谷喜様 一冊
- 一八六 年恐御訴訟(預銀滯出入并毛綿売掛残銀滯出入) 喜右衛門と 一通
- 一八七 堂嶋御役所願文控(預ケ銀滯出入他) 嘉永六年丑正月 一冊
- 一八八 (植松利右衛門書附綴) 嘉永六年丑正月。 一級
- 一八九 一札(銀子借用) 嘉永六年丑三月 出戸村善三郎他二名と大坂車町高一つる殿 一通
- 一九〇 年恐御訴訟(年賦銀滯出入) 嘉永六年十月廿一日 (願人・相手の名ともに抹消) 一通
- 一九一 控日記 癸嘉永六年丑十月吉日 植松村利右衛門と六反村谷喜様 一冊
- 一九二 家請一札之事 嘉永六年丑十月 切懸と六反村喜右衛門殿 一通
- 一九三 (分家安治郎勘定書綴) 嘉永六年子十二月廿六日 一級
- 一九四 一札(銀子借用) 嘉永六年丑十二月 六反村清兵衛他一名と大坂車町つるどの 一通
- 一九五 年賦證文之事 嘉永六年丑十二月 三津屋四郎兵衛他二名と六反村喜右衛門殿 一通
- 一九六 從植松願聞取書(預銀滯出入他) 嘉永六年 一冊
- 一九七 年恐御訴訟(預ケ銀滯出入他) 嘉永六年 一冊
- 一九八 (分家安治郎勘定書綴) 一級

- 一九九 一札(銀子差戻し) 嘉永七年寅正月 久宝寺村瓦屋金兵衛と六反村喜右衛門殿 一通
- 二〇〇 預り申銀子之支 嘉永七年寅三月 六反村治右衛門他二名とつる殿 一通
- 二〇一 預り申銀子之支 嘉永七年寅三月 六反村とめ他一名とつるとの 一通
- 二〇二 預り申銀子之支 嘉永七年寅三月 六反村甚兵衛とつるとの 一通
- 二〇三 一札(銀子借用) 嘉永七年寅三月 六反村甚兵衛とつるとの 一通
- 二〇四 一札(銀子借用) 嘉永七年寅三月 六反村とめ他二名とつるとの 一通
- 二〇五 榎與仕舞始末書附也 嘉永七年寅五月二日榎与義病死 一冊
- 二〇六 家賃銀請取通 嘉永七年寅閏七月 北村屋太次郎と高一様 一冊
- 二〇七 高一氏豊浦村高嶋旧軒ノ加印此度銀主願出候右一件并二返答書(預ケ銀滯出入) 嘉永七年寅十一月 一冊
- 二〇八 從植松願聞取書(預ケ銀出入他) 嘉永七年寅年 利右衛門 一冊
- 二〇九 (天満大和屋一件書附綴) 安政元年寅十二月廿八日。 一級
- 二一〇 年賦證文之事 安政元年寅十二月 八尾木村長五郎他二名と六反村喜右衛門殿 一通
- 二一一 出世證文之事(銀子借用) 六反村清兵衛他一名とつるとの 一通
- 二一二 出世證文之支(銀子借用) 六反村嘉兵衛他二名とつるとの殿 一通
- 二一三 寅十二月庄兵衛差引書并二きよ共 一冊
- 二一四 高市氏当分出入勘定扣帳 安政元年卯正月吉日 谷河氏 一冊
- 二一五 書簡 安政元卯四月廿四日 河内六反村谷喜右衛門と穂北屋清吉様御店 一通
- 二一六 預り申銀子之支 安政二年卯五月 弓削村作右衛門と六反村喜右衛門殿 一通

- 一六〇 一札(銀子借用) 安政貳卯年七月 六反村仁兵衛高一屋つるとの 一通
- 一六一 乍恐濟口御断(預ケ銀滞出入) 安政貳卯年八月十六日 南瓦屋町 一通
- 一六二 阿波屋喜右衛門病氣ニ付願人代方兵衛他三名御奉行様
- 一六三 家請一札之支 安政二年卯八月 六反村請負人忠兵衛他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一六四 書簡(榎並屋与七殿引受銀之儀ニ付) 九月十九日 穂北屋清吉 一通
- 一六五 谷屋喜右衛門様
- 一六六 貸附元場帳 安政二年卯九月吉日 一冊
- 一六七 預り申銀子之事 安政二卯年十一月 預人天満屋安次郎他一名六反村和屋新藏殿 一通
- 一六八 下被為成下度) 安政二年卯十一月 西出戸村年寄重右衛門他六名堂嶋御役所 一通
- 一六九 覚(利足内銀受取) 安政二年卯十二月廿五日 安次郎榮五郎様 一通
- 一七〇 預り申銀子之支 安政貳年卯十二月 六反村安治郎 一通
- 一七一 一札(銀子借用) 安政貳年卯十二月 植松村庄兵衛他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一七二 おほへ(穂北屋清吉様残銀他) 谷屋喜右衛門・硯屋重兵衛様 一通
- 一七三 おほへ(差引残) 一通
- 一七四 おほへ(炭屋休兵衛様銀貳百目不足他) 一通
- 一七五 預り申銀子之支 安政三年辰正月日 六反村預り主清次郎同村安次郎殿 一通
- 一七六 (植市様勘定書綴) 安政三年辰三月二日 一綴
- 一七七 出世證文之事(銀子借用) 安政三年辰五月 六反村仁兵衛他三名とつるとの 一通

- 一七八 請取申金子之事 安政三辰七月 海老屋長兵衛他一名六反村新藏殿 一通
- 一七九 (植田屋書附綴) 安政三年辰八月他 一綴
- 一八〇 書簡(金子御拜借之儀) 十月廿三日 本庄邑板兵衛喜右衛門様 一通
- 一八一 書簡(銀子御恩借願) 十月廿五日 本庄村庄吉六反村喜右衛門様 一通
- 一八二 預り申銀子之支 安政三年辰十月 本庄村預り主庄吉他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一八三 一札(銀子借用) 安政三年辰十月 植松村平兵衛他一名とつるとの 一通
- 一八四 年賦證文之支 安政三年辰十月 六反村預り主庄藏六反村三左衛門殿 一通
- 一八五 預り申銀子之支 安政三年辰十二月 六反村預り主伊三郎他一名東亀井村庄七殿 一通
- 一八六 庄兵衛勘定扣帳 安政三辰ノ年大晦日 一冊
- 一八七 年賦證文之事 安政三年辰十二月 六反村預り主林兵衛他二名とつるとの 一通
- 一八八 一札(銀子借用) 安政三年辰十二月 六反村林兵衛他二名とつるとの 一通
- 一八九 一札(銀子借用) 安政四年巳二月 六反村久右衛門他一名とつるとの 一通
- 一九〇 植田屋市藏様出入扣 安政四年巳三月後 一冊
- 一九一 預り申金子之事 安政四年巳五月 六反村喜右衛門・尼崎屋喜兵衛殿 一通
- 一九二 尼崎屋喜兵衛様出入扣覚帳 安政四年巳閏五月日 一冊
- 一九三 貸附差引改帳 安政四年巳五月改 天満七丁目大和屋喜八郎 一冊
- 一九四 利足改覚帳 安政四年巳五月改 天満七丁目大和屋喜八郎 一冊

- 一八〇 預り申金子之支 安政四年巳六月 六反村喜右衛門・尼崎屋喜兵衛殿 一通
- 一八一 預り申銀子之支 安政四年巳九月 太子堂村甚藏他二名六反村喜右衛門殿 一通
- 一八二 年賦證文之支 安政四年巳九月 (若林村吉右衛門他三名)六反村喜右衛門殿 一通
- 一八三 預り申銀子之事 安政四年巳十月 小川村清八他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一八四 年賦證文之支 安政四年巳十月 太子堂村久右衛門他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一八五 預り申銀子之支 安政四年巳十一月 大堀村新介六反村喜右衛門殿 一通
- 一八六 預り申金子之支 安政四年巳十二月 河内六反村喜右衛門・尼ヶ崎屋喜兵衛殿 一通
- 一八七 覚(米預り) 安政四年巳極月 伊三郎・仁右衛門殿 一通
- 一八八 庄兵衛差引勘定扣 安政四年巳ノ出入(極月大晦日) 一通
- 一八九 水谷三郎右衛門様出入帳 安政四年巳十二月 一通
- 一九〇 (塩屋三平他) 一通
- 一九一 年賦證文之支(銀子借用) 安政五年午三月 池田屋喜介六反村喜右衛門殿 一通
- 一九二 大坂屋おひろ金出入帳 安政五年午四月 一冊
- 一九三 庄兵衛差引勘定扣 安政五年午七月・同十二月迄 一冊
- 一九四 年賦證文之支 安政五年午七月 中嶋屋彦兵衛他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一九五 預り申銀子之事 安政五年午九月 友井村直右衛門他一名六反村一通

- 一九六 喜右衛門殿
- 一九七 一札(借付銀證文甚兵衛へ遣し御礼) 安政五年午九月 難波村正月屋一統代六反村喜右衛門殿 一通
- 一九八 覚(金貳拾兩預り) 安政五年午十月十六日 河内六反村喜右衛門・尼ヶ崎屋喜兵衛殿 一通
- 一九九 預り申銀子之事 安政五年午十月 六反村預り主直治郎他二名願證寺新田佐市郎殿 一通
- 二〇〇 覚(拾兩預り) 安政五年午十一月廿四日 谷屋喜右衛門・尼ヶ崎喜兵衛様 一通
- 二〇一 覚(金三拾兩也預り他) 自安政五年午十二月朔日・至(安政五年)午十二月廿一日 六反村喜右衛門・尼ヶ崎屋喜兵衛様 一通
- 二〇二 大和屋喜八様出入勘定帳 安政五年午十二月四日 谷川喜右衛門 一通
- 二〇三 預り申銀子之支 安政五年午十二月 河内六反村喜右衛門・綿屋利三郎殿 一通
- 二〇四 瓜破村大谷幸左衛門様出入帳 安政五年午 一冊
- 二〇五 預り申銀子之支 安政六年末二月 太子堂村吉藏他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 二〇六 預り申金子之事 安政六年末二月 六反村預り主喜右衛門・寺内村りく殿 一通
- 二〇七 預り申銀子之事 安政六年末三月 預り主伊三郎他二名仁兵衛殿 一通
- 二〇八 借用申銀子之事 安政六年末四月 近江屋清助他一名大和屋新藏殿 一通
- 二〇九 覚(利足銀請取) 安政六年末五月六日 〇衛門・喜右衛門殿 一通
- 二一〇 覚(金貳拾兩也預り) 安政六年末九月廿四日 木本善七六反村喜右衛門殿 一通

- 一五〇 一札(銀子借用) 安政六年末十月 木本村善七他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 一五一 伊三郎殿借用銀引合覽 安政六年末十二月 世話人清兵衛他二名 一通
- 一五二 利銀請取通 安政六年末十二月 取次人大和屋喜八六反村谷川喜右衛門殿 一通
- 一五三 (預ケ銀一件綴) 安政六年末十二月 一綴
- 一五四 預り申金子之事 安政七年申正月 六反村預り主喜右衛門寺内村りく殿 一通
- 一五五 預り申銀子證文之支 安政七年申正月 六反村預り主の源右衛門殿 一通
- 一五六 約定一札之支(借用銀御合力) 安政七年申二月 六反村弟伊三郎他三名喜右衛門殿 一通
- 一五七 覚(金子預り) 万延元年申七月廿七日他 谷喜水谷利兵衛殿 一綴
- 一五八 預り申金子之事 万延元年申九月 六反村預り主喜右衛門寺内村りく殿 一通
- 一五九 口上 十月十日 東出戸村六左衛門六反村谷川喜右衛門殿 一通
- 一六〇 覚 万延元年申十月卅日 東出戸六左衛門六反村谷川喜右衛門殿 一通
- 一六一 覚(受取) 万延元年申十二月廿八日 六反喜右衛門龜井村森田常右衛門殿 一通
- 一六二 預り申銀子之支 万延元年申十二月 山城屋文太郎つるとの 一通
- 一六三 利足銀請取通 万延元年申極月 新宅せ位本家喜右衛門殿 一通
- 一六四 水口様出入勘定扣へ 万延元年申 一冊
- 一六五 銀子預り手形支 万延元年申正月 雲梯村預り主弥市郎他一名同村地藏堂住持花生僧殿 一通

- 一六六 年賦銀預り証券之事 万延元年正月 年賦預り主善助他一名六反村仁右衛門殿 一通
- 一六七 (分家安次郎銀談一件) 自(万延元)酉二月朔日・至文久元年八月一綴
- 一六八 御領主ニ而分家安治郎出入一件(證文銀) 万延元酉年二月 一通
- 一六九 預り申銀子之事 万延元酉年三月 六反村仁右衛門殿 一通
- 一七〇 一札(銀子借用) 万延元酉年三月 六反村喜右衛門殿 一通
- 一七一 覚(返済受取) 酉五月五日 仁右衛門谷川棟他一名 一通
- 一七二 乍恐済口御断奉申上候(證文銀) 文久元年酉八月十日 御領分河 一冊
- 一七三 忍丹北郡六反村安治郎他三名堂嶋御役所 一通
- 一七四 一札(銀子借用) 文久元年酉九月十日 木ノ本村善七六反村喜右衛門殿 一通
- 一七五 一札(銀子借用) 文久元年酉九月十日 木ノ本村善七六反村喜右衛門殿 一通
- 一七六 年賦證文之支 文久元年酉十二月 同村源之助六反村芳兵衛殿 一通
- 一七七 (直治郎一件綴) 自文久元年酉十二月・至文久四年正月廿二日 一綴
- 一七八 覚(請取他) 自戊七月廿日・至戊八月九日 仁兵衛の殿 一綴
- 一七九 覚(請取) 自文久元年酉八月九日・至文久三年七月廿九日 源右衛門の殿 一綴
- 一八〇 (請取他) 文久元年酉八月九日他 水利の殿・谷川御氏 一綴
- 一八一 預り申 文久元武戌十二月 順證寺 一通
- 一八二 覚(銀子金子預り) 亥二月四日 木本村善七谷喜様 一通
- 一八三 年賦證文之支 文久三年亥三月 六反村林右衛門他一名万之助殿 一通

- 一八四 預り申銀子之支 文久三年亥七月 預り主播磨屋宗七他一名大和屋新藏殿 一通
- 一八五 年賦證文之事 文久三年亥七月 間中久七他一名和泉屋伊助殿 一通
- 一八六 預り申銀子之支 文久三年亥十二月 出戸村預り主善三郎万之助殿 一通
- 一八七 年賦證文之支 文久三年亥十二月 大堀丈助他二名六反村喜右衛門殿 一通
- 一八八 年賦證文之支 文久三年亥十二月 大堀村半右衛門六反村喜右衛門殿 一通
- 一八九 覚(受取) 子正月十三日 新藏母むめ代喜右衛門はり宗様 一通
- 一九〇 覚(利銀他渡し申候) 子正月十三日 播磨屋宗七むめ御内谷右衛門棟 一通
- 一九一 直次郎借用銀此度返済仕候ニ付勘定帳 文久四年子正月 世話人勘兵衛 一通
- 一九二 覚(元銀之内江請取) 文久四年子二月朔日 辰巳の殿 一通
- 一九三 差入申一札之事 文久四年子二月十四日 新藏母むめ代六反村喜右衛門播磨屋宗七殿 一通
- 一九四 金銀出入通 元治元年 谷喜右衛門柏屋儀兵衛殿 一通
- 一九五 家賃銀請取之通 慶応元寅年九月より 信のや太郎兵衛三木屋与助殿 一通
- 一九六 善助跡大借ニ付仕法扣帳 慶応元丑年 一冊
- 一九七 預り申銀子之事 慶応三卯年八月 植松村預り主太郎兵衛六反村喜右衛門殿 一通
- 一九八 預り申銀子之事 慶応三卯年十一月 河内六反村預り主喜右衛門三木屋与助殿 一通

- 一九九 書簡(金拾両為持上候) 卯十二月廿四日 亀井村森田常右衛門谷川喜右衛門殿 一通
- 二〇〇 書簡(御利足差上候) 臘月廿九日 中務太郎兵衛谷川喜右衛門殿 一通
- 二〇一 (預り主武右衛門他) 慶応四年辰六月日 預り主武右衛門他八名播屋惣七殿 一通
- 二〇二 書簡(金百五拾兩程借用仕度) 六月五日 森田武左衛門谷川喜右衛門殿 一通
- 二〇三 年賦證文之事 明治元辰十二月 六反村預り主為七他一名同村喜右衛門殿 一通
- 二〇四 金銀取渡シ之通 明治元巳四月吉日 本家喜右衛門新宅四右衛門殿 一通
- 二〇五 預り申銀子之支 明治元巳年四月日 大坂和泉や栄助万之助殿 一通
- 二〇六 大坂船越町袴屋様勘定帳 明治元巳年七月廿五日 谷喜右衛門 一冊
- 二〇七 一札(片店其元殿へ御貸申候) 明治元巳年十月 一通
- 二〇八 請負申證文之支 明治元巳年十二月 本人弥三平他一名喜右衛門殿 一通
- 二〇九 徳右衛門幾多分借用有之此度該シ上南方六疊掛家并不用道具壳拂夫返銀仕右勘定ひかへ帳 明治三年正月晦日 仲入田中吉右衛門他三名 一通
- 二一〇 金銀取渡シの通 明治四辛未 谷川喜代藏田中吉太郎殿他一名 一通
- 二一一 借用申證文之事 明治七戌年一月十二日 河内国第十九区丹北郡六反村反村借用人森為七同村谷川喜代藏殿 一通
- 二一二 諸證文控帳 甲明治七年戌一月吉日 河内国第十九区丹北郡六反村谷川喜代藏 一冊
- 二一三 借用申證文之事 明治七戌年八月廿五日 河内国第二大区志小区丹北郡六反村借用人兼仁平他一名同村谷川喜代藏殿 一通

- 三〇六 借用申金子證文之事 明治廿一年一月四日 丹北郡六反村借用人米一田市造他一名谷川万寿次郎殿
- 三〇七 金子借用證文之事 明治廿一年一月三十日 丹北郡六反村借用人辻市松他一名全村谷川万寿次郎殿
- 三〇八 年賦金借用證文之事 明治廿一年一月三十日 丹北郡六反村借用人辻市松他一名全村谷川万寿次郎殿
- 三〇九 契約証(借金返済) 明治廿一年一月 丹北郡六反村辻市松他一名同村谷川万寿次郎殿
- 三〇〇 月賦金借用證文之事 明治廿二年二月 六反村借用人小枝房吉全村谷川万寿次郎殿
- 三〇一 月賦金借用文之事 明治廿二年七月 丹北郡長吉村大字六反借用人今村作次郎他一名全村谷川万寿次郎殿
- 三〇二 證(利子請取) 明治廿三年十二月十一日 大字出戸竹村久三郎大字六反及谷川万寿次郎殿
- 三〇三 月賦連印證文之事 明治廿三年十二月廿九日 丹北郡長吉村大字六反借用人植壁磯次郎他一名大字同所谷川万寿次郎殿
- 三〇四 記 明治廿三年十二月 吉川岸本治郎吉殿
- 三〇五 金子借用證文之事 明治廿三年十二月 借用人・引受人谷丹北郡長吉村大字六反谷川万寿次郎殿
- 三〇六 金子借用證文之事 明治廿四年七月二日 長吉村大字六反沢井孫七大字同所谷川万寿次郎殿
- 三〇七 年賦金借用證文 明治廿四年七月 借用人花野音吉他一名谷川万寿治郎殿
- 三〇八 覺(利子請取) 明治廿四年十二月五日 出戸竹村久三郎谷川万寿次郎殿
- 三〇九 年賦金借用證文之事 明治廿五年二月 借用人松本虎吉他二名谷川万寿次郎殿

- 川万寿次郎殿
- 三〇〇 連印月賦金借用證文之事 明治廿五年九月一日 南区谷町七丁目式百三拾番邸借用人高岡豊助他一名谷川万寿次郎殿
- 三〇一 證(利子請取) 明治廿五年十二月十日 大字出戸竹村久三郎大字六反谷川万寿次郎殿
- 三〇二 書簡(醬油残額暫時御猶豫之儀) 明治廿六年二月十日 谷川万寿治郎清水福三郎殿
- 三〇三 證(利子請取) 明治廿六年十二月十二日 大字出戸竹村久三郎大字六反谷川万寿次郎殿
- 三〇四 金子借用證文之事 明治廿六年十二月廿九日 借用人淺野清五郎谷川万寿治郎殿
- 三〇五 記(不足用捨) 谷川米田市造他四名
- 三〇六 證(利子請取) 明治廿七年十二月十一日 戸出竹村久三郎六反谷川万寿次郎殿
- 三〇七 証(請取) 明治廿八年十二月十四日 竹村久三郎長吉村大字六反谷川万寿次郎殿
- 三〇八 覺(金子借用證券回送) 明治廿九年三月廿六日 谷川助役の人民總代御中
- 三〇九 記(利請取) 廿九年十二月十八日 竹村久三郎大字六反谷川万寿次郎殿
- 三〇〇 金子借用證文之事 明治三十年八月十五日 長吉村大字六反借用人森本浅吉他三名谷川万寿治郎殿
- 三〇一 覺(十ヶ年賦) 明治三十年八月十五日 米田市造他二名
- 三〇二 記(利子受取) 明治卅年十二月廿日 大字出戸竹村久三郎大字六反谷川万寿次郎殿

木や仁兵衛谷川平兵衛様

- 三〇五 書簡(年賦借入金) 沓月卅日 都之助谷川哲見様
- 三〇六 証(百六拾円領収証抹消) 明治三十二年八月四日 小沢武平相続人小沢作次郎他二名谷川喜代造殿相続人谷川万寿次郎殿
- 三〇七 金子借用證書 明治三十二年十二月卅一日 借用人種谷徳松他一名谷川恒太郎殿
- 三〇八 明治參拾四年七月拾貳日附金圓借用證書 明治參拾四年七月拾貳日 大阪府中河内郡長吉村大字六反第六拾八番屋敷抵当權設定者谷川万寿治郎他二名大阪区裁判所八尾出張所御中
- 三〇九 書簡(利子金五円貴使へ相渡候) 二月五日 為三郎谷川大兄貴下
- 三〇〇 書簡(證文宛名之儀) 六月九日 亀井森田武左衛門六反谷川喜右衛門様
- 三〇一 貴酬(金子拜借) 第八月廿六日 森田拜谷川雅公
- 三〇二 書簡(金額借用之義貴姓エ依頼) 十一月廿七日 水谷谷川貴姓
- 三〇三 書簡(拾円丈ケ御返済) 十二月廿二日 小谷川様
- 三〇四 (リヌ式四十七銀六厘)
- 三〇五 書簡(金子五兩御かし被下入手) 初春口上 大谷内伊右衛門六反むら谷川喜右衛門様
- 三〇六 覺(嶋仁分) 西正月十四日 仁兵衛伊三郎様外六人他
- 三〇七 覺(米仁分) 丑正月廿日 仁右衛門伊三郎殿他
- 三〇八 覺(丑家賃受取) 寅正月廿一日 仁右衛門おつる殿
- 三〇九 口上(嘉兵衛・藤吉借用引合) 正月廿一日 村方谷川へ
- 三〇〇 書簡(旧年御取替金子早々御通納被下度) 正月廿五日 山下喜八郎谷喜右衛門様
- 三〇一 書簡(先日御頼申上候一件暫之所御恩借申度) 正月廿八日 三一通

木や仁兵衛谷川平兵衛様

- 三〇二 (伊三郎関係綴) 正月廿八日他
- 三〇三 覺(車吉・油三分) 午正月廿九日 六反車吉伊三郎殿他
- 三〇四 覺(勘定書) 一月卅日 仁市郎他一名世話方様
- 三〇五 口上(御取替置候一條御返済之程奉希候) 申一月 巽仁右衛門谷川喜右衛門様
- 三〇六 覺 寅正月 したる善悪へ世話人様
- 三〇七 覺(藤吉へかし付分) 未正月 村方
- 三〇八 (月五朱) 未正月
- 三〇九 書簡(預り銀之儀二付) 初月けふ 堂村越主谷川御主人様へ
- 三〇〇 覺(請取) 子二月朔日 仁兵衛他二名方の殿世話人様
- 三〇一 覺(銀子受取) 二月朔日 堺屋長兵衛代幸介新屋安兵衛殿
- 三〇二 覺(金壹兩式朱也請取) 亥二月四日 徳松方の殿
- 三〇三 覺(金子請取) 亥二月四日 仁左衛門方の殿
- 三〇四 書簡(拾五兩御入帳可被下候) 閏二月四日 与七喜右衛門様
- 三〇五 口上(銀子之義比度返銀) 西三月七日 吉井定右衛門谷川喜右衛門様
- 三〇六 書簡(金子御借) 二月八日 岡本政三谷川喜右衛門様
- 三〇七 書簡(金子御拜借仕度) 二月十四日 吉左衛門谷川御氏様
- 三〇八 口上(證文替事) 二月十五日 岡本弥平六反谷川喜右衛門
- 三〇九 口上(金子之義) 二月廿六日 水谷谷川御氏
- 三〇〇 覺(利足受取) 巳二月廿八日 木之本長治郎谷川喜右衛門様・同一通

御店様

三〇 預り申子之事 (子) 二月廿九日 増田頼母高砂屋林兵衛殿 一通

三一 書簡(御無心中上候一儀御返済御延引御断) 三月朔日 堂村谷川御賢主様 一通

三二 おはへ(受取) 三月二日 森本屋しゆ殿 一通

三三 一札(銀子預り) 三月四日 〇〇屋重兵衛高砂屋林兵衛様 一通

三四 覚(金貳兩也預り) 三月九日 松之助 一通

三五 利足請取通 申三月十一日 六反村安次郎取次人喜右衛門殿 一通

三六 覚(金子借用) 三月十二日 梵々谷川喜右衛門様 一通

三七 勘定書 三月十四日 水谷谷川氏 一通

三八 書簡(金拾兩丈此ものへ御貸被下度) 三月廿日 亀井森田常右衛門谷川喜右衛門様 一通

三九 覚(金三歩預り) 戊三月廿三日 九郎兵衛谷喜右衛門様 一通

四〇 書簡(四品御法支中御恩借) 三月晦日 てら谷川御氏 一通

四一 覚(金三兩也預り) 午四月三日 吉左衛門大坂店様江 一通

四二 書簡(金子入用之儀) 四月五日 亀井村森田武左衛門六反村谷川喜右衛門様 一通

四三 書簡(預り銀御利足之儀) 四月廿五日 堂村谷川大人様 一通

四四 覚 四月廿六日 尼崎屋彦兵衛六反喜右衛門様 一通

四五 書簡(金拾兩丈御取替被下度) 四月廿八日 亀井村森田常右衛門六反村谷川喜右衛門様 一通

四六 覚 五月七日 森田谷川御氏 一通

四七 口上(金子御返弁) 五月七日 水谷二郎右衛門谷川喜右衛門様 一通

三〇 書簡 五月十六日 武内楠太郎河勢六反村谷川喜右衛門様 一通

三一 覚(預り) 巳五月廿一日 彦五郎喜右衛門殿他一名 一通

三二 書簡(金壹兩老朱添へ) 早月廿三日 水谷谷川御氏へ 一通

三三 書簡(金拾兩御かし被下度) 五月廿六日 油屋清三郎谷川喜右衛門様 一通

三四 書簡(金壹兩御拜借申度候) 五月廿九日 木綿屋万助谷川御主人様 一通

三五 一札(金子借用) 午五月 尼崎屋弥七大和屋喜八様 一通

三六 書簡 六月一日 森田谷川様 一通

三七 書簡(金子貳兩斗御かし被下度奉頼上候) 六月三日 大工孫兵衛谷川平兵衛様 一通

三八 書簡(金貳兩拜借仕度) 六月五日 亀井森田武左衛門六反谷川喜右衛門様 一通

三九 書簡(金壹兩斗御拜借御頼) 六月六日 木〇や栄助谷川喜右衛門様 一通

四〇 覚(金貳兩御かり申候) 六月九日 大工佐右衛門谷川喜右衛門様 一通

四一 覚(金五兩御渡し可被下候) 六月廿四日 木ノ本芳兵衛六反谷川喜右衛門様 一通

四二 書簡(八兩程拜借仕度) 水無月廿六日 東亀井村森田市右衛門谷川喜右衛門様 一通

四三 書簡(極月廿五日迄御弁銀) 六月廿九日 幸七庄兵衛様 一通

四四 (金子五兩斗御かし可被下候) 七月三日 木本芳兵衛六反谷川喜右衛門様 一通

四五 覚(金拾六兩也預り) 寅七月五日 赤尾屋由之助谷川喜右衛門殿 一通

三五 書簡(金老步式朱御無心中度候) 七月七日 出口丈右衛門谷川喜右衛門様 一通

三六 口上(算用之儀) 七月十日 弥七谷川喜右衛門様 一通

三七 (貳百四十八匁借用) 卯七月十日 仁兵衛喜右衛門殿取次 一通

三八 書簡(十疋御拜借仕候御私今しばらく御用捨二預り度) 七月十一日 なた利兵衛谷喜右衛門様 一通

三九 書簡(金壹兩御かし可被下候) 七月十二日 岡本谷川氏 一通

四〇 書簡(金拾兩借用仕度) 七月十三日 亀井森田常右衛門六反里谷川喜右衛門様 一通

四一 記(家賃他出入相済) 寅七月十四日 巽仁三郎為七様・藤七様 一通

四二 書簡(金子入用之儀) 七月十六日 亀井村森田武左衛門六反村谷川喜右衛門様 一通

四三 手扣(引合) 七月十六日 浜屋権平松尾忠兵衛様 一通

四四 書簡(五拾兩受取) 七月十九日 森田武左衛門谷川喜右衛門様 一通

四五 覚(勘定書) 七月廿日 水新宅酒作殿 一通

四六 口上(借用金子御返済調達出来不申候ニ付御断) 巳七月廿三日 弥七谷川喜右衛門様 一通

四七 口上(前刻御頼申上候御取替被下度) 七月廿三日 亀井森田常右衛門六反村谷川喜右衛門様 一通

四八 書簡(銀子借用之儀) 七月廿三日 亀井村森田常右衛門六反村谷川喜右衛門様 一通

四九 覚(受取) 亥七月廿八日 仁兵衛世話人中様 一通

五〇 覚(請取) 巳七月廿八日 仁左衛門世話人中様 一通

五一 覚(請取) 亥七月廿八日 徳権世話人様 一通

三〇 覚(預り) 七月晦 木本善七谷川喜右衛門様 一通

三一 覚(三匁八分御かし可被下候) 巳七月 弥七東谷川様 一通

三二 書簡(金子返済) 巳八月二日 弥七谷川喜右衛門様 一通

三三 覚(借用残銀相渡し候) 子八月十七日 うの世話方東出口氏 一通

三四 覚(請取) 子八月十七日 仁兵衛うの殿・谷川氏様 一通

三五 舌代(かし銀) 八月十七日 仁兵衛谷川御氏様 一通

三六 書簡(御返金御済方可被成下候) 八月十八日 森田富三郎谷喜右衛門様 一通

三七 覚(預銀高請取) 八月廿七日 猪飼野村藤兵衛六反村喜右衛門殿他一名 一通

三八 覚(請取) 未八月廿七日 近江屋清助大和屋新藏様 一通

三九 覚(預ケ銀) 子八月卅日 弥兵衛事改名弥八殿他三名 一通

四〇 覚(預ケ銀) 子八月卅日 河勢丹北郡六反村弥八殿他二名 一通

四一 覚(貸附之内請取) 戌八月 徳善うの殿 一通

四二 覚(請取) 八月 幾松うの殿 一通

四三 覚(返済請取) 巳九月一日 甚右衛門丈右衛門殿他二名 一通

四四 書簡(金子借用願) 九月朔日 極屋儀兵衛谷川喜右衛門様 一通

四五 勘定書 未九月二日 油三(水谷三左衛門)谷喜様 一通

四六 利金請取通 未九月二日 播磨屋宗七取次人谷喜右衛門殿 一通

四七 書簡(村方用ニ而金子入用之儀ニ付) 九月五日 亀井森田常右衛門六反村谷川喜右衛門様 一通

四八 書簡(當春御恩借銀子之義) 九月十日 小枝谷川御氏へ 一通

四九 書簡(金子證札奉差上候) 九月十一日 亀井村森田常右衛門六反 一通

村谷川御賢息様
 三三 預り申金子之支 申九月卅日 大和屋伊兵衛の高一御氏様 一通
 三三 覚(金壹両式分也借用) 申十月三日 壺井富多田大学義曉の高一光治殿 一通
 三三 書簡(金貳両御とり替可被下候) 十月三日 多田大学の高一光治様 一通
 三三 覚(金貳拾兩預り) 未十月七日 木本善七の谷喜様 一通
 三三 書簡(金子御拜借仕度) 十月十日 六反木東店の谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(證文銀連印之儀) 十月十一日 市太郎内新左衛門の六反村谷川平兵衛様 一通
 三三 覚(貸附銀之内へ請取) 戌十月廿三日 仁兵衛のうの殿世話人様 一通
 三三 覚(請取) 戌十月廿二日 徳善のうの殿世話人様 一通
 三三 覚(金三兩也預り) 未十月廿六日 作兵衛のうの谷屋喜右衛門様 一通
 三三 書簡(金貳拾兩丈ケ御かし可被下候) 十月廿九日 油屋直三郎の御店様 一通
 三三 居宅附物控(借用) 五十月 高砂屋光治 一册
 三三 (未ノ十一月一日濟口銀) 一通
 三三 覚(元利引残不足) 巳十一月二日 丸谷店の平兵衛様 一通
 三三 舌代(元利) 申十一月二日 巽の谷川氏様 一通
 三三 覚(預ケ銀滯出入ニ付御裏印之訴状迄受取) 午十一月三日 勘右衛門の新左衛門殿 一通
 三三 書簡(返銀御延引被下度) 十一月三日 小枝性の谷川氏へ 一通
 三三 書簡(返銀の一義ニ付) 十一月十日 小枝ヨリ谷川氏へ 一通

三三 覚(差引) 子十一月廿四日 炭屋久兵衛の榎並屋与七様 一通
 三三 書簡(粕代之内御拜借申度候) 十一月廿五日 紺治の六反村谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(返済之義ニ付) 十一月廿五日 天満橋太郎の六反谷川喜右衛門様 一通
 三三 (木本長治郎分預り銀) 十一月廿五日 一通
 三三 覚(預り銀差引勘定) 丑十一月 巽の外年番衆中 一通
 三三 包紙(銀百廿匁貸) 申十一月貸 一枚
 三三 覚(差引) 十二月まへ 嘉右衛門の谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(かし他) 卯十二月大朝日 喜右衛門の佐口衛殿 一通
 三三 書簡(借用金四拾七兩今日為持上候) 十二月三日 亀井森田の谷川御氏様 一通
 三三 書簡(御無心) 十二月六日 堂村の谷川御氏様へ 一通
 三三 覚(金貳拾五兩也預り) 十二月十日 木本善七の谷喜様 一通
 三三 書簡(金拾兩斗御取替被下度) 十二月十一日 吉井定右衛門の谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(借用銀元利之内へ金拾五兩持参) 十二月十二日 亀井森田武左衛門の六反谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(米預り他) 戌十二月十四日 六反村和介の植田屋市藏殿 一通
 三三 覚(金五拾兩也預り) 十二月十五日 木本善七の谷喜様 一通
 三三 書簡(新證文迄之利足銀) 十二月十五日 安次郎の喜右衛門殿 一通
 三三 書簡(金貳兩御恩借可被下候) 極月十六日 岡本弥兵衛の六反村谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(巳年利金受取) 巳十二月十八日 猪飼野村木村の六反村喜右衛 一通

門殿

三三 覚(元金利銀共相済申候) 未極月十八日 水新宅の谷川御氏江 一通
 三三 覚(利足・利金勘定) 十二月十八日 清右衛門の谷川様 一通
 三三 口上(金子三兩為持上候) 十二月十八日 亀井もりたの六反谷川御氏 一通
 三三 書簡(借用之義) 十二月廿二日 辻井安右衛門の谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(勘定書) 未十二月廿四日 仁右衛門の世話人善兵衛殿他二名 一通
 三三 書簡(拜借金利足之処江金礼拾五兩為持上候) 十二月廿四日 亀井村森田富三郎の六反谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(預り置證文之利足) 十二月廿五日 堂村榮五郎の谷川安二郎様 一通
 三三 書簡(借用金) 十二月廿五日 亀井森田愚主の谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(勘定) 十二月廿六日 水谷の谷川御氏 一通
 三三 書簡(過銀受取) 十二月廿六日 亀井森田の六反谷川様 一通
 三三 書簡(銀子節季勘定御断) 十二月廿六日 岡本の谷川御氏 一通
 三三 書簡(利兵衛殿證文銀利足之儀) 極月廿六日 堂村の谷川御氏様 一通
 三三 書簡(利足御延引御断) 十二月廿六日 堂村榮五郎の谷川氏様 一通
 三三 覚(勘定) 十二月廿七日 水谷の谷川氏 一通
 三三 覚(年賦銀受取) 寅十二月廿七日 仁右衛門の善惣跡おつる殿 一通
 三三 覚(利足金請取) 辰十二月廿七日 播磨屋宗七の六反村喜右衛門殿 一通
 三三 外連印中
 三三 書簡(銀子返済延引御断) 極月廿七日 堂村の谷川御主人様 一通
 三三 書簡(古證文三通受取) 十二月廿七日 常右衛門代筆森田平左衛門の谷川喜右衛門様 一通

三三 書簡(利銀御使江相渡申候) 十二月廿七日 中務太郎兵衛の谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(利足銀) 十二月廿七日 亀井村森田常右衛門の六反村谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(渡シ金之儀ニ付) 十二月廿七日 森田平左衛門の谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(金貳兩式歩也預り) 亥十二月廿八日 中嶋屋吉松の六反村喜右衛門殿 一通
 三三 書簡(御勘定之儀) 十二月廿八日 堂村の谷川御氏様 一通
 三三 書簡(借用銀利足之儀) 極月廿八日 木本村辻井与一兵衛の六反村谷利兵衛様 一通
 三三 書簡(利銀返済御延引御断) 極月廿八日 堂邑榮五郎の谷川御主人様 一通
 三三 書簡(利足銀) 十二月廿八日 東亀井村森田常右衛門の谷川喜右衛門様 一通
 三三 覚(銀子御返銀被下度) 午極月廿九日 武出市右衛門の谷川喜右衛門様 一通
 三三 口上(金子證文此人へ御渡し可被下) 亥十二月廿九日 東出戸村六左衛門の六反村谷川喜右衛門様 一通
 三三 書簡(利銀之儀) 十二月廿九日 堂村愚主の谷川安次郎様 一通
 三三 書簡(利銀之儀) 極月卅日 堂村愚主の谷川安次郎様 一通
 三三 覚(預ケ銀受取) 丑年十二月晦日 安次郎の喜右衛門殿 一通
 三三 覚(受取) 十二月晦日 袴屋甚兵衛の六丹喜様 一通
 三三 書簡(銀子之義) 十二月晦日 岡本の谷川御氏様 一通

- 三〇 書簡(安次郎殿證文銀利足返済延引御断) 極月晦日 堂村谷川 一通
- 三一 御氏様
- 三二 覚(利足之内受取) 申十二月晦日 吉左衛門伊三郎殿 一通
- 三三 預り申銀子之支 寅年十二月 六反村預主佐兵衛同村利兵衛殿 一通
- 三四 一札(金子預り) 卯十二月 竹田芝居手代武田屋藤四郎他一名名姫路屋伊兵衛殿 一通
- 三五 覚(算用) 未十二月 源左衛門半兵衛他一名 一通
- 三六 覚(普請入用銀受取) 壬月十五日 高嶋高市様 一通
- 三七 一札(銀子借用) 一通
- 三八 印鑑(金屋孫兵衛他) 一通
- 三九 覚(かし) 一通
- 四〇 覚(京名所キ六冊他かやし下され候) 一通
- 四一 覚(元利) 一通
- 四二 覚(当年賦相たい) 出戸彦兵衛他六名 一通
- 四三 覚(利足他) 吉兵衛喜右衛門様 一通
- 四四 覚 袴甚様 一通
- 四五 口上(銀子正月まで延引御断) 丈右衛門谷川喜右衛門様 一通
- 四六 差引書 一通
- 四七 差引書 一通
- 四八 出世證文之事 六反村李兵衛他四名大坂東町つとの 一通
- 四九 出世證文之支 若林村吉右衛門他二名六反村喜右衛門殿 一通
- 五〇 出世證文之支 若林村九兵衛他一名六反村喜右衛門殿 一通
- 五一 書簡(金子御返済) 堂村谷川氏様へ 一通

- 三五 書簡(当月中一応御返弁被成下候) 一通
 - 三六 書簡(報恩講ニ付右之品物御借用仕度候) 八尾善乗寺丸谷様 一通
 - 三七 書簡(利足之儀) 堂村谷川御氏様 一通
 - 三八 約定一札之事(借用銀御合力) 六反村弟伊三郎舎兄喜右衛門殿 一通
 - 三九 銀子之事 六反村預り主善助三郎殿 一通
 - 四〇 銀二両式分清次郎かし他) 一通
 - 四一 手形綴) 一通
 - 四二 利足) 一通
- 売 買
- 三三 一札之事(其方屋敷此方へもらい申ニ付川へ之通道之儀) 元祿三年馬ノ九月二日 六反村新右衛門他一名六反村四兵衛殿他一名 一通
 - 三四 もらかし申田地之事 宝永六年丑十二月廿一日 同村与三右衛門他一名六反村四右衛門殿 一通
 - 三五 申田地之事 正徳元年うノ極月廿三日 同村六右衛門他一名六反村四右衛門殿 一通
 - 三六 入札(家藏長屋他) 正徳三年巳四月十六日 淡路町老丁目加賀屋嘉右衛門他一名御奉行様 一通
 - 三七 覚(屋敷地并建家田地落札) 正徳三癸巳年四月廿九日 北條安房守組与力伴藤右衛門他三名淡路町老丁目加賀屋嘉右衛門へ 一通
 - 三八 乍恐口上書を以御親奉申上候(四郎兵衛儀ニ付入用掛り物之儀) 正徳三年巳四月廿九日 淡路町老丁目加賀屋嘉右衛門御奉行様 一通

- 三三 一札之事(田地家屋敷売渡) 正徳参巳年五月 加賀屋嘉右衛門六反村仁兵衛殿 一通
- 三四 田地代銀覚 正徳三年巳五月 一通
- 三五 乍恐口上書ヲ以奉願上候(与左衛門地落札) 正徳三年巳七月十一日 六反村百姓忠右衛門上林明太郎様御役人中様 一通
- 三六 覚(田式ケ所落札) 正徳三癸巳年七月 舟川八兵衛他一名六反村忠右衛門と 一通
- 三七 覚(田式ケ所落札) 正徳三癸巳年七月 舟川八兵衛他一名六反村忠右衛門と 一通
- 三八 もらかし申田地事 正徳三巳年十二月八日 六反村庄や主善七郎他一名六反村四右衛門殿 一通
- 三九 もらかし申田地事 正徳四年十二月廿七日 六反村源右衛門他一名六反村三郎右衛門殿 一通
- 四〇 一札之事(田地家屋敷譲り渡シ) 正徳五年未正月 六反村仁兵衛へ 一通
- 四一 乍恐口上書ヲ以申上候(四郎兵衛掛り之義ニ付) 正徳五年未二月 六反村百姓仁兵衛御用聞河内屋五郎兵衛様 一通
- 四二 もらかし申田地之事 享保三戌年十一月廿一日 同村三左衛門後家他一名六反村四右衛門殿 一通
- 四三 渡シ申田地之事 享保七年寅ノ十二月二日 渡シ主三左衛門後家二名四右衛門殿 一通
- 四四 貫シ申田地之事 享保八年卯十二月廿五日 田地主同村清兵衛他一名六反村四右衛門殿 一通
- 四五 貫かし狀一札之事 享保十四年酉極月十六日 地主新右衛門他一名六反村理兵衛殿 一通

- 三三 貫申田地一札之事 元文四年未ノ極月十六日 同村亮主勘右衛門他一名六反村利兵衛殿 一通
- 三四 一札之事(道筋ゆすり) 宝暦二年申ノ十二月廿四日 同村(六反村)ゆすり主与次兵衛他一名六反村利兵衛殿 一通
- 三五 売渡申屋敷之事 宝暦五年亥十二月 売主同村孫兵衛他一名六反村利兵衛殿 一通
- 三六 取替シ一札之事(屋敷貫シ申儀ニ付其許北ノ方江御通被成候共少シ茂申分無御座候) 宝暦十二年午十二月 半十郎他二名儀兵衛殿 一通
- 三七 乍恐口上(三ヶ所延綿商御差止) 安永六年酉十一月廿七日 河島汎川郡村惣代久世出雲守殿領分淡川村庄や十左衛門他五名御奉行様 一通
- 三八 譲り渡シ屋敷之支 天明元年丑十二月十三日 譲り主同村孫兵衛他一名六反村利兵衛殿 一通
- 三九 譲り申御田地之支 寛政二年戌十二月九日 木本村田地主安兵衛事増右衛門他一名六反村利兵衛殿 一通
- 四〇 譲り申屋敷之支 寛政三年戌十二月 六反村屋敷譲り主八良右衛門他一名同村利兵衛殿 一通
- 四一 譲り申御田地之支 寛政七年卯十二月 木本村譲り主八兵衛他一名六反村利兵衛殿 一通
- 四二 譲り申田地之事 寛政十一年未極月廿五日 譲り主弥吉他二名六反村利兵衛殿 一通
- 四三 譲り申田地之事 文化六年巳二月朔日 譲り主五左衛門他一名六反村利兵衛殿 一通
- 四四 譲り申田地之支 文化八年十二月 譲り主利兵衛他一名同村喜右衛門殿 一通

- 三二五 譲り渡中屋敷證文 文化九年申六月 六反村譲り主太兵衛他一名 一通
同村久右衛門殿
- 三二六 譲り渡中田地之事 文化十五年寅二月 譲り主善左衛門他一名 利兵衛殿
- 三二七 譲り渡中田地之事 文化十五年寅二月 譲り主仁兵衛他一名 利兵衛殿
- 三二八 譲り一札事 文政四歲巳九月日 売主佐右衛門他一名 利兵衛殿 一通
- 三二九 譲り田畑證文之支 文政七年申十一月 六反村譲り主三右衛門他一名 同村利兵衛殿 一通
- 三三〇 譲り渡し候田地證文之支 文政七年申十一月 六反村譲り主三右衛門他一名 同村利兵衛殿 一通
- 三三一 田地譲り證文之事 文政七年申十二月 六反村譲り主庄左衛門他一名 同村利兵衛殿 一通
- 三三二 譲り一札婦り約定 文政十年亥閏六月 高砂屋林兵衛 金屋孫兵衛 一通
- 三三三 譲り一札(座摩宮御富口入札売捌印紙) 文政十年亥十二月 譲り主天満屋源兵衛他一名 高砂屋林兵衛殿 一通
- 三三四 増次他一名 高砂屋林兵衛殿
- 三三五 田地譲り證文之支 文政十一年子二月 掛屋 一通
- 三三六 同村利兵衛殿
- 三三七 売渡中鑑札之事 文政十二年丑正月 渡辺美作守 高砂屋林兵衛殿 一通
- 三三八 売渡し申鑑札之事 文政十二年丑二月三日 渡部美作守 高市光次 一通
- 三三九 覚(正札代銀受取) 文政十二年三月 日吉屋良右衛門 高一光治 一通

- 三三〇 屋鋪建家譲り渡證文之事 文政十三年寅閏三月 六反村譲り主仁兵衛他一名 同村喜右衛門殿
- 三三一 田畑譲り渡シ證文之支 天保二年卯二月 六反村譲り主庄兵衛他一名 同村利兵衛殿
- 三三二 乍恐御訴訟(飛鳥富札売代銀滞出入) 天保二卯年四月 林兵衛他二名 御奉行様
- 三三三 乍恐奉致訴候(木綿代之儀) 天保二卯年八月十九日 喜右衛門 御奉行様
- 三三四 覚(木綿売掛出入) 卯九月朔日 大坂常盤町式下日 河州丹北郡六反村役人衆中
- 三三五 乍恐奉御願申上候(毛綿代銀) 願人喜右衛門 一通
- 三三六 売渡一札(御富札) 天保三年辰五月 鎌倉英勝寺殿御用所 布屋虎藏殿 一通
- 三三七 売渡シ申一札之事 天保四年巳四月 替田宮御用所 大和屋利右衛門殿 一通
- 三三八 売渡シ申一札之事 天保四年巳五月 売主金物屋新次郎 大和屋利右衛門殿 一通
- 三三九 売渡シ申一札之事 天保四年巳九月 替田宮御用所 大和屋利右衛門殿 一通
- 三四〇 売渡シ申一札之事 天保四年巳十一月廿四日 替田宮御用所 大和屋利右衛門殿 一通
- 三四一 一札之事(御富札売捌代銀上納) 天保五年年正月 藤屋金助他一名 大和屋利右衛門殿 一通
- 三四二 売渡申一札之支 天保五年午二月 河島登田宮御用所 大和屋利右衛門殿 一通
- 三四三 洪六郷藏売上帳 天保六未三月 一通

- 三三九 一札(田地相統之用悪水筋譲り渡し) 天保七年申正月 譲り主甚右衛門他一名 喜右衛門殿
- 三三〇 譲り渡し申田地之支 天保七年申正月 譲り主甚右衛門他一名 喜右衛門殿
- 三三一 屋鋪譲り證文之支 天保七年申六月十日 六反村譲り主平藏他一名 同村利兵衛殿
- 三三二 田畑譲り證文之支 天保七年申十二月 六反村譲り主重助他一名 同村利兵衛殿
- 三三三 譲り申建家之事 天保七年申十二月 六反村譲り主甚右衛門他一名 利兵衛殿
- 三三四 居宅譲り證文之事 天保八年酉二月 六反村譲り主儀右衛門他一名 同村利兵衛殿
- 三三五 田地譲り渡し證文之事 天保九年戌四月 木本村譲り主吉兵衛他一名 六反村喜右衛門殿
- 三三六 譲り渡申建家之事 天保九年戌壬四月 東出戸村譲り主彦兵衛他一名 六反村利兵衛殿
- 三三七 覚(屋敷相讓代銀請取) 寅正月八日 六反村又左衛門 同村利兵衛殿 一通
- 三三八 譲り渡中一札之事 天保十三年寅八月 譲り主丈右衛門 喜右衛門殿 一通
- 三三九 葉種買日記 天保十四年卯正月吉日 高一氏 一通
- 三四〇 屋鋪田畑譲り證文之支 天保十四年卯正月 六反村譲り主いわ他二名 同村喜右衛門殿 一通
- 三四一 譲り屋鋪建家證文之事 天保十四年卯正月 六反村譲り主いわ他二名 同村喜右衛門殿 一通
- 三四二 一札(金貳拾壹兩也預・毎日小使五荷相渡可申) 天保十四年卯一通

- 三三三 十二月 大和屋又右衛門他二名 姫路屋伊兵衛殿
- 三三四 譲り渡し田地證文之事 弘化三年午二月十日 六反村譲り主清八他一名 同村喜右衛門殿
- 三三五 賣上帳 嘉永二年酉□月吉日 榎並屋與七
- 三三六 平野屋吉之助取引覚 嘉永三年戌六月十七日(嘉永五年)子閏二月五日迄
- 三三七 有敬覚 嘉永五年子正月廿二日
- 三三八 覚(佐治兵衛殿 参り候帳斗代) (嘉永五年子正月廿二日)
- 三三九 覚(直極之) 子正月廿八日
- 三四〇 譲り渡中田畑證文之支 嘉永五年子二月 譲り主佐次兵衛他一名 喜右衛門殿
- 三四一 子九月間四右衛門方へ売もの并ニ取替扣帳 嘉永五年
- 三四二 口苅江差出し手紙下写(足袋一條) 嘉永六年丑五月
- 三四三 乍恐御訴訟(足袋売掛残銀) (嘉永六丑年) 願人・相手平野屋吉之助代判辨屋喜兵衛
- 三四四 (毛綿預り書他綴) 安政二年卯二月十二日他
- 三四五 一札(毛綿御取引通帳預り) 安政三年卯十二月 六反村喜右衛門殿
- 三四六 一札(毛綿御取引通帳預り) 安政三年辰正月 河内屋榮助他一名 六反村喜右衛門殿
- 三四七 覺(繰綿他) 丙安政三年辰九月吉日 六反辻
- 三四八 譲り渡し申田地證文之支 安政三年辰十二月 六反村譲り主庄兵衛他一名 同村喜右衛門殿
- 三四九 覚(交代銀受取) 巳五月十九日 小川村清八 六反村喜右衛門殿 一通

- 三〇九 覚(野田廻り羽出入) 自八月七日・至十月七日 一綴
- 三〇八 覚(葉種代銀請取) 安政四巳年十二月 六反村伊三郎、三左衛門殿 一通
- 三〇七 田畑譲り覚 安政六未二月晦日 譲り主柴五郎他二名、喜右衛門殿 一通
- 三〇六 田畑譲り覚 安政六未二月晦日 譲り主柴五郎他二名、喜右衛門殿 一通
- 三〇五 覚(字西浦畑売渡シ御代銀請取) 安政六未三月十三日 柴五郎、喜右衛門殿 一通
- 三〇四 大坂古鉄屋忠兵衛殿江当村柴五郎殿より田畑譲り一札之写 一冊
- 三〇三 安政六未年三月日 證人喜右衛門
- 三〇二 毛綿差引通 己安政六未年九月十五日 谷喜、木本村善七殿 一冊
- 三〇一 覚(受取) 十二月廿八日他 堂村、谷川へ 二通
- 三〇〇 譲り渡申畑地證文之支 安政七年二月 六反村譲り主柴五郎他一名、同村喜右衛門殿 一通
- 二九九 譲り渡シ申畑地證文之支 安政七年申二月 六反村譲り主源吉他二名、同村喜右衛門殿 一通
- 二九八 字はせ川伊太郎事源吉の譲り請田畑割方之扣 文久元年西十月三日 一冊
- 二九七 譲り渡シ申畑地證文之支 文久元年西十月 六反村譲り主源吉他一名、同村喜右衛門殿 一通
- 二九六 譲り渡シ申畑地證文之支 文久元年九月 木ノ本村譲り主善兵衛他一名、六反村喜右衛門殿 一通
- 二九五 譲り渡シ申畑地證文之支 文久元年十一月 六反村譲り主甚三郎他一名、同村喜右衛門殿 一通
- 二九四 譲り渡シ申屋敷證文之支 文久三年正月 六反村譲り主三郎兵衛他一名、同村喜右衛門殿 一通
- 二九三 覚(宛附代金請取) 丑十二月十二日 植松村太郎兵衛他一名、木ノ本村善七殿 一通

- 本村善七殿
- 三〇九 取引御通 寅正月 綿屋藤七、柏屋儀兵衛様 一冊
- 三〇八 譲り申御田地之事 慶応三年寅正月日 丹北郡木本村譲り主吉治郎他一名、六反村弥助殿 一通
- 三〇七 譲り渡シ申御田地之事 慶応三年寅正月日 丹北郡木本村譲り主吉治郎他一名、六反村喜右衛門殿 一通
- 三〇六 売渡シ申候事 慶応三年寅二月 西尾井村売主武右衛門、六反村買主谷川喜右衛門様 一通
- 三〇五 譲り渡シ申畑地證文之支 慶応三年卯十二月 六反村譲り主三郎兵衛他一名、同村喜右衛門殿 一通
- 三〇四 覚(袴屋一件綴) 明治二年己七月廿二日、 一綴
- 三〇三 小家古道具売上帳 明治三年正月廿八日 市元勘兵衛 一冊
- 三〇二 譲り渡シ申畑地證文之支 明次四年未三月 六反村譲り主仁平他一名、同村喜代藏殿 一通
- 三〇一 譲り渡シ申御田地之支 明次四年未十一月 六反村譲り主吉太郎他一名、同村喜代藏殿 一通
- 二九九 田地売渡之事 明治八年第三月十日 河内国第式大区志小五番組丹北郡六反村売渡人田中甚三郎他一名、同郷谷川喜代藏殿 一通
- 二九八 建築売渡證文之事 明治九年十二月廿二日 河内国第式大区志小一區丹北郡六反村売渡主田中甚三郎他一名、同村今村重造殿 一通
- 二九七 持屋鋪ノ内建物 明治九年十二月二十二日売渡シ 堺県下河内国第式大区志小一區丹北郡六反村第四拾五番地ノ住居建物売渡主田中甚三郎他一名、同村今村重造殿 一通
- 二九六 田畑建築家督切換留帳(売渡他) 明治十五年一月ヨリ 丹北郡・渡川郡六反村 一冊

- 三〇六 田畑売渡証文之事 明治十年五月 河内国第二大区一小区丹北郡六反村仁平他一名、同村谷川喜代造殿 一通
- 三〇五 六反村売渡人田中甚三郎他一名、同村谷川喜代造殿 一通
- 三〇四 建築売渡證文之事 明治十年五月廿九日 河内国第式大区志小一區丹北郡六反村売渡主仁平他一名、同郷塩釜磯治郎殿 一通
- 三〇三 (河内国第式大区志小一區五百五拾九番之内第三番土蔵六坪他) 明治十年十一月三十日 河内国第式大区志小一區六反村三拾五番地建物持主兼仁平、同郷塩釜磯治郎殿 一通
- 三〇二 田地売渡シ証書 明治十一年十一月二十九日 河内国第二大区志小一區志紀郡南木本村売渡主泰山惣四郎他一名、谷川喜代藏殿 一通
- 三〇一 田地売渡シ証書 明治十一年十一月二十九日 河内国第二大区志小一區志紀郡南木本村売渡主泰山惣四郎他一名、谷川喜代藏殿 一通
- 三〇〇 小區志紀郡南木本村売渡主泰山惣四郎他一名、谷川喜代藏殿 一通
- 二九九 地所売渡證文之事 明治十六年十二月一日 河内国丹北郡木本村売渡主大垣文次郎他一名、全郡六反村谷川万寿次郎殿 一通
- 二九八 田地売渡証書 明治十七年正月廿五日 河内国丹北郡木之本村売渡主辻井浅治郎他一名、同郡六反村谷川喜代造殿 一通
- 二九七 一村共有之步役家及全番人家売却勘定記簿 明治十七年三月 戸長役場 一冊
- 二九六 田畑地売渡シ證文之事 明治拾九年七月廿八日 丹北郡六反村売渡主田中甚三郎他一名、全村谷川万寿次郎殿 一冊
- 二九五 記(土地代金受領) 明治廿五年七月五日 谷川芳松他二名 一綴
- 二九四 売菓請売簿 明治拾貳年起 松月堂 一冊
- 二九三 売菓請売簿 明治拾貳年起 松月堂 一冊
- 二九二 (完菓御売簿) 三十三年、 一冊

- 三〇六 売菓請売人住所氏名(平野地方ノ部) 明治三十七年三月 行商人 一冊
- 三〇五 谷川信造 一冊
- 三〇四 売菓請売人住所氏名(喜連地方) 明治三十七年三月 行商人 一冊
- 三〇三 信三 一冊
- 三〇二 売菓請売者住所氏名(大和地方) 明治三十七年五月 行商人 一冊
- 三〇一 信造 一冊
- 二九九 売菓御売台帳 明治四十一年五月 谷川松月堂 一冊
- 二九八 売菓御売簿 明治四十三年四月 行商人 谷川信造 一冊
- 二九七 売菓御売簿 明治四十三年九月 行商人 谷川信造 一冊
- 二九六 記(代金請求) 四十三年拾月 谷川松月堂、長原松本謙御店、ヤ 一通
- 二九五 (送り状綴) 卯正月三日他 紺治、谷川喜右衛門様 一綴
- 二九四 (売買関係文書綴) 正月三日、 一綴
- 二九三 書上(金中売渡シ代銀他) う正月四日 義兵衛、御兄上様 一通
- 二九二 引合覚(毛綿売掛出入并預ケ銀出入) 丑正月十七日 河内国六反村役人中ノ順慶町五丁目御役人中 一冊
- 二九一 覚綴 巳一月十七日他 豆、御様 一綴
- 二九〇 覚(木本・文孫・野亀) 正月晦日、 一綴
- 二八九 覚 巳二月十八日、ヤ、樹二郎、谷喜様 一通
- 二八八 (こん久関係綴) 辰二月八日他 一綴
- 二八七 書簡 二月廿五日 才か屋善、谷喜右衛門様 一通
- 二八六 覚(銀三貫目相渡シ申候) 未三月四日 河内屋久右衛門、尼喜様 一通
- 二八五 舌代(用書) 三月四日 田甚、大坂店 一通
- 二八四 (塩屋三平一件綴) 申三月晦日他 一綴

- 二四二 書簡 四月朔日 才か屋善□谷喜右衛門様
- 二四三 覚(土藏売渡シ) 未四月六日 源左衛門仁兵衛殿
- 二四三 (文孫関係綴) 四月十八日他
- 二四四 書簡(九寸五分巾御ふりかへ被成下候) 四月廿三日 松屋惣助谷屋喜右衛門様
- 二四五 家財物覚(代銀請取) 巳四月廿三日 吉野屋伊兵衛谷山泰了院殿
- 二四六 書簡 五月一日 才か屋善谷喜右衛門様
- 二四七 覚 五月八日 丈孫谷川喜右衛門様
- 二四八 覚 五月十三日 六反嘉助大坂御店様
- 二四九 覚 五月十三日 本店店行
- 二五〇 書簡(柏之義) 五月十六日 紺谷六反村谷川喜右衛門様
- 二五二 書簡 五月十七日 才か屋善谷喜右衛門様
- 二五三 (売買関係文書綴) 五月十七日他
- 二五三 (売買関係文書綴) 五月廿四日 本店店行
- 二五四 覚 五月廿六日 嘉介御店様
- 二五五 覚(残掛ケ請取) 未六月四日 北新地式丁目播清大和屋喜八様
- 二五六 書簡 六月四日 才か屋善谷喜右衛門様
- 二五七 (送り状綴) 六月十二日 嘉介御店様
- 二五八 書簡(御頼用) 六月十六日 木ノ本木綿善谷川喜右衛門様
- 二五九 書簡(尾羽結城仕切之儀) 七月二日 油や直三郎若旦那様
- 二六〇 (売買関係文書綴) 七月九日 丈孫谷川喜右衛門様
- 二六一 覚 年七月十六日 備太谷喜様
- 二六二 (売買関係文書綴) 七月十六日 本店店行

- 二六三 書簡 卯七月十九日 才か屋善谷喜右衛門様
- 二六四 書簡(足袋御仕入注文) 七月廿八日 浜屋権平谷屋喜右衛門様御店衆中様
- 二六五 覚 八月八日 善兵衛
- 二六六 覚 亥八月十七日 平尾屋森太郎六反村甚三郎様
- 二六七 送り状事 八月廿日 平尾屋森太郎若林村問屋様六反村甚三郎様入
- 二六八 覚 九月六日 万助本様
- 二六九 証(わら代金過金) 九月十五日 中興谷川様
- 二七〇 覚 十月四日他 丸谷ミセ万助殿
- 二七一 覚 子十月廿一日 喜屋市右衛門河内屋喜兵衛様
- 二七二 (請取綴) 亥十月廿二日他 紺谷六反村喜右衛門様
- 二七三 谷喜様書附 巳十月
- 二七四 書簡(足袋買入之儀) 十一月廿三日 中川こう谷河喜右衛門様参ル人御中
- 二七五 覚(足袋代銀相渡し申候) 十一月廿四日 岩崎屋利兵衛河州丹北郡六反村喜右衛門殿代利右衛門殿
- 二七六 高田仕入覚 十一月廿八日
- 二七七 おほへ(右之品早御買取可被下候) 十二月五日 奥田屋かう谷川武兵衛様
- 二七八 おほへ 十二月八日
- 二七九 覚 午十二月廿一日 屋谷喜右衛門様
- 二八〇 覚(足袋代) 亥極月廿一日 奥田屋庄九郎谷川喜右衛門様
- 二八一 覚(楊弓代金請取) 申極月廿六日 淀屋橋道修町北へ入妻尾徳三郎

- 二四一 書簡(拾五兩入手) 十二月廿六日 紺治谷川御氏様
- 二四二 覚(蔵出) 〇月六日 難生屋御取次様
- 二四三 覚(勘定) 原近市塩屋三平様
- 二四四 覚
- 二四五 棟並屋与七付立道具売渡扣
- 二四六 売物扣へ分
- 二四七 午年材木通 川並屋佐兵衛谷屋喜兵衛様
- 二四八 寅年木綿通 木綿や九右衛門中ケ藤助様
- 二四九 勘定書 田甚仙之助殿
- 二五〇 (善七・嘉介・丈孫伝書綴)
- 二五一 (請取綴) 油三谷川喜右衛門宛
- 二五二 (塩屋三平関係綴)
- 二五三 (棟並屋与七関係綴)
- 二五四 (〆)

- 二四九 指入申一札之事(毛綿商売) 安政六未年九月 北木本村人善七他一名六反村谷屋喜右衛門殿
- 二五〇 差入申一札之支(毛綿商売) 文久式戌年十一月 六反村善兵衛他一名同村喜右衛門殿
- 二五一 指入申一札之支(毛綿商売) 元治元年十二月 六反村親庄兵衛他二名喜右衛門殿
- 二五二 諸品売買人取調書上帳 明治三年十月 河脇洪川郡六反村年寄甚三郎堺泉御役所
- 二五三 売葉請売行商人員調 明治廿八年四月一日現在 稅務掛
- 二五四 覚(取引) 五月朔日他 高一谷喜様
- 二五五 小寄勘定ひかへ 午七月初 丸谷店
- 二五六 (万病葉加減仕候) 十二月 谷川安次郎各々衆様
- 二五七 鑑札(小倉殿御用第三番)
- 二五八 鑑札(小倉殿内高一元景)
- 二五九 河州六反
- 二六〇
- 二六一 表裏まるた二
- 二六二 泉脇道筋并ニ商人扣
- 二六三 (名簿)

商人

商組

米穀

- 二四六 一札(木綿商内) 天保三年辰正月 庄五郎他一名喜右衛門殿

- 二四六 覚(米預り・米代銀請取) 元治元年十二月廿七日 善助仁兵衛殿
- 二四七 玄米受納通 明治十五年十二月 勝谷谷川喜代藏殿

二四六 (当年石代御直段) 五月十二日 播磨屋太三郎成進寺村他十一通
三ヶ村御役入中

商品

二四七 菜種壳捌并小壳油手挾二付敷願一件書附控 安政式卯年六月 一冊
摂河内國御料私領人組千八拾六ヶ村願惣代

家制・民俗

家系

- 二四八 墓買物覚帳 丁安永六年酉三月五日 世話人左右衛門他十一名 一冊
- 二四九 (高市氏呼名元景・宝歴八戊寅歳生) 干時文化龍集戊戌大旗上旬 一通
- 二五〇 墓原朝位
- 二五一 墓地絵図 寛政六寅月改 谷川氏喜右衛門 一枚
- 二五二 墓地絵図 寛政六寅三月改 立会五良右衛門他二名 一枚
- 二五三 墓普請入用勘定帳 寛政九巳年四月 一冊
- 二五四 墓普請入用勘定帳 享和元年酉四月 世話人忠右衛門二名 一冊
- 二五五 免狀(今般當殿御立入被仰渡候) 文政四辛巳年六月 小倉殿役所 一通
- 二五六 松田織衛高二元景殿
- 二五七 高二元景居士石碑建立并廿四日供養諸雜用控帳 天保五年午八月廿一日建 高一光司 一冊
- 二五八 (印鏡綴) 自安政式卯年七月・至文久三亥年八月 一綴

二四七 記(墓地面料) 慶應三卯年九月 宗念寺十二主性著谷川喜右衛門 一通

二四八 (御詠実印章) 明治十五年午五月十一日押初 春雅堂竹内佐太郎 一通

二四九 (印判) 万玉堂長田宗七 一通

二五〇 (印判) 万玉堂長田宗七 一通

二五一 (御石塔) 九月まへ 和泉安朝比奈氏様 一通

二五二 覚(石塔代金) 九月七日 朝比奈一学高一賢兄 一通

二五三 書簡(石碑一件二付) 九月七日 高島昌軒朝日奈逸学様 一通

二五四 墓人足割方帳 巳四月 一通

二五五 印鏡(河内屋米助他) 一通

二五六 墓の入り用 せわ人吉左衛門他三名 一通

二五七 墓の入り用 せわ人左右衛門他三名 一通

二五八 墓の入り用 せわ人丈右衛門他三名 一通

二五九 (家枚) 一通

二六〇 (四右衛門印) 一通

二六一 (武殿印) 一枚

家族・相統(音信)

- 二六二 覚(仕分ヶ相統) 宝曆十一年巳八月廿九日 分家利兵衛他二名本家跡相統人喜右衛門殿 一冊
- 二六三 分家利兵衛ヨリ差入申一札写(相統) 宝曆十一年巳八月 分家利兵衛他二名本家跡相統人喜右衛門殿 一冊
- 二六四 頼申一札之事(相統) 明和四年亥五月 新屋妙眞新屋安兵衛殿 一通

喜太郎殿

二五五 差入申一札之事(本人改心) 明和五年子九月 藤藏実父木之本村 一通
藤介他一名本家喜右衛門棟親類中

二五六 覚(銀子譲り) 寛政六年寅六月四日 木本村勘左衛門六反村惣兵衛殿 一通

二五七 覚(養子名前替出銀) 午五月 会所新屋伊之助殿 一通

二五八 差入申書付之事(詫) 文政九年戌九月 分家利兵衛母やす他二名本家喜右衛門殿 一通

二五九 家名相統一札之支 戊文政十一年 下田村利兵衛他四名難波高市光次殿 一通

二六〇 一紙(跡相統) 天保九戊戌年九月 高一光二栄助 一通

二六一 一紙(跡相統人) 天保九戊戌九月 高 光司がつるへ 一通

二六二 分家利兵衛死跡仕訳帳(跡相統之儀に付) 甲天保十五年辰九月吉日 本家喜右衛門 一冊

二六三 死跡取締仕訳二付差入申一札之事(相統) 天保拾五年辰十月 六一通

二六四 反村利兵衛死跡相統人安次郎他八名本家喜右衛門殿 一通

二六五 一札之事(分家) 弘化二巳年十一月 六反村利兵衛死跡相統人安次郎他十一名六反村本家喜右衛門殿 一通

二六六 分家伊三郎度々致世話候内一寸ひかへ荒増是二印置帳 干時弘 一冊

二六七 化三年比先々消候也

二六八 午恐口上(御知行所河内郡大懸郡安堂村左兵衛同村治良相手取久左衛門死跡相統之義二付出入取扱始末) 嘉永三壬申七月三日 太子堂村仲入小野治平他一名御地頭所御役場 一通

二六九 覚(高一元景方相統之儀) 嘉永七壬午十五日 豊浦村高嶋昌軒六反村喜右衛門殿 一通

二六六 書簡 三月八日 北条永井太郎兵衛六反村谷川喜右衛門棟 一通

二六七 御請 四月廿五日 北条村永井太郎兵衛他一名六反村谷川智恵殿他一名 一通

二六八 一札之事(塩屋三平先月病死相統人我等方可避人茂無之依之於当方二一切申分無御座) 安政六未年五月 塩屋三郎兵衛親類 衆中江 一通

二六九 差入申一札之事(相統) 安政六未年五月 六反村安次郎他一名本家喜右衛門殿 一通

二七〇 書簡(武目迄之證文) 庚申五月九日 森川左兵衛谷屋喜右衛門棟他一名 一通

二七一 遺言之事 文久武壬戌年六月 大和屋喜八谷川喜右衛門棟他一名 一通

二七二 書簡(先達而之判形何卒此ものへ御渡し可被成下候) 閏八月五日 久宝寺村吉積太郎兵衛六反村谷川喜右衛門棟 一通

二七三 書簡(喜八事死去) 閏八月廿七日 植田屋市道谷川喜右衛門棟 一通

二七四 一札(亡喜八義遺言銀子受取) 文久武戌年九月四日 本人まさ他一名六反村喜右衛門殿他一名 一通

二七五 覚(亡喜八殿遺言銀子受取) 文久武戌年九月四日 本人まさ他一名六反村喜右衛門殿他一名 一通

二七六 大和屋喜八死後之節彼是之一件二付伯父之役目として差出候文通之下書 文久武戌年十月十二日 伯父喜右衛門徳次郎 一冊

二七七 覚(喜八殿遺物料請取) 文久武戌年十月 松之助植田屋市蔵様他二名 一通

二七八 約定一札之事(大和屋喜八死後相統人之義二付) 文久三亥年正月 六反村喜右衛門伊丹屋清次郎殿 一通

二七九 一札之事(兄大和屋新藏義去戌八月病死仕死跡相統任分請取) 一通

文久三亥年五月 大和屋徳松他二名、植田屋市造殿
 二五三 大和屋徳松、植田屋市藏様一札存(相続) 文久三亥亥年六月一册
 十七日濟口
 二五四 一札之事(大和屋新藏儀去ル戊八月病死仕死跡相続仕分請取) 一通
 文久三亥年六月 大和屋徳松他一名、植田屋市造殿
 二五五 (はりまや清七方へ跡式取飲品) 一册
 二五六 覚(證文受取) 子五月廿三日 大和屋老母むめ他三名、播磨屋清七殿 一通
 二五七 死跡仕訳銀請取候二付一札之事 元治元年五月 天満空心中町中 一通
 鳴屋吉松同家松之助他一名、六反村喜右衛門殿
 二五八 死跡仕訳銀請取候二付一札之事 元治元年五月 天満空心中町中 一通
 鳴屋吉松他一名、六反村喜右衛門殿
 二五九 離縁承知一札之事 元治元年五月 みや他二名、大和屋老母むめ殿親類衆中 一通
 三〇〇 善兵衛伴丈助仕訳ケ扣帳(分家) 慶応元年 谷川氏 一册
 二〇一 日記簿 明治拾三年 堂郡扣 一册
 二〇二 書簡(一件出金額評決之諾否御報知願度候) 廿四年九月十六日 一通
 水野孫作、谷川万寿次郎様
 二〇三 差入証書(地所売却代金御返戻他) 明治三十二年三月 分家谷川仙次郎 一通
 仙次郎他一名、本家谷川万寿次郎殿
 二〇四 差入証書(地所売却代金御返戻他) 明治一〇日 分家谷川仙次郎 一通
 他一名、本家谷川万寿次郎殿
 二〇五 書簡(御相談申上度儀) 第三月十一日 村松嘉兵衛、谷川御主君様 一通
 二〇六 書簡(救助仕相度候二付) 三月念五日 清水、谷川君 一通
 二〇七 書簡(御頼用書) 卯月三日 小枝為三郎、谷川万寿次郎君 一通

二〇八 書簡 四月五日 室井謹拜、谷川御貴姓貴下 一通
 二〇九 書簡 四月廿六日 したに、谷川御氏へ 一通
 二一〇 書簡 六月十日 村松弥七、谷川様 一通
 二一一 書簡(当撰感謝) 七月九日 出水弥太郎、谷川万寿次郎殿 一通
 二一二 書簡 八月廿一日 堂村、谷川様 一通
 二一三 書簡(おた福豆種無御座候) 十月五日 森田、谷川様 一通
 二一四 書簡 十二月三日 末久清一郎、谷川喜代造様 一通
 二一五 書簡(御願申上置候儀) 十二月廿八日 知居嘉兵衛、谷川御主君様 一通
 ・万之助様
 二一六 書簡(彼ノ一件ニテ御來臨ヲ乞) 城意三郎、谷川万寿二郎殿他一名 一通
 二一七 書簡 恒太郎、父上様 一通
 二一八 口上(風呂鋪此入江御渡可被下候) 子正月朔日 高嶋、高一様 一通
 二一九 書簡(理兵衛ノ字眞野帳切致呉候様申参候) 正月八日 魚井森田、武右衛門、六反色谷川喜右衛門様 一通
 二二〇 書簡(分家理兵衛其御村領御田地之義) 寅正月九日 六反村喜右衛門、森田御氏様 一通
 二二一 書簡 正月十日 糸屋橋太郎、谷喜様 一通
 二二二 書簡(一件引合) 正月十一日 高嶋昌軒、阿波屋喜右衛門貴下 一通
 二二三 書簡 正月十四日 喜助、谷川喜右衛門様、奈良吉様 一通
 二二四 書簡(正月十四日) 喜助、御主人様 一通
 二二五 書簡(正月十四日) 喜助、店方衆江 一通
 二二六 書簡(拙寺隠居当月三日ノ病氣) 正月十五日 当麻寺竹之坊、六反谷川喜右衛門様 一通

二二七 書簡(下拙明日出版難出来) 正月十六日 豊浦昌軒、六反谷川喜右衛門様 一通
 二二八 書簡 正月十七日 長崎御役所清水崎太郎内志尾川角之丞、谷川喜右衛門様 一通
 二二九 書簡(辰之助事大坂表ニ奉公之口) 正月十九日 奥田屋こぶたに河喜右衛門様 一通
 二三〇 書簡 寅正月廿一日 武右衛門、谷川氏様 一通
 二三一 書簡(武兵衛殿ヲ志度戻し可被下候) 正月廿八日 一通
 二三二 書簡(安二郎殿一条ニ付) 二月二日 小枝、谷喜様 一通
 二三三 書簡 丑二月二日 川内屋藤兵衛、硯屋重兵衛様 一通
 二三四 書簡(金子盜難) 二月七日 幸七、谷御旦那様 一通
 二三五 書簡(日向下り之儀) 二月十二日 榎与七、谷喜右衛門様 一通
 二三六 書簡 さらき十四日 高一内つる、奈良菊、おかし殿まいる 一通
 二三七 書簡 二月十四日 高一内奈良菊、お殿さま 一通
 二三八 口上(利兵衛殿勘定合之義) 二月廿日 小枝、谷川へ 一通
 二三九 書簡 二月廿日 塩屋三平、喜右衛門様 一通
 二四〇 書簡 西二月廿一日 紀長、武兵衛様他一名 一通
 二四一 書簡 二月 武内楠太郎、谷川喜右衛門様 一通
 二四二 (天満八丁目ニて老母隠居節諸入用払綴) 自亥三月二日・至十一月十八日 一綴
 二四三 書簡 三月六日 辰屋知兵衛、谷喜右衛門様 一通
 二四四 書簡(上田屋様一件) 三月九日 三室屋、喜右衛門様 一通
 二四五 書簡 三月十日 奥田屋庄九郎、谷川喜右衛門様 一通

二四六 書簡 三月十一日 奥田屋庄九郎、谷川喜右衛門様 一通
 二四七 書簡 三月十五日 合羽屋嘉吉、河内六反谷喜右衛門様、御家内様 一通
 二四八 書簡 三月十七日 幸七、谷御主人様参入、御中 一通
 二四九 書簡 三月十八日 蓮光院、枚本屋弥兵衛様、新屋安兵衛様 一通
 二五〇 書簡 三月十九日 三木屋いと、喜右衛門様他一名 一通
 二五一 書簡 三月廿日 高木退藏、谷川喜右衛門様 一通
 二五二 書簡 三月廿日 榎並屋与七、谷喜右衛門様 一通
 二五三 書簡(塩三一条之義ニ付) 三月廿一日 喜八、伯貴様 一通
 二五四 書簡 三月廿一日 儀兵衛、谷川喜右衛門様 一通
 二五五 書簡(麦代之義) 三月廿七日 高一、谷川喜右衛門様 一通
 二五六 書簡 三月廿八日 つね、おさとの川喜右衛門様 一通
 二五七 書簡 三月晦日 長崎御目附方御用清水崎太郎御内中川利兵衛、谷川御氏様御内奈良吉様 一通
 二五八 差入申一札之事(本家義ニ付) 四月十五日 安治郎他八名、本家喜右衛門殿 一册
 二五九 差入申一札之事(本家義ニ付) 四月十五日 分家安治郎他八名、本家喜右衛門殿 一册
 二六〇 書簡(高一相続之儀) 四月十七日 高嶋、谷川様 一通
 二六一 書簡 四月廿日 三木屋与助、谷川喜右衛門様 一通
 二六二 書簡(御引立御頼) 四月廿三日 与七、谷喜右衛門様 一通
 二六三 書簡(御入銀延引御断) 四月廿八日 榎並屋与七、谷喜右衛門様 一通

三六五 書簡 五月八日 森田富三郎と谷川万寿次郎様
 三六六 書簡(一札印形之儀) 五月八日 伊丹や清次郎と植田徳次郎様
 三六七 書簡 五月十二日出 松屋惣助と紀伊国屋長兵衛様・谷屋喜右衛門様
 三六八 書簡 五月十四日 八尾と六反九尾に様
 三六九 口上(家請一条他) 五月十九日 高木退藏と谷川喜右衛門様
 三七〇 書簡 五月廿二日 谷川喜右衛門と中川九兵衛様
 三七二 口上(小里儀) 五月廿四日 和泉屋那尾代判和泉屋吉兵衛と吉野屋半兵衛様
 三七三 書簡 五月廿四日 喜八と奈良様
 三七四 書簡(過日御苦勞被成下候一条) 五月廿五日 森田と漢川喜右衛門様
 三七五 書簡 五月廿六日 利右衛門と谷川喜右衛門様
 三七六 書簡 五月廿七日夜 村松と谷川雅兄
 三七七 書簡 六月三日 奥田や庄九郎と谷川喜右衛門様・御家内様
 三七八 書簡 六月三日 富野と谷喜右衛門様
 三三九 書簡(松方小頭喜八と申仁死跡之儀二付) 六月三日 亀井村森田
 武左衛門と六反村谷川喜右衛門様
 三四十 書簡(由之助申候) 六月八日 寿と谷川伊三郎様
 三六一 書簡 六月十日 高一元景と六反村谷川喜右衛門様
 三六二 書簡(御内談申上候一件) 六月十四日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様
 三六三 乍俣口上(米代銀并二豆代他) 卯六月十五日 甚兵衛と谷川且那様
 三六四 書簡 六月十六日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様

三七五 書簡(御懸合申上候趣聞連二相成候) 六月十六日 榎並屋与七と河内六反谷屋喜右衛門様
 三七六 書簡(御話一件) 六月十九日 楠太郎と上
 三七七 書簡(拙寺方ニ買置候米売払いし候哉留置候哉御勘考之上御返事可被下候) 六月廿二日
 三七八 書簡(高一方一件) 六月廿四日 豊浦高嶋昌軒と六反村谷川喜右衛門様
 三三九 口上(榎並屋与七願二付) 六月廿八日 植松村利右衛門と谷川喜右衛門様
 三四十 書簡 □月朔日 中河かうと谷河伯父様参ル入と御中
 三六一 書簡 七月四日 柏屋儀兵衛と六反谷川奈良吉様
 三六二 書簡 七月四日晚 森川左平と六反喜右衛門様
 三六三 書簡(松太郎様御事) 七月五日 吉松と喜右衛門様
 三六四 書簡(江戸堀一件) 七月六日 出雲井村利八と六反村喜右衛門様
 三六五 書簡(高一方相統名前之儀) 文月八日認 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様
 三六六 書簡(素面志賀目進上他) 七月九日 中川庄九郎と谷川喜右衛門様
 内奈良吉様
 三六七 書簡(高一方一件) 七月廿日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様
 三六八 舌代(安次良一件二付) 七月廿三日 小枝と谷喜様
 三六九 書簡(高一方相統) 八月二日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様
 三七〇 書簡 八月七日 森田と谷川御氏
 三七二 書簡(親共病氣之儀) 八月十一日 彦五郎と喜右衛門様
 三七三 書簡 八月廿一日 久保貫一と谷川恒次郎殿

三六五 書簡 八月廿二日 たか一内つるおかしさま
 三六六 書簡 八月廿八日 与七と喜右衛門様他一名
 三六七 書簡 八月廿八日 藤口政重郎と谷川喜右衛門様
 三六八 書簡(金具拜受) 九月一日 田中と東俊君
 三六九 書簡(御頼用) 九月三日 丸谷出とせと本家御主人
 三七〇 書簡(私之儀八江戸八井上河内守様御敷敷にて奉公仕候) 九月五日 吉井藤兵衛と谷川喜右衛門様
 三七二 書簡(位牌入手) 九月六日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様
 三七三 書簡 九月九日 喜八郎と御伯父様
 三七四 書簡 九月又九日 天満權太郎と河州六反谷川喜右衛門様
 三七五 書簡 九月十二日 大和や喜八と谷川喜右衛門様
 三七六 書簡 九月十三日 喜右衛門と梶との
 三七七 書簡 九月十八日 □ 忠藏と谷屋喜右衛門様
 三七八 書簡 九月廿四日 楠太郎と谷喜様
 三三九 書簡 九月廿六日 藤井寺村田中喜八と六反村谷川喜右衛門様
 三七〇 書簡(榎並与様義) 九月廿七日 大和屋十兵衛と谷屋喜右衛門様
 三七二 一札之事(新屋安兵衛殿死去被致候二付片身トして銀三百目被下受納) 中九月 あめ屋庄藏と新屋市兵衛殿他一名
 三七三 書簡 西十月五日 当麻寺竹之坊と六反村谷川喜右衛門様
 三七四 書簡(高一家之儀) 無神月七日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様
 三七五 書簡 十月七日 梅と喜右衛門様
 三七六 書簡 十月十四日 藤口政十郎と谷川喜右衛門様
 三七七 書簡(今日より何方へ成共発足仕候) 十月十六日 榎並屋与七と

谷屋喜右衛門様
 三七五 書簡 十月廿六日 与七と六反谷屋喜右衛門様
 三七六 右私儀口上書置 十月廿六日 谷川内安次郎方と本家喜右衛門様他七名
 三七七 右私儀口上書置 十月廿六日 谷川内安次郎方と本家喜右衛門様他七名
 三三八 書簡(平吉方家出) 十月廿八日 与七と六反谷屋喜右衛門様
 三七九 書簡 十一月朔日 高田おく庄と河内六反村谷川喜右衛門様
 三四十 書簡 十一月五日 よねと谷川奈良橋殿
 三六一 書簡(おたみ髪置祝) 十一月九日 植田屋市藏と谷川喜右衛門様
 三六二 書簡(武兵衛一条二付) 十一月十一日 竹之坊と六反村谷川喜右衛門様
 三六三 書簡(難せん仕候二付) 十一月十七日認 六反村利右衛門他一名と高一元景様
 三六四 書簡 十一月十八日 田中八兵衛と谷川常吉様
 三六五 書簡(武兵衛殿一条二付) 十一月十九日 竹之坊と谷川喜右衛門様
 三六六 書簡(老母儀病氣六ヶ敷存候) 十一月十九日 奥田屋庄九郎と谷川喜右衛門様
 三六七 書簡 十一月廿三日 三室やせ七と六丹谷川喜右衛門様
 三六八 書簡 十一月廿四日 長ほり清七と清兵衛様
 三六九 書簡(算用之儀) 十一月廿八日 岡本弥兵衛と谷川喜右衛門様
 三七〇 書簡(御帖し之儀) 十二月三日 徳次郎と御伯父様
 三七二 (手紙) 十二月四日 紀劔大賀村谷川安次郎方と河島丹北郡六反村谷川親内様
 三七三 書簡 十二月七日 喜連新治郎と六反村谷川喜右衛門様

三六二	書簡 十二月八日 高市と谷川お梶殿	一通
三六三	書簡 十二月八日 高一元景と谷川喜右衛門様・お梶殿まいる	一通
三六四	書簡 極月十日 儀兵衛と母さま江	一通
三六五	書簡 極月十日 まふせいどの	一通
三六六	書簡 晩冬旬日 多田大学と高一元景様	一通
三六七	書簡 十二月十一日 植松中務と六反谷川様	一通
三六八	書簡 極月十二日 本派直右衛門と谷喜様御内御息子様	一通
三六九	書簡 十二月十九日 三木屋与助と谷川平兵衛様	一通
三七〇	書簡(高一相統之儀) 臘月廿二日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様	一通
三七〇	書簡 大呂廿四日 水口二郎と谷川御氏様	一通
三七〇	書簡(勘定差引書差上申候) 十二月廿八日 森田平左衛門と谷川喜右衛門様	一通
三七〇	口上 極月廿九日 水新宅と谷川御氏江	一通
三七〇	覚(信西様御形見受取) 未十二月 五郎兵衛と六反村喜右衛門殿	一通
三七〇	書簡(跡式取仕舞仕度) 閏月三日 高一つる谷川喜右衛門様	一通
三七〇	書簡(元景はいは早く御道し被下度) 壬月十六日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様	一通
三七〇	書簡(位牌之儀) 壬月十七日 高嶋昌軒と谷川喜右衛門様	一通
三七〇	書簡 十四日 植田屋市藏と谷川喜右衛門様	一通
三七〇	書簡 堂村と谷川御氏様へ	一通
三七〇	書簡(此状喜右衛門様へ御届可被下候) 与七と利右衛門様	一通
三七〇	書簡 武内桶太郎と谷川喜右衛門様	一通
三七〇	書簡尚々書(対談御引合之儀)	一通

家産・生業

三七三	乍憚御頼口上覚(跡相続人)	一通
三七三	乍憚口上覚(病人義養子見込)	一通
三七三	代々御町内御役人中様	一通
三七四	田地仕分ケ書(信西譲り)	一通
三七五	道具諸色仕分ケ下書(信西形見分)	一通
三七六	二啓(高一相統)	一通
三七七	(私儀病き御世話頼申上候)	一通
三七八	(相統)	一通
三七九	(利兵衛分家二仕分ケ下書)	一通
三七〇	(手紙) 紀劾大賀村谷川安次郎方本と河邊丹北郡六反村谷川親内様	一通
三七〇	(万一老母病死節)	一通
三七〇	(安次郎のこと)	一通
三七三	(九兵衛居屋敷) 享保十八丑十一月	一通
三七四	(九兵衛居屋鋪) 享保十八年丑年	一通
三七五	(分家利兵衛仕訳ケ) 宝曆十四歲申正月吉日 六反村喜右衛門	一通
三七六	算用目録帳 甲天明四年辰年正月吉日 六反村庄藏	一通
三七七	算用目録帳 天明四年申辰年吉日 谷川庄藏	一通
三七八	一札(御預ケ申置候諸色諸道具并衣類等不残請取) 寛政五丑年八月 和泉屋太右衛門	一通

三七〇	萬覚帳 寛政六年寅正月吉日 利兵衛・喜右衛門通	一通
三七〇	万諸払覚日記帳 文化三年丙寅ノ三月四日	一通
三七〇	藤助取締ニ付諸色改覚帳 文化参議丙寅八月 一家世話人	一通
三七〇	藤助取締ニ付諸色改覚帳 文化四年丁卯ノ十二月十日 一家立会い世話人中	一通
三七〇	差入申一札之事(居宅他預り) 文化四年卯十二月 木本村預り主本人為右衛門他四名と六反村喜右衛門殿他一名	一通
三七〇	差入申一札之事(居宅他預り) 文化四年卯十二月 木本村預り主本人為右衛門他四名と六反村喜右衛門殿他一名	一通
三七〇	萬覚帳 庚文化七年午正月吉日 六反村利兵衛	一通
三七〇	(新屋諸一件書付入) 文政六癸未年二月四日他	一通
三七〇	覚(受取) 文政八年酉三月廿一日 佐七代市太郎と六反村伊三郎殿他一名	一通
三七〇	諸色買物扣 文政十二年丑九月 信平	一通
三七〇	大宝恵(屋敷田畑) 文政十三年寅閏三月と谷川喜右衛門	一通
三七〇	字ふかた南庄兵衛地(絵図) 天保二卯年二月廿六日	一通
三七〇	(字深田) 天保二卯年二月廿七日 庄兵衛地	一通
三七〇	金銀銭渡し帳 天保三年辰三月 谷川喜右衛門	一通
三七〇	字東代絵図 天保七年正月十三日帳切	一通
三七〇	(字東代田地絵図)	一通
三七〇	(字東代田地絵図)	一通
三七〇	(字東代田地絵図)	一通
三七〇	覚(麦代受取) 天保八酉四月初日 めのと善吉・平兵衛と喜右衛門殿	一通

三七六	諸取帳 天保十一年丑二月吉祥日 高一	一通
三七九	金銀渡帳 自丑正月三日・至未五月六日 塩屋三平	一通
三七〇	分家理兵衛死跡仕訳帳 甲天保十五年辰九月吉日 本家喜右衛門	一通
三七〇	有物帳(利兵衛死跡有物仕分) 天保拾五年辰十月 六反村安治郎代判喜右衛門	一通
三七〇	(屋敷預申置候) 天保十五年辰十月 安次郎他一名と本家喜右衛門殿	一通
三七〇	分家利兵衛勘定帳 甲天保十五年辰十二月吉日 本家喜右衛門	一通
三七〇	分家利兵衛田地屋敷之内此度見改開敷絵図書帳 弘化貳年巳十二月 本家喜右衛門	一通
三七〇	金銀勘定帳 嘉永貳拾正月吉日 高一氏	一通
三七〇	字西浦田方絵図 嘉永三年戌十一月改メ	一通
三七〇	字西浦田地絵図他 嘉永三年戌十一月	一通
三七〇	(清右衛門他坪数) 嘉永四年亥十二月改之	一通
三七〇	一札(為仕分証券譲り) 嘉永五年子八月 譲り主兄植田屋市藏とたね江	一通
三七〇	身限り諸式附立帳 嘉永六丑七月 願人九兵衛・相手清八	一通
三七〇	身限諸式附立帳 嘉永六年丑七月 願人九兵衛・相手清八	一通
三七〇	通 巳五月前 平野屋嘉介と塩屋三平様	一通
三七〇	覚(宿料受取) 安政四丁巳五月十三日他 村直と谷喜様	一通
三七〇	分家利兵衛留守中一寸改帳 安政四年巳十一月六日	一通
三七〇	覚(受取他) 自午正月十九日・至十二月廿四日 藤文と塩屋三平様	一通
三七〇	覚 午七月初 富士屋忠七と塩屋三平様	一通

- 三〇〇 (清二郎店之諸式付立之儀) 万延元年申年六月六日 六反村願人喜右衛門御用達播磨屋周助様 一通
- 三〇一 (〆百巻匁六分) 申九月前 木屋紺平谷川喜右衛門様 一通
- 三〇二 (清二郎店之諸式付立之儀) 六反村願人喜右衛門御用達播磨屋周助様 一通
- 三〇三 (受取綴) 明治廿六年六月卅日 谷川 一綴
- 三〇四 (領收証綴) 自(明治廿六年)十月卅日・至(明治廿六年)十二月三十一日 谷川 一綴
- 三〇五 (教会積立金収納) 明治廿六年十一月廿八日 河内婦人教会谷川万寿次郎殿 一通
- 三〇六 勘定書 廿七年三月十二日 古岡店谷川様 一通
- 三〇七 (領收証綴) 四月廿九日 平野郷小林吉次郎谷川御氏殿 一綴
- 三〇八 (受取綴) 廿七年五月末 谷川 一綴
- 三〇九 (受取綴) 廿七年七月末 谷川 一綴
- 三一〇 記(受取) 廿七年七月四日 馬淵 一通
- 三一一 (受取綴) 廿七年九月末 一綴
- 三一二 (領收綴) 廿七年十月 一綴
- 三一三 (書出し綴) 廿八年一月九日 一綴
- 三一四 (請取綴) 廿八年七月末 一綴
- 三一五 (受取綴) 廿八年九月 一綴
- 三一六 (書出し綴) 廿九年五月末 一綴
- 三一七 (書出し綴) 廿九年九月末 谷川氏 一綴
- 三一八 記(請取) 三十年二月廿九日 菰吉 一通
- 三一九 明治十六年ヨリ三十年迄五ヶ年間屋敷年貢精算 一綴
- 三二〇 証(請取) 三月前 林酒店谷川御氏様 一通
- 三二一 (受取綴) 廿五年九月末 谷川宛 一綴
- 三二二 (領收証綴) 廿五年三月二日他 一綴
- 三二三 (谷川宛請取綴) 廿五年三月二日他 一綴
- 三二四 (領收綴) 廿四年十月私 谷川 一綴
- 三二五 (請取綴) 廿四年六月 一綴
- 三二六 (受取綴) 明治廿四年九月末 一綴
- 三二七 (請取綴) 廿四年六月 一綴
- 三二八 (勝谷忠兵衛宛領收書綴) 明治十八年八月廿八日他 一綴
- 三二九 手続書(共有地名簿名前書換) 明治廿式年月日 丹北郡六反村第一百三拾七番屋鋪谷川仙次郎八尾役所部長深瀬和直殿 一通
- 三三〇 記(地券紙係請取) 十三年六月二日 丹北郡六反村總代谷川喜代造殿 一通
- 三三一 (大和屋新藏死跡木家残ル田畑) 二通
- 三三二 大和屋新藏死跡有物控 一冊
- 三三三 大和屋新藏死跡有物控 一冊
- 三三四 別紙五枚(病人養生勘定他) 一冊
- 三三五 (田畑繪図) (文久元年酉年) 一枚
- 三三六 (田畑繪図) (文久元年酉年) 一枚
- 三三七 (受取) 万延式西正月十二日 吉野屋小兵衛谷屋喜兵衛様 一通
- 三三八 (田畑繪図) (文久元年酉年) 一枚
- 三三九 (田畑繪図) (文久元年酉年) 一枚
- 三四〇 (受取) 自五月三日・至五月四日 谷川 一綴
- 三四一 (請取綴) 六月二日 大七と旦那様 一通
- 三四二 (請取綴) 六月切 一綴
- 三四三 (受取綴) 十一月前他 一綴

- 三四四 (領收書綴) 自(明治卅一年)十一月卅日・至明治卅一年十二月三十一日 谷川宛 一綴
- 三四五 (請取綴) 明治三十二年三月末 谷川宛 一綴
- 三四六 (受取綴) 三十二年五月末 一綴
- 三四七 (受取綴) 三十二年七月末 一綴
- 三四八 (會費領收綴) 三十二年八月 二誦教会谷川万寿次郎殿 一綴
- 三四九 所有權保存登記申請書 明治拾四年七月拾日 中河内郡長吉村大字六反第六拾八番屋敷申請人谷川万寿治郎大坂区裁判所八尾出張所御中 一冊
- 三五十 更正登記申請書(田畑) 明治拾四年七月拾日 谷川万寿治郎 一冊
- 三五一 所有權保存登記申請書 明治拾五年四月拾日 中河内郡長吉村大字六反第六拾八番屋敷申請人谷川万寿治郎大坂区裁判所八尾出張所御中 一冊
- 三五二 證(領收) 明治三十八年四月廿八日 大日本佛教慈善會財團谷川万寿次郎殿 一通
- 三五三 保證書(田畑宅地) 明治拾八年五月四日 登記義務者谷川万寿治郎 一冊
- 三五四 書簡(地所返戻他) 十二月六日 西之方東之方大兄貴下 一通
- 三五五 (地所一件綴) 十二月卅日 巽谷川様 一綴
- 三五六 (受取綴) 三月前之分 一綴
- 三五七 (受取綴) 自五月三日・至五月四日 谷川 一綴
- 三五八 (証(請取) 六月二日 大七と旦那様 一通
- 三五九 (請取綴) 六月切 一綴
- 三六〇 (受取綴) 十一月前他 一綴
- 三六一 証 十一月廿日 今西谷川様 一通
- 三六二 抵當權設定ニ付登記申請書(田畑宅地) 一通
- 三六三 キ ケレ合羽屋六反本万十郎様 一通
- 三六四 覺(受取) 寅正月六日 大源谷喜様 一通
- 三六五 覺(受取) 正月六日他 油や(村松)直三郎六反喜右衛門様 一綴
- 三六六 覺 正月十四日 榎並屋与七 一通
- 三六七 覺 正月十四日 一通
- 三六八 覺 正月十九日 池幸谷喜様 一通
- 三六九 覺 二月六日 右新植松利右衛門様 一通
- 三七〇 覺(受取) 卯二月七日 小山佐兵衛六反村喜右衛門様 一通
- 三七一 覺(切手三枚大坂屋安治郎他) 亥三月 一通
- 三七二 覺 卯三月末 左祐六反喜右衛門様 一通
- 三七三 (御飯代他) 西三月前 坂本屋喜久松谷川喜右衛門様 一綴
- 三七四 (せん・たがね他) 三月末 かし助谷喜様 一通
- 三七五 (受取) 三月四日 酒店甚左衛門様 一通
- 三七六 (北ノ方道一件綴) 三月十六日他 一綴
- 三七七 覺(受取) 三月廿日 坂本や喜久松田中様 谷川様 一通
- 三七八 (書出し綴) 午三月(前) 一綴
- 三七九 覺 亥四月四日 和田利谷川喜右衛門様 一通
- 三八〇 覺 子四月十五日 吉兵衛喜右衛門様 一通
- 三八一 覺 四月廿一日 満吉高一さま 一通

三六〇	〔書出し綴〕 午五月まへ	一綴	三六〇	送り状 八月三日 樽五ヶ谷喜様	一通
三六〇	覚(受取) 五月五日 辻正ヶ上様	一通	三六六	覚(受取) 八月廿三日 利兵衛	一通
三六〇	覚(受取) 未五月十五日 谷川様分	一通	三六六	覚(受取) 子九月前 樽五ヶ谷喜様	一通
三六〇	覚 五月廿日 玉屋又兵衛ヶ谷屋様	一通	三六〇	〔書出し〕 午九月まへ	一綴
三六〇	覚 六月八日 松屋仙助ヶ六反御旦那様	一通	三六三	覚 九月前 山田屋ヶ御連中様	一通
三六〇	覚(受取) 六月九日 まつ屋仙助ヶ御旦那様	一通	三六三	覚(受取) 未九月初日 八百六ヶ六反村喜右衛門様	一通
三六三	〔拾叟七分五厘他〕 六月十二日他	一通	三六三	覚 九月八日 高田庄吉ヶ六反喜右衛門様	一通
三六三	覚 卯六月十七日 古甚ヶ谷川旦那様	一通	三六三	覚(勘定書) 未九月十日 水谷ヶ谷川氏	一通
三六三	覚(さ引受取) 六月廿一日 大金ヶ六反谷喜様	一綴	三六七	おほへ 寅九月十六日迄	一通
三六三	覚(受取) 六月廿三日 藤兵衛ヶ谷川喜右衛門様	一通	三六七	覚 西九月廿五日 泰吉ヶ谷屋喜右衛門様	一通
三六三	覚 六月廿三日 权之助ヶ六反谷川喜兵衛様	一通	三六九	覚(受取) 申九月	一通
三六三	口上 六月廿五日 河藤ヶ谷喜様	一通	三六九	覚(受取) 十月四日 山本孫七ヶ上	一通
三六三	覚 亥七月まへ むら松油や直三郎ヶ谷喜右衛門様	一通	三六九	覚 十月十三日 尼喜ヶ谷喜右衛門	一通
三六三	〔受取〕 七月まへ 合羽やヶ谷川万十郎様	一通	三六九	覚 十一月朔日 隠居ヶ喜右衛門様	一通
三六三	覚 七月まへ 小枝ヶ谷喜様	一通	三六三	赤長持ニ而平兵衛持出し 十一月七日朝	一通
三六三	〔書出し綴〕 七月まへ	一綴	三六三	赤長持ニ而平兵衛持出し 十一月七日朝	一通
三六三	覚(拾五兩受取) 七月十四日 野田亀代徳三郎	一通	三六三	覚(ろうそく他) 午十一月廿五日 辻三ヶ上	一通
三六三	覚(勘定) 丑七月十五日 植妻利右衛門ヶ谷川喜右衛門様	一通	三六三	覚(受取) 酉極月まへ 沢田たるやヶ六反谷喜様	一通
三六三	覚 七月廿二日 尼喜ヶ六反喜右衛門様	一綴	三六三	覚 子十二月四日 川内屋藤兵衛ヶ利右衛門様	一通
三六三	覚 八月初日 樽五ヶ谷喜様	一通	三六三	覚(受取) 知十二月十七日 か正や重右衛ヶ谷や喜右衛門様	一通
三六三	送り状事 八月二日 樽五ヶ谷喜様	一通	三六三	覚(請取) 丑極月廿一日 亀金ヶ谷喜様	一通

三六九	口上 知十二月廿六日 弥七ヶ谷川喜右衛門様	一通	三六九	〔拾貳匁相済〕 午ノ御拂まへ 亀屋金次良ヶ六反村谷喜様	一通
三六九	覚 廿三日 甚三郎ヶ酒利様	一通	三六九	〔ノ百四十老匁八分七厘〕	一通
三六九	覚 酒利ヶ甚三郎様	一通	三六九	〔七百貳拾目他〕	一通
三六九	覚 した仁様	一通	三六九	〔字北浦ノ図〕	一通
三六九	覚 惣介ヶ利右衛門様他一名	一通	三六九	〔田地絵図〕	一通
三六九	覚(竹代他)	一通	三六九	〔田地絵図〕	一通
三六九	おほへ 巽仁様	一通	三六九	〔田地絵図〕	一通
三六九	覚 権兵衛ヶ六反甚右衛門様	一通	三六九	〔米屋仁兵衛屋敷〕	一通
三六九	覚(受取)	一通	三六九	〔絵図〕	一通
三六九	覚(請取) 北きヶ伊三郎様	一通	三六九	〔三〇ノ三〇ノ百五十五坪三五〕	一通
三六九	覚(買物高)	一通	三六九	〔刀屋他〕	一通
三六九	覚(巻朱与八他)	一通	三六九	〔河善他〕	一通
三六九	覚(此坪百七十七坪五厘巻毛)	一通	三六九	定書(金巻朱他)	一通
三六九	覚(貳拾三匁六分貳厘)	一通	三六九	〔高一元景名札〕	一通
三六九	覚(拾八匁三分)	一通	三六九	〔たひも雨傘他〕	一通
三六九	覚(田畑屋敷)	一通	三六九	内引分(大平他)	一通
三六九	覚(田畑屋敷)	一通	三六九	拂	一通
三六九	覚(田畑屋敷)	一通	三六九	〔身落シ分・間違分〕	一通
三六九	覚(田畑屋敷・惣兵衛譲り)	一通	三六九	〔身上点帳写〕	一通
三六九	有物覚	一通	三六九	目録控 信平	一通
三六九	覚	一通	三六九	一椀與日劬残銀扣但し家附ものひかへ	一通
三六九	覚	一通	三六九	弥助払	一通

食制・服制

- 二五三 肴之通 巳之年 さかい次郎兵衛六反西利兵衛様 一冊
- 二五四 覚〔御飯代他〕 万延元申とし他 坂本屋喜久松谷川喜右衛門様 一綴
- 二五五 〔山のいも他〕 一月四日 八百市谷川様 一通
- 二五六 乾物青物通 午ノ年 八百亀谷喜様 一冊
- 二五七 肴之通 午の歳 〔^也〕常々谷喜様 一冊
- 二五八 覚〔毛んべ一反他〕 一通

禮儀・作法

- 二五九 久宝寺御坊御智子様御とくとう御祝儀集帳 文化六年巳七月朔 一冊
- 二六〇 歳番三郎右衛門他三名 一冊
- 二六一 奈郎菊節句受納配物帳 丙文政九年戌二月吉日 一冊
- 二六二 痘瘡見舞受納扣 文政十年亥十月八日ヨリ 奈良菊 一冊
- 二六三 年五年春進物家数扣并所写 文政十一年十二月 毛綿や平兵衛 一冊
- 二六四 家移見舞到來帳 文政十二年丑十一月吉祥日 一冊
- 二六五 年々歳暮賦家数覚 自文政十三年丑年・至天保十三寅年 一冊
- 二六六 織江痘瘡見舞控 文政十三年寅十一月 一冊
- 二六七 書簡〔愚子儀婚礼御祝儀御礼〕 閏正月 吉積太郎兵衛明慶谷川喜右衛門様 一通
- 二六八 書簡〔菓子志箱進上〕 卯五月廿八日 谷屋喜右衛門河内屋藤兵衛 一通

- 二六九 若仲勘定帳 安政四年巳三月吉日 六反村物若仲 一冊
- 二七〇 書簡〔御礼書〕 十二月六日 ちまゝ六反村御親類中様 一通
- 二七一 諸入帳 安政六歳末九月日 若仲 一冊
- 二七二 〔臨時御入用ニ付銀依之晒木綿式反被下置候〕 十一月九日六反村百姓喜右衛門 一通
- 二七三 年暮進物賦り家数扣帳 安政六年末十二月 谷川喜右衛門 一冊
- 二七四 年暮進物賦り家数扣帳 万延元年申極月 谷川喜右衛門 一冊
- 二七五 覚 戌壬八月九日改 辻三若中様 一通
- 二七六 万買物覚帳 壬文久二年戊閏八月吉日 辻三若中様 一冊
- 二七七 覚 閏月四日 酒作若中様 一通
- 二七八 舌代〔御領主様御年始御礼ニ付御出勤可被成候〕 正月五日 小枝谷川喜右衛門様 一通
- 二七九 舌代〔御領主様御年始御礼之儀御出勤之儀御見合セ可被成候〕 正月六日 小枝ヨリ谷喜様 一通
- 二八〇 諸入用覚帳〔若仲〕 文久三亥二月 一冊
- 二八一 〔臨時御入用ニ付銀依之晒木綿式反被下置候〕 五月廿七日六反村百姓喜右衛門 一通
- 二八二 勘定帳〔青年会〕 明治廿四年卯十月起之 一冊
- 二八三 〔若中名簿〕 明治貳拾四年 一冊
- 二八四 書簡〔御小兒御死去之趣御悔他〕 十月七日 織田忠老谷川御氏 一通
- 二八五 書簡〔改年之御祝詞〕 正月二日 播磨屋新右衛門紙屋八左衛門様 一通
- 二八六 書簡〔寒中窺〕 正月二日 一通
- 二八七 書簡〔年始御祝詞御紙面之趣江府駿河守江可申進候〕 正月十五日 川本宅之巫番喜他三名平野屋喜右衛門殿 一通

二六九 (若中受取綴) 正月十九日他

二七〇 口上〔初釜御案内〕 正月廿八日 辻新太郎坊間伝右衛門様他七名 一通

二七一 書簡〔御祝儀御安産申候由〕 二月六日 高一光司谷河喜右衛門様 一通

二七二 書簡〔御賢息御婚姻子志箱進上〕 二月廿三日 唐貞指取七左衛門様 一通

二七三 〔植松宇吉他〕 酉二月廿五日他 一冊

二七四 〔受取〕 三月まへ 酒店若中様 一通

二七五 〔代拾老奴五分〕 三月前 出戸平六反若連中様 一通

二七六 書簡〔忌中御見舞金包受納〕 三月四日 竹之坊谷川喜右衛門様 一通

二七七 書簡〔菟門一反他進上〕 四月朔日 高園一郎兵衛辻善右衛門様 一通

二七八 〔老原利八他〕 申四月八日他 一冊

二七九 書簡〔やうかん并ニふき志わ進上〕 四月十七日 当麻寺竹之坊六反谷川喜右衛門様 一通

二八〇 書簡〔御子息龜太郎節節句ニ付御祝儀〕 壬四月廿七日 高一侑司谷河喜右衛門様人御中 一通

二八一 書簡〔御礼〕 五月三日 平野屋喜右衛門内善左衛門様 一通

二八二 目録覚〔奈良茶碗他進上〕 申六月十日 高一元景谷川喜右衛門様 一通

二八三 書簡〔日向御得意御引合御礼〕 七月四日 嶋屋谷藏河辺六反村谷屋喜右衛門様下 一通

二八四 書簡〔纏節一箱受納〕 八月六日 林十左衛門忠明平野屋喜右衛門様 一通

二八五 〔床請取綴〕 八月八日他 一綴

二八六 書簡〔御所柿七十進上〕 九月廿二日 當麻寺竹之坊六反村谷川喜右衛門様 一通

右衛門様

二八七 書簡〔御法事御膳御忠送御礼他〕 十月十三日 森田常右衛門谷川喜右衛門様 一通

二八八 書簡〔庄蔵一周忌御志高野豆腐受納〕 十一月廿日 清川次郎兵衛谷川喜右衛門様 一通

二八九 移徒配物覚 丑十一月吉日 一冊

二九〇 口上〔釜掛ケ御案内〕 十二月十日 平野屋喜右衛門下司三桂様他四名 一通

二九一 書簡〔寒氣御見舞〕 極月廿三日 村まつ油や直三郎谷喜右衛門様他二名 一通

二九二 〔植松治左衛門他〕 未極月他 一通

二九三 祝〔包紙〕 大和屋久兵衛 一通

冠婚・葬祭

二九四 法名〔釈尼妙慶〕 宝永六癸三月廿七日 一通

二九五 御往生年号月日覚付 宝曆十庚辰年改 喜右衛門 一通

二九六 〔御往生年号月日覚〕 宝曆十辰年改 一通

二九七 買物覚〔婚礼一件〕 寛政四年十一月六日 本家喜右衛門入用 一冊

二九八 婚礼一件入用覚 寛政四年十一月十八日 六反村喜右衛門 一冊

二九九 男子誕生配物受納控 癸文政六癸末三月吉日 高市浪江 一冊

三〇〇 積浪元当日行列附 文政七年七月十七日 一冊

三〇一 積浪元奈昆式諸志諸拂扣 文政七癸申七月十七日 高一浪江 一冊

三〇二 積浪元奈昆控 文政七癸申七月十七日 高一浪江 一冊

- 三〇〇 法名(釈浪元) 文政七年申七月十七日 一通
- 三〇一 山本利右衛門諸式控(譽人) 文政七年申七月吉日 一冊
- 三〇二 葬式諸入用扣 一冊
- 三〇三 至來帳 一冊
- 三〇四 女子誕生受納配物控 文政八年乙酉七月十九日 高一内奈良菊 一冊
- 三〇五 釈浪元一周忌茶毘配名前扣 文政八酉七月 一冊
- 三〇六 實子丸様御出生御祝儀 文政十年亥四月上旬 年番利兵衛他三名 一冊
- 三〇七 誕生受納帳 文政十亥年霜月五日夕 織江 一冊
- 三〇八 當座諸入用控(広室智元信尼・俗名ちゑ・行年六拾九歳) 文政十三年庚寅四月十八日昼七ツ時往生 一冊
- 三〇九 當座入用覚(廣室智元信尼・俗名ちゑ・行年六十九才) 文政十三年四月十八日昼七ツ時往生 一冊
- 三〇一〇 至來物覚(法名広室智元信尼・俗名ちゑ・行年六十九才) 文政十三年庚寅四月十八日昼七ツ時往生 一冊
- 三〇一一 釈浪元七回忌・広室智元信尼一周忌 天保三年卯四月十七日勅 一冊
- 三〇一二 広室智元信尼三回忌茶毘配物并呼衆諸入用控(俗名智恵) 天保三年四月十七日 一冊
- 三〇一三 燒香次第 自天保三年辰年七月十一日・至文久元酉十二月十三日 一綴
- 三〇一四 法名(釈尼妙意) 天保六年八月廿三日 釈広如 一通
- 三〇一五 目録控 天保七年申二月 おみと 一冊
- 三〇一六 広室智元信尼七回忌茶毘配物并呼衆諸難用控(俗名ちゑ) 天保七年丙申四月十七日 一冊
- 三〇一七 釈尼廉智満中陰配物月忌勅六月十四日(俗名奈良菊) 天保八丁酉年五月十四日 一冊

- 三〇一八 至來控(俗名奈良菊・法名廉智・墓所登名前廉智・小橋墓) 天保八丁酉年五月十四日朝六ツ時命終 一冊
- 三〇一九 法名(釈尼廉智) 天保第八丁酉歲五月十四日 一通
- 三〇二〇 買物帳 天保八丁酉五月十四日 俗名奈良菊・法名釈尼廉智 一冊
- 三〇二一 (淨言信士三) 天保八酉七月廿二日 一通
- 三〇二二 長兵衛葬礼諸入帳(淨言信士) 天保八酉年七月廿三日九ツ時命終 一冊
- 三〇二三 買物帳(法名釈尼智旭・俗名織江) 天保九戌戊五月四日暮六ツ時 一冊
- 三〇二四 至來物控(法名釈尼智旭・墓所小橋・俗名織江) 天保九戌戊五月四日命修葬六ツ半 高市 一冊
- 三〇二五 法名(釈尼智旭) 天保九戌戊歲五月四日 一通
- 三〇二六 高一元景居士茶毘満中陰 天保九戌戊五月十八日四ツ時命終・同七月七日 一冊
- 三〇二七 諸雜費(高一元景居士) 天保九戌戊五月十八日四ツ時命終 一冊
- 三〇二八 倒米帳(高一元景居士) 天保九戌戊五月十八日四ツ時命修 一冊
- 三〇二九 智旭茶之毘(満中陰) 天保九戌戊五月廿三日 一冊
- 三〇三〇 釈尼廉智一周忌賦物(俗名奈良菊) 天保九戌戊年五月 一冊
- 三〇三一 元景筐帳(満中陰) 天保九戌戊六月廿三日 一冊
- 三〇三二 當要控(元景命終) 戊天保九年戌 一冊
- 三〇三三 釈廉智三回忌・高一元景居士一周忌・釈智旭一周忌受納物控 天保己亥四月十三日取越仏事相當中候 一冊
- 三〇三四 一周忌茶毘配物 天保十己亥五月取越四月 高一元景居士 一冊
- 三〇三五 三回忌茶之子配物(釈尼廉智・俗名奈良菊) 天保十己亥五月 一冊
- 三〇三六 高一元景居士・釈智旭三回忌呼衆名前書 天保十一年庚子四月十八日 一冊

- 三〇三七 茶毘賦物控(釈尼智旭・同四月十八日ニ引上ケ相勅) 天保十一年庚子五月四日 一冊
- 三〇三八 茶毘三回忌(高一元景居士・同四月十八日ニ引上ケ勅) 天保十一年庚子五月十八日 一冊
- 三〇三九 光格天皇故院御送御烈書 天保十一年子十二月 春種久直 一冊
- 三〇四〇 広室知元信尼十三回忌仏事茶毘配物并招衆控(取越三月十八日相勅) 天保十三壬寅歲四月十八日 一冊
- 三〇四一 高一元景居士七回忌仏事取越四月十七日相勅茶毘配物并招衆控 天保十五甲辰曆五月十八日 誌之高一元景當 一冊
- 三〇四二 仁孝天皇御葬送御列書 弘化三年丙午三月四日酉刻 久直 一冊
- 三〇四三 広室智元信尼十七回忌仏事茶毘配物并招衆控 弘化三年丙午四月十七日 一冊
- 三〇四四 法名(釈專信) 弘化四年三月十日 釈広如 一通
- 三〇四五 法名(釈尼妙意) 嘉永二年閏四月初日 一通
- 三〇四六 高一元景居士并釈智旭十三回忌取越四月十七日相勅申候茶毘配物并招衆請納物扣 嘉永三戊年五月十八日 二代元景志 一冊
- 三〇四七 目録(熨斗他) 嘉永六丑年九月廿八日 谷川利兵衛信濟・山本勘右衛門様 一通
- 三〇四八 目録(熨斗他) 嘉永六丑年十二月九日 谷川利兵衛信濟・谷平兵衛様 一通
- 三〇四九 目録(熨斗他) 嘉永七寅年二月九日 六反村谷川利兵衛信濟・東喜連村大野新治郎様 一通
- 三〇五〇 高一元景居士十七回忌・広室知元信尼廿五回忌・釈知旭十七回忌 嘉永七甲寅四月十七日・十八日相勅申候 高一式代目元景誌之 一冊
- 三〇五一 釋諦圓様葬式入用帳(俗名二代目高一元景行年七拾六才) 嘉永一冊

- 三〇五二 七甲寅五月二日正九ツ時往生 一冊
- 三〇五三 釈諦円様御野送帳 嘉永七甲寅年五月二日 一冊
- 三〇五四 釈諦円様香奠帳 嘉永七年甲寅五月二日 一冊
- 三〇五五 法名(釈諦圓) 嘉永七年甲寅五年二日 一通
- 三〇五六 二代高一元景居燒香帳 (嘉永七年甲寅五月二日) 一冊
- 三〇五七 歳凡例帳 乙安政貳年卯正月吉日 高市 一冊
- 三〇五八 目録(分利兵衛伴やす木本村福中善左衛門方へ遣し可申候時目錄書写) 安政四年巳四月四日 一冊
- 三〇五九 結納覚 安政四巳九月朔日 谷川利兵衛・藤野政重郎様 一通
- 三〇六〇 法名(釈尼妙善) 万延元年三月十七日 釈広如 一通
- 三〇六一 法名(釈尼妙誦) 文久元年辛酉五月九日 一通
- 三〇六二 大和屋善八殿葬式扣并諸入用取替へ扣 文久貳年戊閏八月 一冊
- 三〇六三 大和屋善八殿葬式扣并二諸入用取替へ扣 文久貳歲戊閏八月 一冊
- 三〇六四 源治郎出産ニ付諸入用控 丁慶應三年卯九月十一日夜四ツ時生 一冊
- 三〇六五 法号(釈專信) 慶應四戊辰歲八月八日 一通
- 三〇六六 おしま出産ニ付諸入用扣 明治三年六月九日卯之上刻生 一冊
- 三〇六七 川辺村竹島氏娘きく貫請候節諸入用帳 明治四年辛未十二月朔日 谷川喜代藏猶光 一冊
- 三〇六八 喜逸郎出生諸入費控 明治第八年亥三月三十一日午前六時誕生 谷川氏 一冊
- 三〇六九 法名(釈專精) 明治八年五月十八日 一通
- 三〇七〇 婚礼諸雜費進物倒米並ニ客衆手伝控 明治九年丙子四月廿二日式ス 谷川喜代藏猶光 一冊

- 三〇七 恒太郎出生諸入費控 明治第九年子五月廿八日午前第十時誕生 谷川氏 一冊
- 三〇八 千代誕生諸雜費並進物倒來記 明治十二己卯四月十四日午後第一時四十分出生又 谷川姓 一冊
- 三〇九 喜久造誕生諸雜費並進物倒來記 明治十四辛巳六月十八日午前一時出生谷川氏 一冊
- 三一〇 法名〔祝專暢〕 明治十五年十一月九日 一通
- 三一〇 八代誕生諸雜費並進物倒來簿 明治十六年癸未四月一日午前六時生 一冊
- 三一〇 葬式取締委員當撰人名簿 明治十七年二月廿三日 六反村 一冊
- 三一〇 〔葬式取締委員投票用紙〕 明治十七年二月廿三日 六反村 一冊
- 三一〇 〔葬式取締委員投票用紙〕 明治十七年二月廿三日 六反村 一綴
- 三一〇 八ハル誕生諸雜費並進物倒來簿 明治十八年乙酉二月廿六日午前八時生 谷川氏 一冊
- 三一〇 マチ誕生諸雜費並進物倒來簿 明治廿年丁亥六月十四日午前一時生 谷川氏 一冊
- 三一〇 ミツ誕生諸雜費並進物倒來簿 明治廿二年己丑八月廿日午前六時生 谷川氏 一冊
- 三一〇 信造誕生諸雜費並進物倒來簿 明治廿四年辛卯十一月廿五日午後十一時出生 谷川氏 一冊
- 三一〇 須貞三誕生諸雜費並進物倒來簿 明治廿六年癸巳十一月十四日午前二時 谷川氏 一冊
- 三一〇 祝專念葬式手伝額付諸入費帳〔俗名喜代造逝年六拾九才〕 明治卅貳年五月三日午前六時命終 一冊
- 三一〇 祝專念滿中陰諸入費帳〔俗稱谷川喜代造行年六拾九歲〕 明治三十一冊

- 三〇六 十二年五月廿二日引上ケ 谷川万寿治郎 一冊
- 三〇六 悔受帳 明治卅貳年五月 一冊
- 三〇六 祝演暢葬式執行帳〔俗名貞二行年十才〕 明治卅八年十月廿八日午前五時往生 一冊
- 三〇六 法名〔祝演暢〕 明治三十八年十月二十八日 一通
- 三〇九 祝演暢滿中陰執行簿〔俗稱貞二行年九ケ月〕 明治卅八年十一月十四日〔四拾九日也〕 一冊
- 三〇九 書簡〔結婚振舞二付御案内〕 四月十三日 織田信次々谷川喜代造様 一通
- 三〇九 書簡〔信法院殿七年忌法事御案内〕 四月十八日 頼證寺寺務課々六反村谷川喜代造殿 一通
- 三〇九 書簡〔縁談〕 五月四日 武邑々谷川様 一通
- 三〇九 囑託書〔故村野茂樹君ノ本村葬儀委員〕 昭和十四年二月八日 長吉村長谷川恒太郎々谷川恒太郎殿 一通
- 三〇九 囑託書〔故村野茂樹君ノ本村葬儀委員〕 昭和十四年二月八日 長吉村長谷川恒太郎々谷川タツエ殿 一通
- 三〇九 書簡〔老母當年八十八才祝賀之印進上〕 二月朔日 小室屋嘉兵衛 一通
- 三〇九 谷川喜右衛門様 一通
- 三〇九 書簡〔縁談之儀〕 如月七日 藤井新十良々水谷三郎右衛門様 一通
- 三〇九 書簡〔法印実音大和尚十三回忌御案内〕 二月十三日 当麻寺竹之坊々六反谷川喜右衛門様 一通
- 三〇九 書簡〔老母命終〕 二月十七日 当麻寺地藏院々六反谷川喜右衛門様 一通
- 三〇九 〔葬儀一件帳〕 自四月十九日・至五月廿日 高一氏 一綴
- 三〇九 書簡〔母死去之節ハ早速御遠方御越御苦勞奉存候〕 八月廿八日 柳田屋市造々谷川喜右衛門様 一通

祭 礼 ・ 信 仰

- 三〇〇 書簡〔滿中院取越仏事御案内〕 九月十二日 植田屋市造々谷川喜右衛門様 一通
- 三〇〇 書簡〔亡父滿中陰仏事御案内〕 十一月十九日 矢田郡村藤井新十良々六反村谷川喜右衛門様 一通
- 三〇〇 書簡〔老母義死去有之野送り之義〕 十一月廿七日 奥田や庄九郎 一通
- 三〇〇 谷川喜右衛門様 一通
- 三〇〇 書簡〔葬式入用割合銀受取〕 午十二月廿八日 田井庄兵衛々六反村喜右衛門殿 一通
- 三〇〇 御拾骨御迎御行列 一冊
- 三〇〇 御精進日 一通
- 三〇〇 御列奉行鼠布衣平井七郎右衛門他 一冊
- 三〇〇 燒香例 一通
- 三〇〇 葬式之儀 一通

- 三二五 郡植松村 一冊
- 三二五 買物入用帳 享和貳年戊三月十一日 一冊
- 三二六 參宮小迎人數帳 享和貳年戊三月十六日 一冊
- 三二七 覚〔御免許御礼金受納〕 申十月廿一日 吉田殿家御用所々野田村藤宗左衛門殿 一通
- 三二八 〔祈念〕 文化九申年十一月廿三日 一通
- 三二九 乍恐口上〔宮座神職家名相統〕 文化十年酉二月十七日 善右衛門代升右衛門他三名々御奉行様 一通
- 三三〇 〔氏神天滿宮妙見宮宮座之儀他〕 文一十二月四日他 一綴
- 三三〇 〔氏神天滿宮妙見宮宮座之儀〕 庄屋源兵衛他三名々御奉行様 一冊
- 三三〇 山上御山役人 戊寅四月十一日立 一通
- 三三〇 伊勢參宮〔定宿〕 天保貳卯三月十三日立 一通
- 三三〇 〔天神宮おほち候者共〕 弘化四未八月廿日 一通
- 三三〇 書簡〔宮一条〕 未八月廿二日 小枝彦五郎々中之宮宮座中へ 一通
- 三三〇 書簡〔宮一条〕 八月廿二日 小枝彦五郎々中之宮宮座中へ 一通
- 三三〇 〔おほち候人數〕 〔弘化四年未八月〕 一通
- 三三六 伊勢講中買物帳 文久二年戊閏八月 辻三 一冊
- 三三六 伊勢講勸定帳 文久貳壬戌年閏八月 一冊
- 三三六 參宮二付下向之節意細扣帳 元治元年子二月廿四日立・同三月下向 一冊
- 三三三 〔跡部神社氏子鑑札〕 明治四辛未年十二月 神官代林喜知重郎 一枚
- 三三三 〔天滿宮氏子鑑札〕 明治五壬申正月 神官代庄屋小枝彦三郎 一二枚
- 三三三 〔素戔鳴尊氏子鑑札〕 明治五壬申年正月 神官代同村庄屋小枝彦三郎 九枚

- 三三〇 (八幡宮氏子鑑札) 明治五壬申年正月 神宮代田仲宗三郎 一枚
- 三三一 伊勢参宮件書類 明治廿一年四月 一册
- 三三二 敬火教会講社結成要領他 明治廿五年七月十日 一綴
- 三三三 (雨乞一件) 自(明治)廿六年八月十五日・至明治廿六年九月三日 一册
- 三三六 御請書(伊勢参宮) 明治廿八年四月廿日 世話人豊田平吉他二名 一册
- 大字六反吏員御中
- 三三九 参宮人名 廿八年四月廿三日出立 一册
- 三四〇 書簡(宮座御案内) 三月廿三日 堂村又左衛門 水谷三郎右衛門 一册
- 他二名
- 三四一 覚(受取) 九月八日 かね清中ミヤ御氏子様 一通
- 三四二 覚(伊勢講買物他) 一通
- 三四三 山上講帳面覚 一通
- 三四四 参詣次第 一通
- 三四五 (阿州立江寺画像) 一枚
- 三四六 (信州善光寺仏画) 一枚
- 三四七 (河内久宝寺村願證寺御仏飯講鑑札) 一枚
- 三四八 (久坊舎女身会鑑札) 一枚
- 三四九 (道明寺二之室御花講鑑札) 一枚
- 三五〇 (畝傍權原教会特別員) 一枚
- 三五二 (はい取のましない他) 一通
- 三五三 (融通念仏脈譜) 信州善光寺別当大勧進 一包

- 三三三 角力入用帳 壬文久武年戌十一月 一册
- 寺社**
- 三四一 (寺社御改ニ付) 元禄五年申十一月 一通
 - 三四二 乍恐口上(当村氏神之儀) 天明元丑年五月七日 角倉与一殿御代官 一通
 - 所河州丹北郡六反村年寄善右衛門他二名御奉行様
 - 三四三 当村寺社申上控写 天明元丑年五月七日 角倉与一殿御代官所河州 一册
 - 丹北郡六反村年寄善右衛門他二名御奉行様
 - 三四四 (明教寺一件) 文化七年十一月五日 一綴
 - 三四五 宮寺控 天保式初年十一月三日 庄屋源右衛門 一册
 - 三四六 今度当村弘常寺主寺恵明殿自庵ニ被成候願書并惣門徒一統神 一册
 - 意之書附写帳右一札八村方へ納り置 天保十五辰年六月 谷川喜 右衛門
 - 三四七 赤阪神社氏子顔附帳 明治五壬申歲 一册
 - 三四八 御届(氏神赤阪神社氏子總代・弘常寺信徒總代) 明治廿四年月 一册
- 由来**
- 三四九 当村妙見宮由来書 千時安永九年子正月 谷川喜右衛門殿 一册
 - 三五〇 (妙見宮の由来) 安永九年子正月 一通

- 三四一 (妙見宮乃由来) 安永九年子正月 願主氏子中 一通
 - 三四二 稲荷 一通
 - 三四三 午王由来 一通
 - 三四四 摂州西成郡野田藤名所藤之宮米由畧記 難波野出藤之宮神主 一通
 - 三四五 不動尊 一通
 - 三四六 (本尊他) 天明二壬寅歲弥生 卷邑義平 一通
 - 三四七 天満宮様由来書 (嘉永三戊戌六月十一日) 神主谷川喜右衛門 一册
 - 三四八 天照皇大神宮并白太夫社小社別寔書 安政六未年六月 谷川喜右 一册
 - 衛門
 - 三四九 氏神宮小宮太神宮様由来 安政六未年九月 一册
- 教理**
- 三五〇 覚(藏経卷御寄進受納) 弘化四年未二月 福井山慈願寺役僧専徳 一通
 - 寺々六反村谷川喜右衛門殿
 - 三五二 廿四番第十三番信願房草創河内八尾慈願寺一切経勸進帳 募縁 一册
 - 僧徒
 - 三五三 (いちしんにあみだ如来たのみまうして候) 一通
- 僧侶**
- 三五四 (寺方住持替り) 元文二年巳四月 何村庄屋誰他二名 小堀仁右衛 一通
 - 門様
 - 三五五 御差紙(弘常寺住持了親騒動吟味) 丑五月廿日 角倉与一役所 一通
 - 丹北郡六反村又左衛門他二名

祭典

- 三五六 乍恐口上(弘常寺看坊了親儀私共一統不帰依ニ付開寺御願) 一通
 - 天明式年寅四月 六反村武兵衛他百十三名久宝寺御坊願證寺様御役 所
 - 三五七 乍恐口上(弘常寺看坊了親不帰依) 天明二寅年七月四日 年寄善 一通
 - 右衛門御奉行様
 - 三五八 乍恐口上(弘常寺看坊了親不帰依) 天明式寅年七月四日 年寄善 一通
 - 右衛門御奉行様
 - 三五九 乍恐口上(弘常寺看坊了親より村方不帰依ニ而住居差支之趣御 一通
 - 出訴御吟味始末) 天明式年寅七月六日 六反村年寄善右衛門他一名 御奉行様
 - 三四〇 河内国波川郡久宝寺村近松山願證寺恒丸殿学業ニ付御本山江 一册
 - 上願之写 明治十五年七月九日 谷川氏
- 祭典**
- 三四一 御講入用覚両家分 天明八年申十一月 利兵衛 一册
 - 三四二 運如上人三百廻忌人足覚 寛政九年巳三月十七日 年番中与次兵衛 一册
 - 他三他
 - 三四三 運如上人三百回御忌 寛政九年巳三月廿日 一册
 - 三四四 (神変大菩薩大師遍照金剛御本尊様へ御供米献上) 享和三癸亥 一册
 - 年七月 泰了院・預り人新屋儀兵衛
 - 三四五 祖師五百五拾廻御忌人足供物扣へ 文化六年巳七月 一册
 - 三四六 高祖聖人五百五拾回御忌執行記 文化七庚午三月十一日 一册
 - 三四七 寄講当家執行覚 文政五年午十一月廿七日 一册
 - 三四八 道場御講当家諸事賄覚 文政八壬酉十一月五日・六日 一册

- 三二九 永代経并花講入用帳 文政拾亥年三月十五日 年番利兵衛他三名 一冊
- 三三〇 御書御巡寺日附 天保五年七月十七日 御使僧越前教順寺 一通
- 三三一 蓮如上人三百五拾回御忌〔法談堺明現寺殿〕 二月廿一日 廿三日 一綴
- 三三二 日迄ハツ座初夜 六反村弘常寺 一冊
- 三三三 当麻寺開帳ニ付献上物印書帳 弘化三年三月吉日 谷川喜右衛門 一冊
- 三三四 信詮院蓮如上人様三百五拾廻忌御法事覚 弘化四年末二月廿一日 一冊
- 三三五 廿三日迄 弘常寺御法事 一冊
- 三三六 天満宮永代護摩供御祈禱寄進帳 嘉永元年申六月 諸講講元・同 一冊
- 三三七 世話方 宿坊道明寺二之室 一冊
- 三三八 天満宮永代護摩供御祈禱寄進帳 嘉永元年申六月 發起願主諸講 一冊
- 三三九 講元・同世話方 道明寺宿坊二之室 一冊
- 三四〇 天満宮永代護摩供御祈禱寄進帳 嘉永元年申六月 發起願主諸講 一冊
- 三四一 講元・同世話方 道明寺宿坊二之室 一冊
- 三四二 書簡〔天満宮様九百五拾廻忌ニ付御膳御酒寄進〕 三月十二日 一通
- 三四三 堂村 谷川氏様 一冊
- 三四四 天満宮九百五十年御忌為拜中御膳御神酒寄附帳 西九月 發起 一冊
- 三四五 人・世話方 道明寺宿坊二之室 一冊
- 三四六 天満宮九百五十年御忌為拜中御膳御神酒寄附帳 西九月 發起 一冊
- 三四七 人・世話方 道明寺宿坊二之室 一冊
- 三四八 天満宮九百五十年御忌為拜中御膳御神酒寄附帳 西九月 發起 一冊
- 三四九 人・世話方 道明寺宿坊二之室 一冊
- 三五十 河内道明寺天満宮御供米 西十月 宿坊二之室 一冊

- 三五一 河内道明寺天満宮御供米 宿坊二之室 一冊
- 三五二 天満宮九百五十年御忌入用割 一冊
- 三五三 護摩講 嘉永三戌年三月 六反村世話人谷川喜右衛門他一名 一冊
- 三五四 天満宮九百五十年御忌帳 嘉永五壬子閏二月廿四日・同廿五日 宮 一冊
- 三五五 座館谷川喜右衛門武啓 一冊
- 三五六 〔天満宮九百五十年御忌関係綴〕 (嘉永五壬子年二月) 一綴
- 三五七 氏神天満宮様江御神樂奉納ニ付寄進覚帳 安政六己未年七月十五 一冊
- 三五八 日 世話人中ノ清兵衛 一冊
- 三五九 舌代他綴 万延元年十二月卅日他 弘常寺 谷川喜右衛門様 一綴
- 三六〇 寄講中田畑宛方約束書并ニ諸道具扣 辛万延武酉年正月 一冊
- 三六一 寄講中田畑宛方約束書并ニ諸道具扣 辛万延武酉年正月 九日 寄講中 一冊
- 三六二 寄講中田畑宛方約束書并ニ諸道具扣江 辛万延武酉年正月九日 一冊
- 三六三 高祖聖人様六百廻御忌ニ付入用控〔寄講中〕 万延武辛酉年正月 一冊
- 三六四 廿八日勤之 當家谷川四右衛門 一冊
- 三六五 高祖聖人様六百廻御忌ニ付入用控〔當家分家四右衛門宅おいて〕 辛万延武酉年正月廿八日勤也 寄講中 一冊
- 三六六 高祖聖人六百回御年忌ニ付御供養至來之控 万延二酉年二月朔 一冊
- 三六七 日より 谷川喜右衛門 一冊
- 三六八 且寺明教寺御墨仏様御遠忌ニ付割對帳之写〔但シ當村門徒文ケ之分〕 文久元年西八月廿三日 廿五日迄 一冊
- 三六九 高祖聖人様六百回御遠忌ニ付諸入用并ニ手伝衆扣 辛文久元年西十一月十五日 谷川喜右衛門 一冊
- 三七〇 道明寺天満宮正遷宮中御膳喜捨帳 文久三年亥正月 取次二之室 一冊
- 三七一 道明寺天満宮中御膳喜捨帳 文久三年亥正月 取次二之室 一冊

- 三三二 報恩講立手伝衆并ニ諸入用控帳 元治元甲子年十一月十一日 一冊
- 三三三 一日 谷川喜右衛門 一冊
- 三三四 寄講当家順番并献立仕法扣帳 元治元甲子年 一冊
- 三三五 河州道明寺天満宮丑年御膳帳 元治武丑年正月 二之室知事 一冊
- 三三六 河州道明寺天満宮丑年御膳帳 二之室知事 一冊
- 三三七 寄講当家ニ付献立并諸入用帳 慶応三卯十一月廿七日 谷川氏 一冊
- 三三八 伊勢御木宮様天下リ給ふニ付遷宮扣へ帳 慶応三卯年十二月 一冊
- 三三九 谷川喜右衛門 一冊
- 三四〇 懇志帳 聖太子御遠忌 明治五壬申四月 明教寺世話方 六反村御門徒中 一冊
- 三四一 氏神赤阪神社御給仕順番帳 明治拾一年六月ヨリ 丹北郡六反村 一冊
- 三四二 證〔永代毎月御経料受納〕 明治十二年七月二日 弘常寺住職佐々木 一冊
- 三四三 忠深 塩野文次郎殿 一冊
- 三四四 報書〔報恩講執行御通知〕 十五年十一月十八日 願證寺法導課 谷川喜代造殿 一通
- 三四五 同行寄講諸雜費 明治廿七年一月十三日當々 一冊
- 三四六 書簡〔法会御案内〕 廿七年四月 明教寺住職不死川慶遊 六反谷川 一通
- 三四七 万寿治郎殿 一通
- 三四八 〔中宗大師御遠忌諸係役割〕 明治三十二年五月五日 久坊舎寺務 一綴
- 三四九 所 谷川万寿次郎殿 一冊
- 三五十 証〔中宗大師御遠忌志御厚志受納〕 明治卅二年五月六日 久坊舎 一通
- 三五一 志納所 谷川万寿治郎殿 一通
- 三五二 証〔廿五日講掛銭受納〕 明治卅三年六月十三日 久坊舎志納所 六反谷川 一通
- 三五三 反谷川万寿治郎殿 一通
- 三五四 〔中宗大師四百回御忌大法会執行準備委員御依頼〕 明治參十四 一通

- 年四月十五日 明教寺・檀家総代 谷川万寿次郎殿 一通
- 三五六 書簡〔御依頼書〕 四月廿二日 不死川慶遊 谷川万寿治郎殿 一通
- 三五七 書簡〔中宗大師御法事〕 第一月念三日 不死川慶遊 谷川万寿治郎殿 一通
- 三五八 書簡〔打敷寸法書〕 明治三十五年二月十日 兵庫教区教務所不死川慶遊 巽幸治郎殿 一通
- 三五九 書簡〔御木像会春季永代経執行御案内〕 二月廿日 明教寺執事他 一通
- 三六〇 巽逸郎殿御門徒中 一通
- 三六一 明教寺中祖大師四百回忌寄附人名簿并ニ物品買入精算簿 明治三十五年三月十八日集金 年番谷川万寿治郎 一冊
- 三六二 書簡〔蓮如上人四百回御忌法会執行御案内〕 明治參拾五年三月十一日 明教寺第廿二世住職不死川慶遊他 六反御門徒中 一通
- 三六三 書簡〔蓮如上人四百回御忌法会執行御案内〕 明治參拾五年三月十一日 明教寺第廿二世住職不死川慶遊他 谷川万寿治郎殿 一通
- 三六四 書簡〔明教寺四百回忌法要寄附打敷之義〕 三月廿二日 年番谷川 一通
- 三六五 方 巽政次郎他十名 一通
- 三六六 葉書〔打敷御寄付御礼〕 三月廿四日 東京郡不死川慶遊 谷川万寿治郎殿 一枚
- 三六七 証〔廿五日講御供餅懇志受納〕 明治三十九年一月十日 久宝寺別格別院 一通
- 三六八 格別院志納所 六反谷川万寿次郎殿 一通
- 三六九 証〔報恩講懇志受納〕 明治四十二年十一月廿六日 久宝寺別格別院 一通
- 三七〇 志納所 六反谷川万寿次郎殿 一通
- 三七一 〔郷社志紀長吉神社例祭幣帛供進使代理参向ヲ命ス〕 昭和十二 一通
- 年九月十四日 大阪府 中河内郡長吉村長 一通
- 三七二 〔郷社志紀長吉神社例祭幣帛供進使代理参向ヲ命ス〕 昭和十四 一通
- 年九月二十二日 大阪府 中河内郡長吉村長谷川恒太郎 一通

- 三三三 領標他綴 昭和十八年五月廿五日 紀伊國高野山別格本山清淨心院の功徳主谷川恒太郎殿 一綴
- 三三四 書簡(御閉山様大遠忌御案内) 正月 雲台寺の谷川喜右衛門様 一通
- 三三五 (石清水八幡宮此度臨時祭御再興御参向伝奏他) 三月十五日午ノ日 一通
- 三三六 永代経并御寄進帳(久御坊) 卯三月 六反村年番ひかへ 一冊
- 三三七 覚(大門御供養会志) 申四月七日 難波御堂飯上納所の車町小寄同行中 一通
- 三三八 (御閉扉志・蓮如様法事上納) 申四月七日 難波御堂御台所の 小寄講五人中取次高一元景殿 一通
- 三三九 (蓮如様御法事志) 申四月廿一日 問田大膳他一名の小寄講五人高一元景取次 一通
- 三四〇 (大門御供養会志) 申六月廿五日 池尾伊織他一名の車町小寄同行中高一元景取次 一通
- 三四一 口演(天満宮様前祭礼御案内) 六月 谷川喜右衛門の水谷善右衛門他四名 一通
- 三四二 中祖法明上人五百回御遠忌(勤戒三省院俊山上人) 来八月五日 八ノ座初夜久宝寺青積太郎兵衛 一綴
- 三四三 御本山久御坊御遠忌諸人用請取通 巳九月 村方の谷喜右衛門殿 一通
- 三四四 (米ル廿六日・同廿七日迄御齋非時) 午十月 正誓寺の六反村弘常寺殿他十五名御門徒中 一通
- 三四五 廻狀(報恩講執行) 十一月八日 南嶋泉村明教寺の惣門徒中 一通

祭器・宝物

- 三三六 石清水八幡宮放生大會御参向 一通
- 三三七 (御遠忌・報恩講他綴) 関町淨安寺 一綴
- 三三八 弘常寺什物 安永七戊戌年十二月 一冊
- 三三九 吳宝目録 一冊
- 三四〇 覚(弘常寺什物預り證文) 寛政十二年申二月 弘常寺留主居忠服他一名の六反村庄屋・年番中 一通
- 三四一 奉御請申上候一札之事(御本尊守護) 文化二丑十月 新屋義兵衛の藤州蓮光院様御役人中様 一通
- 三四二 開帳三付当麻寺勸進帳(地下顔附) 弘化三年三月吉日 一冊
- 三四三 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四四 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四五 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四六 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四七 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四八 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四九 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三五〇 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三五〇 宮地下作之帳 元禄十三年辰年三月廿日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三五二 宮地下作之帳 元禄十四年巳三月廿日 一冊
- 三五三 氏神天満宮諸用帳 元文三年三月廿一日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三五四 (作徳米他) 元文三年 一冊
- 三五五 氏神天満宮諸用帳 元文四年三月廿四日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三五六 (宮作徳米他) 元文四年 一冊
- 三五七 (宮作徳米他) 元文五年 一冊
- 三五八 氏神天満宮諸用帳 元文五庚申年三月二拾四日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三五九 氏神天満宮諸用帳 寛保四年三月廿四日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三六〇 氏神天満宮諸用帳 寛保式壬戌年三月廿二日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三六一 (宮作徳米他) 寛保二壬戌年 一冊
- 三六二 (宮作徳米他) 寛延三年 一冊
- 三六三 氏神天満宮諸用帳 寛延三年三月廿四日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三六四 御門跡様久宝寺御下向御雜用割賦奉加牒 宝暦六子ノ年二月二日ヨリ帳 一冊
- 三六五 氏神天満宮諸用帳 明和四年亥ノ三月廿四日 六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三六六 (宮座下作算用) 明和四年亥年 一冊
- 三六七 御免(南都興福寺伽藍御再建爲御助成毎月富拾ヶ年之間於境内令興行者也) 安永三年正月 興福寺 一通
- 三六八 氏神天満宮諸用帳 安永七戌年三月廿四日 六反村谷川喜右衛門 一冊

寺社経濟

- 三三九 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四〇 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四一 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四二 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四三 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四四 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四五 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四六 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四七 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四八 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三四九 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三五〇 就開帳本堂大壇仏具勸進記 弘化三年三月吉日 和州当麻寺竹之坊役者 一冊
- 三五〇 書簡(御厨子之義) 壬三月廿日 竹之坊の高一光司様 一通
- 三五一 (祖師聖人御俗姓卷・彼岸会御文章卷巻御一門様御染筆疑無之者也) 明治九年五月六日 久宝寺村坊會法導課の谷川喜代造殿 一通
- 三五六 證(朱鑿合寄附) 明治九年十月 弘常寺住職佐々木忠深の谷川喜代造殿 一通
- 三五六 (仏障子越絵) 一綴

- 三〇九 覺(宮地宛口他) 安永七戌年 一冊
- 三一〇 天滿宮奇進帳 寛政元酉九月 一冊
- 三一 開田宮追奇附帳 文化八年未九月吉日 一冊
- 三三 詞田宮境内地普請奇進帳 文化十三年十一月月中旬 一冊
- 三三 宮田地勘定覚帳并諸出入控(天滿宮座中) 壬戌五年午正月吉日 一冊
- 三四 宮座之内谷川喜右衛門 一冊
- 三四 宮田地勘定帳并二諸出入控 壬戌五年午正月吉辰写 谷川喜右衛門 一冊
- 三五 證札元方元世話方并帳(南都興福寺御伽藍御再建為御助成先年之残御富再興行之儀) 文政五年午四月吉 一冊
- 三六 一紙之事(南都興福寺御伽藍再建為助成突富一件成就之上大元方歩唱) 文政八酉年六月 惣講中元方支配和泉屋利兵衛 高市光治殿 一冊
- 三七 一札(興福寺御伽藍御再建為助成残ル御富興行二付) 文政八酉年七月 元方支配和泉屋利兵衛 高砂屋林兵衛殿 一冊
- 三八 天の宮座中并二氏子衆御本社家根替奇進帳写 文政拾貳丑年正月 遷宮九月廿六日 座中谷川喜右衛門 一冊
- 三九 御本山割符銀請取通 文政十二年 弘常寺勘定元 伊三郎殿 一冊
- 四〇 反手形之事 文政十三年寅九月 淨安寺相續講元平野屋庄右衛門 高市光治殿 一冊
- 四一 卯年掛錢請取通 天保二辛卯歲三月日 淨安寺講中 高一光司殿 一冊
- 四二 修覆講金受取通 天保二卯三月 宗念寺講中 高一元景殿 一冊
- 四三 通 天保貳卯十月 宝泉寺講中 高市様 一冊
- 四四 覺(天滿宮様燈明料受納) 天保四巳歲六月十一日 宮座中 同座喜右衛門殿 一冊

- 三五 (入用割付請取通) 天保巳年 弘常寺 喜右衛門殿 一冊
- 三六 (御膳米御上他綴) (乙天保六未八月他) 正賢寺他 六反村喜右衛門殿 一綴
- 三七 天滿宮様御給仕帳 天保六年乙未十一月朔日 一冊
- 三八 修覆掛銀通 天保七申二月 淨安寺講中 高一 御中 一冊
- 三九 預金通 天保七申二月 平野屋利兵衛 淨安寺御講中 一冊
- 四〇 宮田地勘定扣帳通 丁天保八年酉正月吉日 (アツク) 一冊
- 四一 (金子受取) 天保十一年七月五日 淨安寺 高一 扇榮助殿 一冊
- 四二 (氏神宮田勘定書綴) 自弘化三年十月 至嘉永元年十二月 一綴
- 四三 (御下向入用他綴) 弘化三年 一綴
- 四四 寄進請取通 弘化四年未三月 実相寺世話方 高一 扇榮吉様 一冊
- 四五 天滿宮様燈籠寄進留帳 弘化四年未八月日 宮座谷川喜右衛門 一冊
- 四六 久御坊入用銀請取通 嘉永貳酉年九月 寺年番 組頭喜右衛門殿 一冊
- 四七 氏神紛失物願書写 嘉永三年戌九月二日 氏子惣代喜右衛門他一名 東棟御行 一冊
- 四八 氏神太鞍仕替奇進帳并二台共 嘉永五年九月 谷川喜右衛門 一冊
- 四九 氏神当夏雨こいにて太鼓そんじ買替入用扣 嘉永五年九月 一冊
- 五〇 氏神様御建家御座舖一件并二御年貢帳 嘉永五年十二月 谷川喜右衛門 一冊
- 五一 燈表替奇進帳(道明寺二之室) 嘉永七寅年八月 發起講中 一冊
- 五二 氏神天滿宮三十六歌仙梅松之額入用扣 安政五年戌年九月 谷川喜右衛門 一冊
- 五三 (奉納三十六歌仙并梅松之額) 安政五年戌年九月 発主六反村谷川喜右衛門 一冊

- 三四 (奉納三十六歌仙并梅松之額) 安政五年戌年九月 発主六反村谷川喜右衛門 一冊
- 三五 氏神天滿宮三拾六歌仙梅松ノ額写 安政五年戌年十一月 宮座ノ内谷川喜右衛門 一冊
- 三六 道明寺天滿宮様威徳講名寄帳 安政六年戌未年三月廿四日 世話人堂村榮五郎他二名 一冊
- 三七 道明寺天滿宮様威徳講懸錢集帳 安政六年戌未三月始り 世話人堂村榮五郎他二名 一冊
- 三八 氏神天滿宮燈明油代集帳 安政六年九月 一冊
- 三九 氏神天滿宮様油代拂方 安政六年 一冊
- 四〇 書簡(御寄米料落手) 正月十五日 弘常寺 谷川喜右衛門様 一通
- 四一 氏神木代 万延元年申八月 一通
- 四二 氏神宮油代集帳 万延元年申 一冊
- 四三 氏神宮油代帳 文久貳戌七月三日 一冊
- 四四 氏神天滿宮様江七日間奉獻燈二付氏子中寄進扣 文久貳壬戌年八月廿七日 一冊
- 四五 氏神天滿宮様江一七日之間奉獻燈二付氏子一統寄進帳 文久貳壬戌年八月 世話人甚三郎他二名 一冊
- 四六 氏神社獻燈二付勘定帳 文久貳壬戌年八月 一冊
- 四七 氏神天滿宮様獻燈二付勘定帳 文久貳壬戌年八月 一冊
- 四八 氏神社油代集帳 文久貳戌年十一月 一冊
- 四九 氏神宮油代勘定帳 文久貳戌年 一冊
- 五〇 氏神(明教寺上物受納綴) 亥正月十八日 一綴
- 五一 氏神天滿宮辻可燈立棒寄進帳 文久三年亥八月 一冊

- 五二 氏神社辻挑灯立棒寄進并二諸勘定帳 文久三年亥年九月 世話人田中甚三郎他四名 一冊
- 五三 亥ノ油代勘定帳 文久三年 一冊
- 五四 氏神社辻挑灯寄進不足追寄進帳 元治元年子九月 中ノ宮世話方 一冊
- 五五 (久御坊御連技様私宅迄御下向被遊候内佛江為冥加銀百目獻納) 元治元年子十二月十七日 一通
- 五六 御神酒御膳料記(元治貳丑年中丑之日并添御膳料共) 正月廿八日 世話人谷川喜右衛門他三名 道明寺二之室様 一冊
- 五七 (銀毫及御厚志) 丑正月 下間主税 六反村谷川喜右衛門殿 一通
- 五八 氏神社江子丑式ケ年燈明料寄進帳 慶應元丑年十一月 中之宮氏子仲 一冊
- 五九 (銀毫及御厚志) 寅正月 下間主税 六反村谷川喜右衛門殿 一通
- 六〇 氏神天滿宮太鞍張替寄進帳 慶應貳寅年八月 六反村 一冊
- 六一 氏神天滿宮太鞍張替寄進帳 慶應貳寅年八月 一冊
- 六二 氏神天滿宮太鞍張替寄進帳 慶應貳寅年八月 一冊
- 六三 氏神社油代集帳 慶應貳寅年十一月 世話方 一冊
- 六四 仕法帳(難波御堂御障子修覆講) 慶應三年卯八月 御障子講勘定元嶋屋市兵衛他二名 一冊
- 六五 氏神殿呵燈張替并二年中油代集帳 慶應三年卯年九月 一冊
- 六六 修覆講仕法書 慶應三年卯年十月 長圓寺世話方福知屋市十郎他二名 一冊
- 六七 道明寺年玉納 慶應三年卯年五月 松本八郎右衛門他三十二名 一通
- 六八 仕法書(即法寺庫裏修覆講) 慶應三年卯年 即法寺勘定元講元大和屋清兵衛 一冊
- 六九 氏神社油代集帳 慶應四年辰年七月迄 中ノ宮 一冊
- 七〇 氏神社油代集帳 明治元辰益從 一冊

三〇九	御供所再建寄進講請取通	明治二年巳三月	道明寺二之室世話方	一册
三一〇	氏神社祇燈御改名之節同断油代集メ帳	明治貳巳益前	中ノ宮	一册
三一〇	氏神社油代集帳	明治貳巳十一月	中ノ宮	一册
三一〇	(道明寺講請取綴)	自明治三年六月廿五日・至(明治)十九年十月廿五日		一綴
三一〇	道明寺天満宮威徳講掛集帳	明治三年八月廿四日	世話人谷川喜右衛門他三名	一册
三一〇	仕法帳	明治三年八月	二之室世話方	一册
三一〇	仕法帳	明治三年八月	二之室世話方	一册
三一〇	仕法帳	明治三年八月	二之室世話方	一册
三一〇	氏神社年中油代集帳并白燈かわらけ代共	明治三年十一月	中ノ宮	一册
三一〇	融通講仕法帳	明治四年辛未三月	講元島泉明教寺	一册
三一〇	氏神社油代集メ帳	明治四年未七月前		一册
三一〇	氏神社油代集メ帳	明治四年未十一月	中ノ宮	一册
三一〇	道明寺天満宮威徳講掛集帳	明治五年壬申三月改メ	世話人谷川喜代藏他三名	一册
三一〇	仕法講請取帳	明次五年壬申年六月	講元明教寺	一册
三一〇	仕法講請定帳	明次五年壬申年六月	講元明教寺	一册
三一〇	氏神社油代并諸入用集帳	明治五年壬申七月	中ノ宮	一册
三一〇	當村合社一条并二改氏神赤阪神社二付入用記	明治五年壬申年十一月十六日勘定立會共	六反村	一册
三一〇	金預リ之通(講元明教寺)	明治五年壬申年	金預リ田積仁平谷川喜代藏様	一通

三一〇	(成就社掛金受取綴)	戊十一月廿六日	南坊城世話方	一綴
三一〇	東之宮鹽売上帳	第八年二月十三日	五番組六反邸	一册
三一〇	赤阪神道具入建物控並三社鹽人足帳	第八年二月	五番組六反邸	一册
三一〇	宮亮弘勘定帳	明治八年二月	五番組六反村	一册
三一〇	宮亮拂勘定帳	明治八年亥二月	五番組六反邸	一册
三一〇	(宮勘定書附綴)	第八年三月改		一綴
三一〇	說教懸錢簿	九年四月	周旋懸谷川喜代藏様	一通
三一〇	證(受納)	自(明治)九年六月廿三日・至明治十六年十二月十八日	久坊舎志納所	一綴
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月		一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月	社中	一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月	社中	一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月		一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月		一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月	社中	一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月	社中	一册
三一〇	獻燈油料田永續社仕法	明治十年第八月	社中	一册
三一〇	御請書(地所氏神赤阪神社(御寄付))	明治參拾四年五月	中河内	一册
三一〇	御請書(地所氏神赤阪神社(御寄付))	明治參拾四年五月	中河内	一册
三一〇	御請書(地所氏神赤阪神社(御寄付))	明治參拾四年五月	中河内	一册
三一〇	委任狀(所有權移転登記申請)	明治三十四年六月	中河内郡長吉村大字六反赤阪神社他	一通
三一〇	(赤阪神社寄附田畑地)			一册
三一〇	(赤阪神社寄附田畑地)			一册
三一〇	記(御齊米受納)	自(明治)三十五年九月二十六日・至大正參年三月三日	弘常寺谷川御氏	一綴
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治卅五年五月廿九日	久坊舎志納所六反谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	証(受納)	明治三十五年十月廿八日	久坊舎志納所六反谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治三十六年一月九日	久坊舎志納所六反谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治卅六年七月一日	久坊舎志納所六反谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	証(寺納)	明治三拾六年八月十六日	高野山一乘院執事谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治三十六年十月卅一日	久坊舎志納所六反谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	証(受納)	自明治三十七年一月廿一日・至明治四十年六月三日	久坊舎(久宝寺別格別院)志納所谷川万寿治郎殿	一綴
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治三十七年六月四日	久坊舎志納所六反谷川	一通

三一〇	(宮地勘定之節調)	自明治元辰年・至十六年未		一通
三一〇	證(御齊米受納)	自(明治)十九年九月三十日・至(明治)三十四年十月九日	弘常寺谷川御氏	一綴
三一〇	記(表初穂請取)	廿年七月廿五日	土師神社世話方六反村世話方御中	一通
三一〇	(赤阪神社作徳米勘定書扣及請取書綴)	明治廿一年五月十三日他		一綴
三一〇	証(教義拡張義損金領収)	明治二十二年二月日	神宮教大阪本部福井未實谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	地所寄付証書(弘常寺維持ノ為メ寄付)	明治貳拾貳年三月廿五日	丹北郡六反村弘常寺名代人谷川万寿次郎殿	一册
三一〇	地所登記済証下付願(弘常寺寄付)	明治廿二年三月廿五日	丹北郡六反村弘常寺名代人谷川万寿次郎殿	一册
三一〇	寺院へ地所寄付御届	明治廿二年三月廿八日	河内国丹北郡六反村寄付人堂村理三郎他十三名大坂府知事西村捨三殿	一册
三一〇	(領収証綴)	明治廿二年八月六日他	明教寺	一綴
三一〇	(講持会志)	明治廿三年五月三日	本山受納所河内六反村谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	(飯飯米志受納)	明治廿四年十二月十一日	久坊舎六反村谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	記(受納)	自明治廿五年七月廿七日・至明治三十五年一月九日	久坊舎志納所	一綴
三一〇	梅松額二面并二三拾六歌仙再献	明治廿六年四月三十日	谷川万寿治郎殿	一册
三一〇	證(受納)	明治廿八年六月六日	明教寺納所谷川万寿治郎殿	一通

三一〇	御請書(地所氏神赤阪神社(御寄付))	明治參拾四年五月	中河内	一册
三一〇	御請書(地所氏神赤阪神社(御寄付))	明治參拾四年五月	中河内	一册
三一〇	委任狀(所有權移転登記申請)	明治三十四年六月	中河内郡長吉村大字六反赤阪神社他	一通
三一〇	(赤阪神社寄附田畑地)			一册
三一〇	(赤阪神社寄附田畑地)			一册
三一〇	記(御齊米受納)	自(明治)三十五年九月二十六日・至大正參年三月三日	弘常寺谷川御氏	一綴
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治卅五年五月廿九日	久坊舎志納所六反谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	証(受納)	明治三十五年十月廿八日	久坊舎志納所六反谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治三十六年一月九日	久坊舎志納所六反谷川万寿治郎殿	一通
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治卅六年七月一日	久坊舎志納所六反谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	証(寺納)	明治三拾六年八月十六日	高野山一乘院執事谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治三十六年十月卅一日	久坊舎志納所六反谷川万寿次郎殿	一通
三一〇	証(受納)	自明治三十七年一月廿一日・至明治四十年六月三日	久坊舎(久宝寺別格別院)志納所谷川万寿治郎殿	一綴
三一〇	証(金拾錢也受納)	明治三十七年六月四日	久坊舎志納所六反谷川	一通

川万寿次郎殿
 証(金拾銭也受納) 明治三十八年五月廿九日 久宝寺別格別院志納 一通
 所々六反谷川万寿次郎殿
 証(御厚志拜受) 明治三十九年十一月廿五日 久宝寺別格別院寺務 一通
 所々六反谷川万寿次郎殿
 証(御繼承御祝賀御厚志受納) 明治四十年五月一日 久宝寺村別 一通
 格別院願証寺々務所々谷川万寿次郎殿
 具申書(神社境内編入ノ義) 明治 村長ノ郡長宛 一通
 奉納(雨傘志木) 庚申堂々六反村谷川万寿次郎殿 一通
 〔威徳講用紙綴〕
 米初穂收納元帳 大正十四年十二月 赤阪神社 一通
 米初穂收納原簿 昭和貳年拾貳月 赤阪神社 一通
 麦初穂收納原簿 昭和貳年八月 赤阪神社 一通
 覚(宮屋敷年貢) 丑正月六日 六油三々谷利殿 一通
 覚(天満宮永代護摩講御寄附神納) 亥正月八日 道明寺二濃室知事々高一元景殿 一通
 賞(御齋米料受納他) 正月十三日他 弘常寺々谷川喜右衛門様 一綴
 〔宮屋舖年貢〕 正月十五日 水谷氏 一通
 覚(勘定) 戊正月 年番之内仁右衛門々外年番衆中 一通
 〔受取〕 二月廿八日 辻三々中宮様 一通
 〔中宮受取綴〕 三月四日他 一綴
 〔御上棟他志〕 未三月十二日 下間式部卿他一名々高市元景 一通
 書簡(御厨子之義) 四月六日 (竹之坊) 一通

覚(御厨子) 四月十三日 佛蘭岩井利兵衛々高一光司様 一通
 舌代(寺頼母子) 卯月十九日 小枝々東谷川 一通
 覚(講元) 統々出金受取) 子五月六日 壺井宮講中代木綿屋平五郎 一通
 高一光次様
 覚(受取) 六月十二日 甚七々六反氏子様 一通
 覚(受取他) 未六月十九日他 一通
 〔天宮受取綴〕 七月二日他 一綴
 〔銀札式封受納〕 七月十五日 奥山善教寺々高田奥田屋九兵衛殿内 一通
 覚(御明拾貳包他受納) 酉七月十八日 超願寺納所々六反村南組御門徒中 一通
 口上(宮勘定) 丑七月十八日 水谷々谷川御氏 一通
 〔御新堂御上棟志〕 巳八月十二日 川那部帶刀他一名々大坂浄安寺 一通
 門徒高野晃司
 口代(御宮太殿張替之義) 八月十六日 谷喜右衛門々水善右衛門他四名 一通
 覚 八月廿日 酒屋作七々天満宮御社御世話人御衆中 一通
 覚(御額代他受取) 未十月廿八日 森重佐平々谷川喜右衛門様 一通
 覚(御寄進神納) 十一月三日 (柏原稲荷) 要伊豫世話方 六反村谷川喜右衛門様 一通
 覚(敷地年貢) 十二月廿六日 水谷々西谷川御氏 一通
 書簡(作徳銀) 未十二月廿六日 水谷々谷川御氏 一通
 覚(屋敷年貢) 十二月卅日 油三々谷喜殿他一名 一通
 覚(陸ノ宮寄進割) 巳十二月 一通

書簡(御厨子之義二付) 閏月廿四日 たじり観音寺々うなき谷高一様 一通
 氏神社亥年油代あつめ帳 一冊
 覚(妙見宮奉納料受納) 河州丹北郡六反村氏子肝煎々伊丹屋平兵衛様他十九名 一綴
 覚(妙見宮御奉納料受納) 河州丹北郡六反村氏子肝煎 一冊
 口演(御初穂御奉納) 一冊
 仕法帳(和州当麻寺竹之坊堂舎修復講) 当麻竹之坊勘定元 一冊
 仕法帳(和州当麻寺竹之坊堂舎修復講) 当麻勘定元 一冊
 仕法帳(当麻寺竹之坊堂舎修復講) 当麻勘定元 一冊
 仕法書(海宝寺諸堂修復講) 海宝寺勘定元 一冊
 修復手当銀催合講 二之室世話方 一冊
 定(修復講) 一通
 道明寺威徳講懸ヶ銀帳 世話人 一冊
 拂方差引書(弘常寺) 一冊
 天満宮御奉納名前帳 道明寺二之室・威徳講世話方 一冊
 大神宮様献上金子包紙) 一冊
 〔御本尊戸張三方他) 一冊
 〔五拾目五郎右衛門他) 一冊
 〔鳥目五百文他) 世話人増右衛門他十二名 一冊
 造 營・修 復
 乍恐以書付奉願上候(氏神北ノ宮府都大明神社拜殿修復) 明和一通

三年戊五月廿七日 木本村庄屋宇右衛門他二名々御奉行様
 口上書を以申上候(景請御尋) 明和四亥九月廿六日 左兵衛他二名 一冊
 庄屋・年寄中
 請合證文之事(妙見宮屋根替) 安永四年未九月六日 鉢屋丁家根 一通
 覚(銀百七拾目相済申候) 九月六日 六反村氏子中々家根屋嘉右衛門殿 一通
 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明願宮本社拜殿再建・板新 一通
 建) 安永八年亥八月十八日 六反村庄屋茂 郎幼少二付後見年寄善右衛門他六名 御奉行様
 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明願宮本社拜殿再建・板新 一通
 建) 安永八年亥八月十八日 六反村庄屋茂 郎幼少二付後見年寄善右衛門他六名 御奉行様
 氏神明願宮本社拜殿板新再建之儀) (安永八年亥八月十八日) 一通
 乍恐口上(氏神明願宮本社并拜殿板新再建之儀) 安永八年 一通
 亥八月十九日 河嘉丹北郡六反村年寄善右衛門他五名 角倉亨一様
 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明願宮拜殿建立) 安永八年亥八 一通
 月 六反村年寄善右衛門他二名 御奉行様
 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明願宮拜殿建立) 安永八年亥八 一通
 月 六反村年寄善右衛門他二名 御奉行様
 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明願宮拜殿建立) 安永八年亥八 一通
 月 六反村年寄善右衛門他二名 御奉行様
 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明願宮本社拜殿再建・板新 一通
 建) 安永八年亥八月 儀兵衛他三十四名

- 三〇 乍恐以書付御願奉申上候(氏神明顯宮本社拜殿再建・板辦新
建) 安永八亥年八月 六反村氏惣代八兵衛他六名・角倉与一様御
役所 一冊
- 三一 妙見宮寄進帳 安永九年正月 河内内丹北郡六反村 一冊
- 三二 乍恐以書付御願奉申上候(天神宮作事願下書) 安永十年丑四月 一冊
- 三三 六反村氏惣代善右衛門他六名・御奉行様 一冊
- 三四 氏神社御家根替願書控 安永拾年丑四月 六反村氏子總代善右衛門
他六名・御奉行様 一冊
- 三五 天満宮本社拜殿板辦再建入用帳 天明元年丑四月吉日 一冊
- 三六 天満宮拜殿再建入用帳(本社板辦) 天明元年丑四月吉日 一冊
- 三七 天神宮修復願入用覚 天明元年丑四月 一冊
- 三八 乍恐以書付御願奉申上候(天神宮普請願) 天明元年丑五月七日 一冊
- 三九 六反村年寄宮座善右衛門他三名・御奉行様 一冊
- 四〇 乍恐以書付御願奉申上候(氏神天神宮本社拜殿再建・板辦新建) 一冊
- 四一 天明元年丑五月七日 六反村年寄善右衛門他三名・御奉行様 一冊
- 四二 氏神天神宮願書控(普請) 自天明元年丑五月七日・至文政三年辰二
月廿日 谷川喜右衛門 一冊
- 四三 氏神社願書之控(天神宮本社拜殿板辦再建之儀御尋二付御答) 一冊
- 四四 天明元年丑五月十四日 河内丹北郡六反村庄屋茂一郎他二名・角倉与
一様御役所 一冊
- 四五 乍恐口上(当村氏神天神宮本社拜殿板辦再建之儀) 天明元年丑
五月 河内丹北郡六反村年寄善右衛門他二名・御奉行様 一冊
- 四六 天満宮御修復大工飯數覚并二諸入用 天明元歲丑七月 宮座中 一冊
- 四七 天満宮御修復大工飯數覚 天明元年丑七月 宮座中 一冊
- 四八 天満宮本社拜殿板辦再建奇進帳 天明二歲寅三月吉日 一冊

- 三五 乍恐以書付老御斷奉申上候(氏神明顯宮本社拜殿板辦未再建) 一冊
- 三六 天明八年申十二月十四日 六反村年寄善右衛門他二名・御奉行様 一冊
- 三七 乍恐口上(氏神明顯宮本社拜殿八再建相濟候得共社板辦八未出來
不仕候) 天明八年申十二月十四日 六反村庄屋病氣三付年寄善右衛
門他三名・御奉行様 一冊
- 三八 乍恐口上(氏神明顯宮本社拜殿再建相濟候へ共板辦者未出來不仕
候) 天明八年申十二月十四日 六反村年寄善右衛門他三名・西御奉
行様 一冊
- 三九 乍恐口上(氏神妙見宮拜殿再建相濟候へ共板辦者未出來不仕
候) 天明八年申十二月十四日 六反村年寄善右衛門他一名・御奉
行様 一冊
- 四〇 乍恐口上(氏神天神宮拜殿八再建相濟候得共社板辦八未出來不
仕候) 寛政貳年戌十二月十八日 六反村年寄善右衛門他一名・御奉
行様 一冊
- 四一 乍恐口上(氏神天神宮拜殿八再建相濟候得共社板辦八未出來不
仕候) 寛政貳年戌十二月十八日 六反村年寄善右衛門他一名・御奉
行様 一冊
- 四二 乍恐奉願上候(弘常寺本堂修復) 寛政九年巳四月五日 六反村弘
常寺看坊圓成他三名・御奉行様 一冊
- 四三 天神宮本社屋根檜皮葺替諸支扣 文化元甲子年八月 一冊
- 四四 天神宮本社屋根檜皮葺替諸支扣 文化元甲子年八月 一冊
- 四五 乍恐以書付奉願上候(氏神天神宮本社拜殿修復) 文化貳年丑四
月七日 年寄善右衛門他二名・御奉行様 一冊
- 四六 乍恐以書付奉願上候(物置納屋修復) 文化貳年丑四月七日 六反
村弘常寺看坊忠服他二名・御奉行様 一冊
- 四七 氏神社願書控(天神宮本社拜殿修復) 文化貳年丑八月 年寄善兵 一冊

- 衛他二名・御奉行様
- 三〇 口上(氏神明顯宮拜殿格窓修復) 文化六年巳七月何日 氏子惣代 一通
- 三一 誰他二名・誰殿
- 三二 口上(氏神明顯宮拜殿格窓修復) (文化六年巳七月) 一通
- 三三 乍恐書附を以御願奉申上候(氏神明顯宮拜殿板辦修復) 文化六
年巳九月十三日 年寄善右衛門他二名・御奉行様 一通
- 三四 乍恐書附を以御願奉申上候(氏神明顯宮拜殿板辦修復) 文化六
年巳九月廿一日 年寄善右衛門他二名・御奉行様 一通
- 三五 (当麻寺護摩堂再建之儀) 文化六年巳秋九月 和嘉当麻寺竹之坊
役者 一冊
- 三六 口上(氏神明顯宮修復願之儀) 文化六年巳十月九日 大工太助他
二名・平岡完左衛門殿 一通
- 三七 乍恐口上(氏神明顯宮拜殿板辦修復出來立御届ケ) 文化七年午
五月 善右衛門他一名・御奉行様 一通
- 三八 飼田宮普請入用帳 丙文化十三條子十一月吉日 世話人善左衛門他
十三名 一冊
- 三九 乍恐以書附奉願上候(氏神天神宮燈釣所并板辦普請) 文政三
年辰二月十八日 六反村庄屋源右衛門他二名・御奉行様 一通
- 四〇 乍恐口上(氏神天神宮燈釣場・板辦普請願之儀) 文政三年辰
二月廿日 御願分六反村年寄善左衛門・當麻御役所 一通
- 四一 天神宮本社地上ケ并再宮・回廊板辦普請二付願并人足諸事扣 一冊
- 四二 文政三年辰二月 一冊
- 四三 天満宮板辦普請勘定帳 庚文政三年辰七月吉日 一冊
- 四四 天満宮御屋根替諸入用勘定帳 文政十二年丑九月吉日 一冊
- 四五 證(鳥目志貫文也納) 天保七申年四月 御室御所八十八ヶ所御再建 一通

- 方・高砂屋林兵衛殿
- 三五 天野宮普請二付宮座荒氏子トかけ引成其訳遺書留置 弘化三
年八月始メ・同四年未八月 一冊
- 三六 氏神社願書控(天神宮家根編延板卷二仕度) 弘化四年九月十
七日 喜右衛門他二名・御奉行様 一冊
- 三七 乍恐以書附奉願上候(氏神天神宮家根編延板卷二仕度) 弘化四
年九月十七日 喜右衛門他二名・御奉行様 一冊
- 三八 氏神社御家根替願書控 弘化四年丁未九月 一冊
- 三九 乍恐口上(六反村氏子天満宮之儀二付) 弘化四年未十一月二日 一冊
- 四〇 (飼田宮普請) 嘉永二酉年十二月 世話人善左衛門他十三名 一冊
- 四一 天満宮取替扣帳 嘉永三年戌正月 宮座館谷川喜右門 一冊
- 四二 寺社勸化其外取締御敷願之写 嘉永三戌年九月 小野 一冊
- 四三 覚(取入) 嘉永三年戌十一月廿一日 宮座政治郎・六反村谷川喜右衛
門様 一通
- 四四 天満宮内陣之事 嘉永三年十一月再建 願主谷川氏喜右衛門 一冊
- 四五 覚(御宮ふしん分受取) 戊十二月廿四日 大佐右衛門・谷川喜右衛
門様 一通
- 四六 口上(氏神天満宮大工遣并諸入用) 嘉永四年亥十二月 谷川喜右
衛門・堂村榮五郎様他二名 一冊
- 四七 (書附綴) 一綴
- 四八 修復寄進帳 嘉永五年子正月 道明寺二之室世話方 一冊
- 四九 本堂再建月掛請取通 子ノ五月・山科御自跡西宗寺講中・谷川喜
右衛門様 一通
- 五〇 (氏神普請中手并二買物書附綴) 自(安政五年)七月廿六日・一綴
至(安政六年)正月四日

- 三〇五 氏神天満宮家根替願書之写 戊安政五年午八月吉日 座中谷川喜一册
右衛門
- 三〇六 氏神天満宮家根替願書 戊安政五年午八月吉日 座中谷川喜右衛門 一册
- 三〇九 氏神天満宮屋根替^{ノミ}ノ^マ普請中夫々吳細書印置 戊安政五年
午八月吉日ヨリ初リ 座中谷川喜右衛門 一册
- 三〇七 氏神天満宮御本社家根替并格窓拜殿^{ノミ}復諸入用勘定并寄進附 一册
帳 戊安政五年午八月
- 三〇八 氏神天満宮御本社家根替并格窓拜殿^{ノミ}復諸入用勘定并寄進附 一册
帳 戊安政五年午八月
- 三〇九 氏神天満宮家根替^{ノミ}復ニ付氏子足大工手伝扣帳 戊安政五年 一册
午八月
- 三〇〇 氏神天満宮屋根替ニ付諸扣覚帳 安政五年午八月 一册
- 三〇一 乍恐口上(氏神天満宮社屋根板取替) 安政五年午九月十三日 右 一通
村(六反村) 大工孫兵衛他三名ノ御奉行様
- 三〇二 本宮^{ノミ}復銀請取通 安政六年九月 喜右衛門殿 一通
- 三〇三 天満宮御屋根替寄進帳 文久元年辛酉七月 道明寺ニ之室世話方 一册
- 三〇四 専光寺再建寄進帳 久文三亥十一月十一日 森田御氏 一册
- 三〇五 證(天満宮御屋根替ニ付御寄附) 明治二十二年二月廿日 河内道 一通
明寺村土師神社社務所ノ谷川万寿次郎殿
- 三〇六 赤阪神社再建費割当寄附金受取之証 自明治廿三年九月・至全廿 一通
四年八月 寄附人谷川万寿次郎
- 三〇七 證(氏神本殿拜殿再建ニ付御懇志神納) 明治廿五年十二月日 赤 一通
阪神社建築掛ノ織田郁三郎殿
- 三〇八 證(氏神本殿拜殿再建ニ付御懇志神納) 明治廿五年十二月日 赤 一通
阪神社建築掛ノ清水稿三郎殿

- 三〇九 證(本院御堂並ニ庫裡再建ニ付御寄附) 明治卅三年二月一日 信 一通
州善光寺々務職水代宿坊最勝院ノ谷川万寿次郎殿
- 三〇〇 證(本堂増築費御寄附受納) 明治三十四年五月廿五日 河内内道 一通
明寺ノ谷川万寿治郎殿
- 三〇一 記(御坊御再建志受納) 四月廿五日 天演御坊取極方勘定方ノ高一 一通
元景様
- 三〇二 書簡(宮雨もり取斗) 午五月廿六日 谷喜右衛門ノ水善右衛門様他 一通
四名
- 三〇三 書簡(氏神本社屋祢替) 八月廿九日 堂村ノ谷川御氏へ 一通
- 三〇四 覚(御再建志御上納) 丑九月廿一日 難波御堂飯上納所ノ大坂廿四 一通
日尼講高砂屋々
- 三〇五 書簡(木地代他) 十一月六日 鋸市ノ谷川様 一通
- 三〇六 覚 勿極月 一通
- 三〇七 信惠院殿法如上人御木像御殿建立帳 一通
- 三〇八 北辰妙見宮寄進帳 河内丹北郡六反村氏子世話人 一册
- 三〇九 曼茶羅堂修復講仕法帳 当麻寺勘定元 一册
- 四〇〇 曼茶羅堂修復講仕法帳 当麻寺勘定元 一册
- 四〇一 氏神修復受取綴) 一綴
- 四〇二 (本堂造立之義) 年月月日 庄屋 一他二名ノ平岡作左衛門様 一通
- 四〇三 (宮普請) 世話人増右衛門他九名 一册
- 四〇四 口演(修驗) 九月十六日 薩劬蓮光院弟子塚口屋宗助伴之助事士 一通
井泰了院ノ嶋屋喜右衛門殿他一名

修 驗 道

- 三〇六 覚(兩尊之儀ニ付) 九月廿七日 蓮光院内全了院ノ嶋屋喜右衛門殿 一通
- 三〇九 一札(修驗道) 寛政十一未年十月 (差出人切取) ノ龍山組大和屋 一通
半兵衛殿他
- 三〇〇 堅禮 寛政十一未年十月 (差出人切取) ノ龍山組惣講中衆 一通
- 三〇一 (雜) 一東
- 三〇二 (袋) 一東
- 三〇三 (こより) 一東

雜

以上

大阪府河内国洪川郡六反村誌

23.5×16.5cm 7丁

大阪府

河内国

洪川郡

六反村、本村古ヨリ享保之年間ニ至ル迄、戸數之數凡ソ十七アリ、僅ニ一小村落ヲナス、以後、其戸籍ヲ丹北郡六反村ニ移編セシモノナラン乎、故ニ其頃ヨリ人煙變シテ耕田トナリ、今猶 丹北郡六反村ノ所有トス

疆域

東ハ小選及平野川ヲ以テ、志紀郡木本村ニ境シ、西ハ小選ヲ以テ、丹北郡六反村ニ隣リ、南ハ小選ヲ以テ、丹北郡木本村ニ界シ、北ハ小畔及小選ヲ以テ、同郡太子堂村ニ相對ス

幅員

東西二町八間、南北二町四拾三間面積

管轄沿革

享保以前ヨリ徳川氏ノ治タリ、代官氏名不詳、同九中年上林門太郎、四亥年上林又兵衛、同六廿年石原清左衛門、同七寅年石川伝兵衛、同十二年玉虫左兵衛、同十四酉年小堀仁右衛門、元文三年小堀左源太、寛保元酉年小堀十左衛門、同三亥年青木治郎九郎、延保元年奥谷半四郎、寛延二己年小川新右衛門、宝曆元未年石原清左衛門、同六年井上河内守ノ所領トナリ、四歳ヲ経テ旧ニ復ス、同九年萩原藤七郎、同十辰年内藤十右衛門ヲシテ之ヲ預ル、同年松平周防守ニ与フ、十一歳ヲ経テ再ヒ旧ニ復ス、明和七寅年代官小堀敷馬、安永四年角倉与一、天保十一年、同年迄不詳、石原清左衛門、同十四卯年都築金三郎、弘化元辰年築山茂左衛門、同二己年都築金三郎、嘉永九年竹垣三右衛門、同二酉年川上金吉助、安政三辰年多羅尾民部等ヲシテ支配

總計金二百八拾四円七拾一錢四厘

但、地租金ハ明治九年改正額、地方税金ハ同十三年度調

川

平野川、上流志紀郡南木本村界ヨリ来リ、村ノ東端ヲ北流シ、下流太子堂村ニ入ル、長一町二拾一間、巾、深五尺、舟楫ノ利アリ

堤壩ナシ

(水源ヲ新大和川ノ分流ニシテ、志紀郡柏原村青地樋ヨリ発シ、諸村ヲ過キ、本郡ヲ経、摂津国ニ至リ、淀川ニ注ク)

荒堀井路、村ノ東方平野川ヨリ来リ、中部ヲ西流シテ、西方丹北六反村ニ入ル、長一町二十間、巾八尺、支流一派アリ、是田畑六反余ノ養水ニ便ス
東代井路、村ノ東方荒堀井路ノ分流ニシテ、中部ヲ曲流シテ、南流シ、宇辰巳田ニ入ル、長二町、巾四尺、支流一派アリ、是田畑二町四反余ノ養水ニ便ス

道路

里道、村ノ中部ヲ通ス、東方木本村界ヨリ来テ、西方六反村ニ達ス、長壹町十二間、巾八尺

池

小池一所アリ、是用水ニ供ス

物産

産出物

- 米 其質佳 百四十石 丹北郡六反村ニ輸ス
- 蚕豆 其質佳 二十八石 同上
- 粟 其質佳 拾五石 同上
- 芙蓉 其質佳 拾五石 同上
- 菜種 其質良 三拾石 同上

右之通相違無之候也

河内国洪川郡六反村

戸長

明治十五年七月

大阪府知事建野郷三殿

水谷貞平圖

大阪府河内国丹北郡六反村誌写

セシム、明次ノ初年、維新ノ革命アリ、隨テ亦、政体ニ變ス、尋テ南司農局ノ支配トナリ、二年河内県ノ治トナリ、三年堺県ニ屬ス、十四年二月更ニ大阪府ニ併ス

里程

大阪府廳ヨリ東南四里三拾町

八尾郡役所ヨリ南方一里四町五拾一間

東ハ丹北郡木本村元標ニ至ル、三町二拾間

西ハ丹北郡六反村元標ニ至ル、二町拾五間

南ハ志紀郡木本村元標ニ至ル、七町四拾間

北ハ同郡太子堂村元標ニ至ル、六町拾八間

地勢

概ネ平夷ニシテ、其地形東西ニ短ク、南北ニ長シ、陸ニ往還ノ道路ナク、故ニ車馬通

セス、水ニ平野川アリテ東北隅ヲ環流ス、故ニ舟楫ノ利アリ

地味

其色淺黒、砂礫ヲ交フ、故ニ其地沃ナラス、稍 菜蔬ニ適ス、又水旱ノ両憂アリ

税地

田四町九反四歩

畑四町六反壹畝二拾六歩

總計九町五反二畝歩

但、明治八年旧檢反別

田七町五畝十二歩

畑二町九反七畝九歩

總計拾町二畝二拾壹歩

但、明治九年改正反別

貢租

地租米七拾六石六斗三升一合

此金五百三拾二円八拾二錢四厘

賦金金十八円

總計米七拾六石六斗三升一合

金五百五十四円八十一錢四厘

但、明治八年旧租賦金

地租金二百六拾三円四拾九錢四厘

地方税金二拾壹円貳拾二錢

(谷川家文書二)

大阪府河内国丹北郡六反村誌写

23×15.5cm 10丁

大阪府地誌

河内国丹北郡六反村

本村古ハ土師郷ニ屬ス、元弘年間ニ至ル迄、赤阪村ト稱呼セシカ、楠氏勤王ヲ盡シ、赤阪城ニ於テ賊軍ト屢々攻戰アリ、是ニ於テ、本村ノ名稱同一ナルヲ懼リ、改メテ本名ヲ稱、尔後、分郷御改稱等、未嘗テ有ラス、明治五年第十九区ニ編入シ、七年四月更ニ第二大区一小区ニ改ム、十三年遂ニ区ノ稱ヲ廢ス

疆域

東ハ井路及小畔ヲ以テ、洪川郡太子堂・六反ノ兩村ニ相界シ、西ハ大乗川中央ヲ以テ、全部出戸村・長原村ノ兩村ニ境シ、南ハ小畔ヲ以テ、同郡木本村ニ接シ、北ハ小畔及小選ヲ以テ、洪川郡太子堂ニ相連ル

幅員

東西五町三拾四間、南北八町貳拾六間余面積

管轄沿革

後水尾帝即位ノ四年、豊臣氏已ニ其系ヲ絶チ、天下ノ執權、全ク徳川氏ニ歸シテヨリ、氏此地ヲ領ス、元和元初年代官長谷川伝兵衛、全七酉年藤林市兵衛、全九亥年末吉孫左衛門、承応二己年末吉勘平ヲシテ支配セシム、天和二戌年稲葉丹後守ノ所領トナル、四歳ヲ経テ旧復ス、代官長谷川六兵衛之ヲ支配ス、宝永二酉年稲垣對馬守知行所トナリ、七歳ヲ経テ正徳元初年其子和泉守ヲシテ之ヲ襲カシム、又十六年ヲ経テ再ヒ旧ニ復ス、享保十一年年代官石原清左衛門、全十五戌年平岡彦兵衛、元文元辰年千種清右衛門預リ所トナリ、全二己年布絶弥市郎支配シ、全四未年又清右衛門ニ復ス、全五申年池田喜八郎ヲシテ支配セリ、寛保三亥年再ヒ清右衛門ニ復ス、延享元子年内藤十右衛門、全丑年奥谷半四郎、寛延二己年小川新右衛門、宝曆二申年石原清左衛門、全六

大坂府河内国丹北郡六反村誌序

子年井上河内守知行所トナリ、四歳ヲ経テ三タヒ旧ニ復ス、全九列年萩原藤七郎之ヲ預ル、全十辰年角倉与市支配トナリ、全十一已年松平周防守ニ与フ、十年ヲ経テ四タヒ復ス、明和七寅年代官与市ノ支配ニ復ス、寛政二戌年鈴木新吉、全六寅年篠重兵衛、全七卯年池田仙九郎、享和三亥年柘村又左衛門、文化元子年木村周藏、全二丑年重田又兵衛、文化十四年大久保加賀守所領トナリ、後世襲シテ、遂ニ慶応ノ季ニ及フ、方是時、徳川氏已ニ其職ヲ辞シ、王室万機ヲ親ラス、明治初年南司農局ノ支配タリ、後幾年ナラスシテ癸藩置県ノ舉アリ、二年河内県ニ属ス、三年堺県之ヲ管轄ス、十四年二月大坂府ニ合ス

里程

大阪府廳ヨリ東南四里二十六町
八尾郡役所ヨリ南北七里二町三十六間
東ハ全郡北木本村元標ニ至ル、九町五十九間
西ハ全郡出戸村元標ニ至ル、十一町十五間
南ハ全郡若林村元標ニ至ル、十八町廿五間
北ハ渡川郡亀井村元標ニ至ル、十三町三十六間

地勢

四面皆並野ニシテ、人烟其中心ニ位ス、一條ノ浅流ハ西境ヲ驅セ、以テ田圃ノ溝漚ニ注ク、運輸便ナラス、奥墟ノ利絶テ無シ

地味

其急淺黒、粘土最モ多シ、禾稷ニ宜シトス、又早ニ苦マサレハ、水ニ困ムノ憂アリ、常ニ其一ヲ免ル、能ハス

税地

田三拾六町六反六畝拾歩
畑三町五畝二歩
宅地二町六反七畝拾二歩
總計五拾二町四反八畝廿三歩
但シ、明治八年旧檢反別
田四拾四町八反四畝六歩
畑拾町三反四畝二拾七歩
宅地三町五反八畝九歩
總計五拾八町七反五畝拾二歩
但、明治九年改正反別

貢租

地租米三百四十一石七斗二升六合
此金二千三百七十六円五錢八厘
賦金六拾円

總計米三千四百一十石七斗二升六合
此金二千四百三十六円五錢八厘

但、明治八年旧租賦金
地租金一千五百八円二錢六厘
国租金拾円

地方税金壹百零七拾七錢
總計金壹千三百七拾五円四拾五錢八厘

但、地租金明治九年改正額、国税・地方税金ハ同十三年度調

戸数
本籍百四拾三戸、平民
社零戸、村社
寺零戸、眞宗

總計百四拾五戸

但、明治九年一月一日調

人数
男三百五拾零口、平民
女三百五口、平民

總計六百五拾口

但、同上

川
大乗川、上流木ノ本村界ヨリ来リ、村ノ西境ヲ繞流シテ、下流太子堂・出戸兩村界ニ入ル、長六町七間、中二間、深五尺、舟筏通セス

堤塘ナシ
（水瀧ヲ大和川ノ分流ニシテ、志紀郡太田村榎木樋ヨリ来リ、本村ヲ過

キ、渡川郡亀井村ニ至リ、平野川ニ入ル

馬場井路、村ノ東方渡川郡六反村界ヨリ来リ、竹松井路ト稱シテ中部ヲ環流シ東端ニ至ル、又、石干井路ト改稱シ、西南流シテ大乗川ニ入ル、長拾四町四拾三間二尺、中

廣キ所九尺、狭キ所六尺、支流四派アリ、是田畝式拾九町五反二畝ノ養水ニ便ス

馬洗井路、村ノ中部字馬洗樋ヨリ来リ、北流シテ渡川郡太子堂村界ニ入ル、長サ四町

二拾三間二分、中六尺、支流一派、是田畝四町七反ノ養水ニ便ス

養水三派、是田畝七町五反ノ養水ニ便ス

而田井路、村ノ中部字馬場井路ノ分流ニシテ、南部ヲ回流シテ、西方大乗川ニ入ル、長四町十八間、中六尺、支流二派アリ、是田畝三町九反ノ養水ニ便ス

林
飼田林、官有ニ属ス、東西十五間七分、南北九間三分、反別四畝二拾七歩、村ノ東部ニ在リ、雜木ヲ生ス

明見林、官有ニ属ス、東西八間三分、南北八間九分、反別三畝六歩、村ノ中部ニ在リ

天満林、官有ニ属ス、東西二間五分、南北六間八分、別反十八歩、村ノ中央ニ在リ、棕櫚ノ頗ル老タルアリ

但、明治九年反別

道路
里道、村ノ中部ヲ洞通ス、北方渡川郡太子堂村界ヨリ来リ、南方木本村ニ達ス、長八町二拾三間二分、中八尺、土俗根寺道ト云フ支道アリ

里道、村ノ中部ヲ洞通ス、東方渡川郡六反村界ヨリ来リ、西方出戸村ニ達ス、長六町

志間七分、中八尺、支道アリ

掲宗場
村ノ北方入口ヨリ四町四拾八間ノ所ニ在リ

社
赤阪神社、式外村社、社城東西四間五歩、南北拾間、面積四拾五坪、村ノ中部ニ在リ、祭神素戔嗚尊、天満宮、御神社、飼田素戔嗚尊、本村古ヨリ村社四社アリシカ、明治

五年四月、更ニ之ヲ合祀シテ本社トス、例歳六月十一日ヲ以テ祭式トス

寺
弘常寺、寺城東西十一間五尺、南北十一間三尺、村ノ中心ニ在リ、眞宗本願寺ノ末流

ナリ、寛永二十年僧壽清ノ開基創建ナリ

学校
公立亀井小学、渡川郡亀井村ニ在リ、本村

生徒男四十八人
女二十人

但、明治九年一月一日調

大坂府河内国丹北郡六反村誌序

村役所
東西四間三尺、南北二間、面積八坪六分、村ノ東部ニアリ

製造所
燈油製造場、水車場八拾一坪余、渡川郡太子堂村ニ在リ、是本村住水谷三左衛門ナル者、明曆三酉年初テ此地ニ建設シ以テ今ニ同氏ノ所有タリ

物産
産出物
米
其質佳 六百六十石 輸出ニタラス

製造物
油
其質良 百五拾石 大阪地方互輸送ス

油粕
其質良 二万余玉 近傍エ輸送ス

綿木綿
其質佳 九十匹 大阪地方エ輸ス

アテ木綿
其質良 三千六百匹 大阪地方エ出ス

民業
男工二戸、商四戸、除ハ農ヲ業トス
女稼穡ノ閑、皆紡織ヲ為ス

右之通相違無之候也

河内国丹北郡六反村
戸長 谷川万寿次郎

明治十七年一月廿日
大阪府知事建野郷三殿

一九一

関西大学所蔵

河内国丹北郡六反村谷川家文書目録

昭和五十五年三月一日発行

関西大学図書館

大阪府吹田市山手町

印刷

ナニワ印刷株式会社
大阪市北区天満一丁目九番一九号